

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョン液晶テレビ

型
番

LVW32EU2
LVW24EU2

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

はじめに

本機には、はじめて電源を入れたときに、“かんたん設定”画面が表示され、テレビ放送の視聴に必要な設定を行なう機能があります。

「かんたん設定をする」P.30をご覧ください。

本書のなかで使用しているイラストはLVW32EU2のものです。



保証書について

- 保証書に販売店名と購入日(購入日を証明する納品書や領収書)の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

安全上のご注意

6

各部のはたらき

12

テレビを見る
ための準備

接続・設定を
わかりやすく説明
しています

16

テレビを見る

34

テレビを
使いこなす

48

デジタル放送を
視聴予約する/
見る

56

テレビをお好みの
設定にする

62

USB-HDD を
使う

94

お知らせ

110

さまざまな情報

114

安全上の ご注意

安全のために必ずお守りください.....	ページ 6
ご使用上のお願い.....	10
● 電波妨害について	10
● 搬送について	10
● 画面の残像について	10
● 動作時の本体温度について	10
● 液晶パネルについて	10
● 本機の設置についてのお願い	11
● 転倒防止についてのお願い	11

各部の はたらき

本体前面 / 側面 / 後面	12
リモコン.....	14
● ふだんよく使うボタン	14
● さらに便利に使いこなすボタン	15

テレビを見るための 準備

テレビを見るまでの準備の流れ.....	16
準備 1 付属品を確認する	17
準備 2 リモコンの準備をする	17
● 乾電池を入れる	17
準備 3 スタンドを取り付ける	18
準備 4 miniB-CASカードを入れる	19
● miniB-CASカードの入れかた	19
準備 5 アンテナ線(同軸ケーブル)をつなぐ.....	20
● UHFアンテナ.....	20
● BS / 110度CSアンテナ	21
● レコーダーを通して接続するとき	22
● CATV(ケーブルテレビ)アンテナ	22
準備 5-1 他の機器とつなぐ	23
● ビデオとの接続	23
● DVDプレーヤーとの接続	23
● HDMI機器との接続	24
● デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続	25
準備 5-2 LAN端子につなぐ.....	26
● FTTH/CATV回線.....	27
● ADSL回線	27
準備 5-3 外付けUSB-HDDをつなぐ	28
準備 6 電源を入れる	29
● 電源コードをつなぐ	29
● 電源を入れる	29
準備 7 かんたん設定をする	30
地上デジタル放送が映らないとき.....	33

テレビを見る

	ページ
デジタル放送を見る (地上・BS・110度CSデジタル)	34
データ放送を見る	36
他の機器の映像を見る (入力切替)	37
音声を切り換える	38
自動的に電源を切る (おやすみタイマー)	38
画面表示を表示する	39
字幕を出す	39
画面モードを選ぶ	40
番組表を見る	42
● 番組表を表示する / 消す	42
● 番組表を使う	43
● 番組表の表示 / 受信について	44
見たい番組を探す (番組検索 / ジャンル・出演者)	45
注目番組一覧を表示する	46
番組の詳しい情報 (番組内容) を見る	47
● 番組内容を表示する / 消す	47
● 番組表や番組検索から表示するとき	47

テレビを使いこなす

メニューからの操作	
メニュー機能の使いかた	48
● 基本的な使いかた	48
● 各項目で操作できる内容	49
チャンネル内の映像を切り換える (映像切替)	50
ヘッドホンの音量を調節する	51
画面を静止させる (静止画)	51
本機や放送局からのお知らせを読む	52
CS ボード (110度CS デジタル放送からのお知らせ) を読む	53
miniB-CAS カード情報を確認する	54
デジタル放送の受信状況を確認する (アンテナ受信レベル)	55
HDMI CEC 機能を使う	56
● HDMI CEC 対応 AV アンプの音量を調整する	56
● 接続機器の電源を切る	56
● 接続機器に連動して本機の電源を入れる	56

次ページへつづく

安全上の
ご注意

各部の
はたらき

テレビを
見るための
準備

テレビを
見る

テレビを
使いこなす

デジタル放送を
視聴
予約する
見る

テレビを
好みの
設定にする

USB-HDD
を使う

お知らせ

さまざまな
情報

デジタル放送を 視聴予約する/見る

視聴予約について	56
番組表や番組検索から予約する	57
時間を指定して予約する(時刻指定予約)	58
予約を確認する/取り消す	60

テレビを お好みの設定にする

画質設定をする	62
●「画質設定」画面の表示のしかた	62
●映像モードを切り換える	63
●画質調整をする	64
●ノイズリダクションを設定する	65
音声設定をする	66
●「音声設定」画面の表示のしかた	66
●音声モードを切り換える	67
●音質調整をする	67
●SRS TruSurround XTを楽しむ	68
●ぴったり音量にする	68
●デジタル音声出力設定をする	68
●スピーカー出力を設定する	69
●ヘッドホンの出力設定をする(ヘッドホン出力)	69
エコ設定をする	70
●「エコ設定」画面の表示のしかた	70
●エコ設定をする	70
制限設定をする	71
●「制限設定」画面の表示のしかた	71
●暗証番号を登録して視聴制限を設定する	71
リンク設定をする	74
●「リンク設定」画面の表示のしかた	74
●HDMI CECの設定をする	74
画面設定をする	75
●「画面設定」画面の表示のしかた	75
●画面の調整や画面モードの設定をする	75
初期設定をする	76
●かんたん設定で再設定する	76
●地上デジタル放送のチャンネル設定をする	77
●数字ボタンのチャンネルを追加・変更する	79
●チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する	80
●地デジ難視対策衛星放送を選局対象にする	81
●アンテナ設定をする	81
●文字スーパーを設定する	83
●居住地域と郵便番号を設定する	84
●Gガイドの設定をする	85
その他の設定をする	86
●「その他の設定」画面の表示のしかた	86
●ネットワークの設定をする	86
●高速起動を設定する	90
●緊急警報放送の受信を設定する	90
●ダウンロード設定をする	91
設定を初期化する	92
●一部の設定を初期化する	92
●すべての情報を初期化する	93

USB-HDD を使う

(録画には市販の USB-HDD と
の接続が必要です)

	ページ
USB-HDDについて	94
● USB-HDDをお使いになるまえに	94
● USB-HDDに録画された番組の構成	94
● およその録画時間(目安)	94
● 録画の種類	95
● 同時操作	95
● 録画についての制限事項	95
● 予約についての制限事項	95
● 予約をしたときの本機の動き	95
● 予約が重なった場合	96
● 複数のUSB-HDD 録画予約の優先順位	96
● 録画予約が実行されない条件	96
USB-HDDを登録する／登録名を変更する	97
● USB-HDDを登録する	97
● USB-HDDの登録名を変更する	98
USB-HDDに録画する	99
● 今すぐ録画をする	99
USB-HDDに録画予約をする	100
● 番組予約録画をする	100
● 時刻を指定して予約する(時刻指定予約)	102
● 予約を確認する／修正する／取り消す	103
USB-HDDに録画した番組を見る(再生する)	105
● 通常の再生	105
● いろいろな見かた	105
● 番組を保護する・保護を解除する	106
番組を消去する	107
● 番組を消去する	107
USB-HDDを初期化する／番組を全消去する／登録を解除する ...	108
● USB-HDDを初期化する	108
● USB-HDD内の番組を全消去する	108
● USB-HDDの登録を解除する	109

お知らせ

miniB-CASカードについて	110
デジタル放送について	110
地上デジタル放送のチャンネル一覧表	112
スタンドの取りはずしかた	113
仕様	114

さまざまな 情報

保証とアフターサービス	115
困ったときは	116
● よくあるご質問	116
メッセージ表示一覧	121
お手入れのしかた	122
アイコン一覧	123
用語の説明	123
著作権等について	125
さくいん	134

安全上の
ご注意

各部の
はたらき

テレビを
見るための
準備

テレビを
見る

テレビを
使いこなす

デジタル放送を
視聴
予約する
見る

テレビを
お好みの
設定にする

USB-HDD
を使う

お知らせ

さまざまな
情報

安全のために必ずお守りください

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

■ 絵表示について

- この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
- 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性があるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付く可能性があるもの

- 絵表示の例



● 記号は必ず行なっていただきたい行為を示しています。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを示しています。

図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



△ 記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを示しています。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

- 絵表示の意味



必ず指示にしたがい、行なってください。



絶対に行なわないでください。



絶対に触れないでください。



絶対に濡らさないでください。



注意してください。



破裂に注意してください。



必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



絶対に分解/修理はしないでください。



絶対に水場では使用しないでください。



絶対に濡れた手で触れないでください。



高温に注意してください。



指をはさまないよう注意してください。

家庭用品品質表示法に基づく表示

使用上のご注意

- 内部の温度が上昇しますので、設置の際は通気のために製品の周囲に間隔をおいてください。
- 温度の高い場所や湿気の多い場所で使用しないでください。
- 感電の危険があるため、裏ぶたを開けないでください。
- ちり、ほこりを取るため内部を掃除するときは、販売店、電気店等に相談してください。

表示者 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号 船井電機株式会社

※ この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

■ 眼精疲労について

- 長時間液晶テレビの映像を見続けると、目に疲労が蓄積されます。

■ 本液晶テレビの廃棄

- 事業者が廃棄する場合
本液晶テレビを廃棄するときには廃棄物管理票(マニフェスト)の発行が義務づけられています。詳しくは各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理票は、(社)全国産業廃棄物連合会に用意されています。
- 個人が廃棄する場合
本機を廃棄されるときは「全情報初期化」を行なう必要があります。詳しくは **P.93** をご覧ください。

■ ご注意

本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。

この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

- ビデオの上に本機を直接置いた場合、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、ビデオと本機を離してください。

警告

■ ご使用になるとき



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



水漏れ禁止

本機の上に水などの入った容器や金属物、ろうそくを置かない（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）



- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。



水濡れ禁止



水場での使用禁止

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない

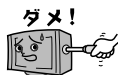
- 海岸・水場や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



改造・分解禁止

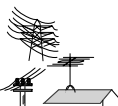
本機を改造または分解しない

- 裏ぶた、キャビネット、カバーははずさないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買い上げの 販売店にご依頼ください。



アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

- 倒れた場合は感電事故の原因になります。



禁止

本製品にダストブレー（エアダスター）を使用しない

- 製品内部にガスが溜まった場合、引火し爆発する恐れがあります。



放置禁止

miniB-CASカードは乳幼児の手の届くところに放置しない

- miniB-CASカードを台紙から取り出したら、ただちにminiB-CASカード挿入口に差し込んでください。
- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

■ 電池の取り扱い



乾電池を使用する場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものを使用する

- 乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。



電池は乳幼児の手の届くところに置かない

- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



■ 電源コード・プラグの取り扱い

電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントを使用してください。

通電を遮断するには、電源プラグを抜いてください。



交流100V

本機を指定（表示）された電源電圧（交流100V）以外で使用しない

- 指定（表示）以外で使用する火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。



ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる

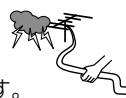
- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。



接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

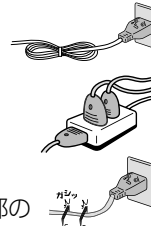
- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



禁止

電源コードを正しく使用する

- 束ねない
- 延長・タコ足配線しない
- 固定しない



- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない

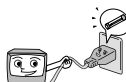
- 破損させない
- 加熱しない
- 引っばらない
- 加工しない
- 切断しない
- ねじらない
- 曲げない
- 重いものをのせない



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源は、必要に応じてブレーカやヒューズを設置した専用回路からとる

- 発火の原因になります。



安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 警告

■ 電源コード・プラグの取り扱い(つづき)

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。

本機の開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込まない

- 火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグやコードは温度や湿度の高いところ（こたつの中やサウナなど）で使用しない

- 感電・火災の原因になります。



電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しない

- 感電の原因になります。



電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



使用禁止



プラグを抜く

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 異常が発生したときは電源プラグを抜く



使用禁止



プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき（煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする）は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜く

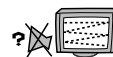
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。



プラグを抜く

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のときは電源プラグをコンセントから抜く

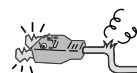
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。



プラグを抜く

電源プラグやコードが傷んでいる場合（刃の曲がり、プラグカバーの傷み、心線の露出、断線など）は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。



⚠ 注意

■ 設置・移動のご注意



海水や塩害に注意

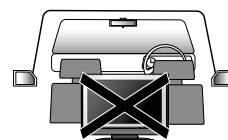
- 海辺にお住まいの方は窓からの海水や塩害に注意してください。



使用禁止

本機を車の中で使用しない
自動車内に放置しない

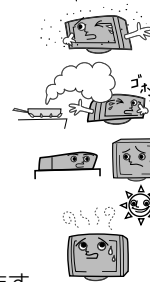
- 本機は車載用ではありません。
- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



設置禁止

本機を次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 熱器具の近く
- 他のテレビの近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。





禁止

本機の上に乗ったり、ぶらさがったりしない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



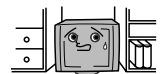
本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。



本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない
- 本機の設置は、上面 30cm 以上、背面 20cm 以上、左右 10cm 以上の間隔をおく
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。



本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをする

- 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



アンテナ工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください



安定した場所に設置する

- 本機は安定した場所に設置してください。転倒し、けがの原因となることがあります。



■ 電源コード・プラグの取り扱いのご注意



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

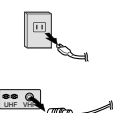
- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

アンテナ線や外部の接続線もはずす

- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。



禁止

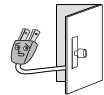
電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙や発火の原因となります。



高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



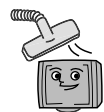
■ ご使用になるときのご注意



掃除

年に一度を目安に本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたまったらそのまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



禁止

液晶パネルの破損

- 液晶パネルはガラスでできています。液晶パネルが破損したとき、ガラスの破片には直接触れないでください。けがをすることがあります。

■ 電池の取り扱いについてのご注意



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる
- 誤って挿入すると破裂・液漏れによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



指定されていない電池の使用

新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

- 破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。



破裂注意

乾電池の取り扱いに注意

- ショートさせない
- 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない
- 日光や火等の過度の熱に晒さない
- 破裂したりする危険があります。



ご使用上のお願い

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

電波妨害について

- 本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器に影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、輝点や黒点が増加することがあります。

画面の残像について

- 静止画を長時間表示された場合や、画面モードを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

動作時の本体温度について

- 本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布でふきとってください。
液晶パネルを素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかった場合はすぐにふきとってください。そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

- 液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。
- お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報初期化」**P.93**により個人情報を消去されることをおすすめします。
- 受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は電源プラグを抜き、しばらくしてから再度プラグを挿し直してください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 付属のminiB-CASカードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS[(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ]カスタマーセンター **P.110**へご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- お客様がビデオなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(VHF: 90~222MHz、UHF: 470~770MHz、BS: 1032MHz~1336MHz、CS: 1595MHz~2071MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。(降雨対応放送が行なわれている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

本機に付属しているminiB-CASカード以外のものを挿入しないでください

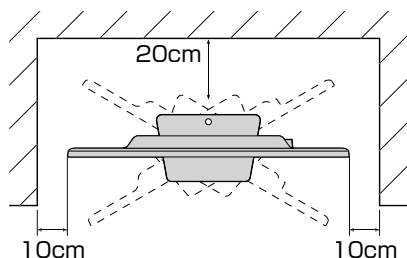
miniB-CASカード挿入口には、正規のminiB-CASカード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

電源プラグはコンセントから頻繁に抜かないことをおすすめします

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしないことをおすすめします。本機は電源「切」(待機)状態でも、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行なわれる場合があります。

● 本機の設置についてのお願い

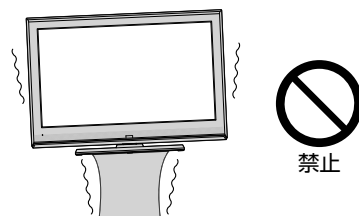
- 最低限、下図のスペースを取ってください。



!お願い

- 傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
- 本機の下へ物をはさまないでください。

- 不安定な場所に置かないでください。
台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。



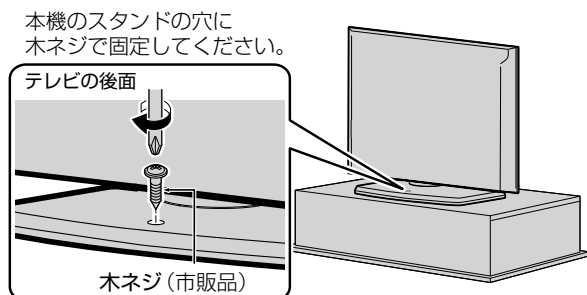
● 転倒防止についてのお願い

! 注意

衝撃などで本機が転倒すると、けがの原因になることがあります。ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。次の処置内容は、振動や衝撃での製品の転倒、落下によるけがなどの危害を軽減するためのものです。すべての地震等に対してその効果を保証するものではありません。

■ テレビ台や家具などへの固定

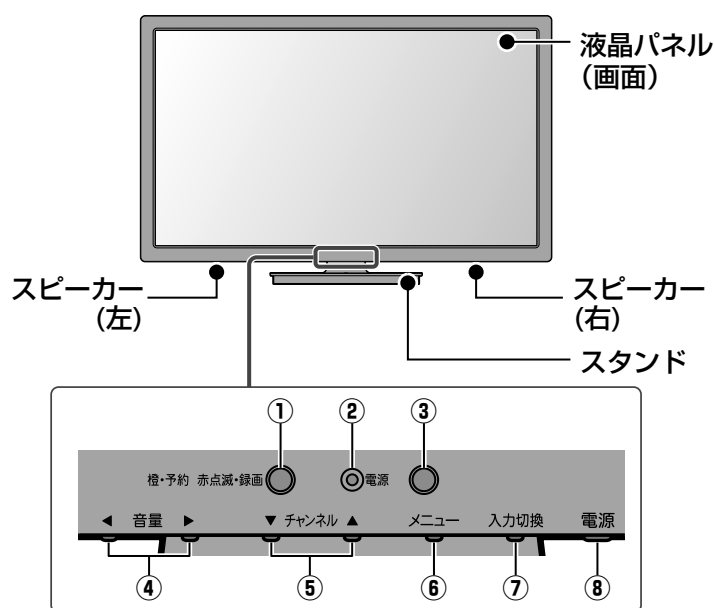
図のように、お使いの台の天板と本機のスタンド(1カ所)を市販の木ネジで固定させてください。スタンドのネジ穴部分の厚みは1.5mmです。



!お願い

再び移動させるときは木ネジをはずしてから行なってください。

本体前面 / 側面 / 後面



① 告知ランプ

P.94 ~ 95

- 橙点灯・・・予約があるとき
- 赤点滅・・・USB-HDDへの録画中

② 電源ランプ

P.34

- 緑点灯・・・リモコンまたは本体の電源ボタンで「入」にし、テレビが動作している状態
- 緑点滅・・・本機の起動中
- 赤点灯・・・リモコンまたは本体の電源ボタンで「切」にした待機状態(スタンバイ)

③ リモコン受光部

P.14

④ 音量を調節する

P.34

機能表示中はリモコンの◀または▶と同じはたらきをします。
P.48 ~ 49

⑤ 視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切り換える

P.34

ビデオ入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切り換えます。機能表示中はリモコンの△▽と同じはたらきをします。
P.48 ~ 49

⑥ メニューを表示する

P.48 ~ 49

⑦ レコーダーやDVDプレーヤなどを見るときに押す

P.37

〈例：地上デジタル放送視聴時〉
押すごとに、地上→BS→CS→ビデオ→D端子→HDMI1→HDMI2→HDMI3→地上・・・の順に切り換わります。

メニューなど表示中はリモコンの(決定)と同じはたらきをします。
P.48 ~ 49

⑧ 電源を「入／切」する

お知らせ

- 電源ボタンで「切」にすると待機状態(スタンバイ)になり、マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路は通電しています。
- 本機は待機状態(スタンバイ)のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行なわれる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は電源プラグをコンセントから抜かないことをおすすめします。
- 受信状態により、デジタル放送などで操作できなくなった場合は、電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再度電源プラグを挿してみてください。
- テレビ画面に向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。
- ビデオの特殊再生機能(早送り、一時停止など)を使うと映像が乱れることがあります。

！お願い

- 接続は電源プラグを抜いてから行なってください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子で色分けがしてあるものは、それぞれ色が合うようにつないでください。
映像・・・黄、音声・・・左・・・白、音声・・・右・・・赤
- プラグはしっかり挿し込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜き取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

盗難防止器具取付スロット

セキュリティワイヤーロックなどの取り付けが可能です。

ビデオやDVDプレーヤーなどのビデオ出力をアナログ接続する

P.23

LANケーブルを接続する

P.26～27

外付けUSB-HDDを接続する

P.28

HDMI機器を接続する

P.24～25

HDMI入力1／2／3と接続した機器のアナログ音声出力を接続する

P.24

アンテナケーブルを接続する

(右) 地上デジタル入力

P.20～22

(左) BS/110度CS-IF入力

P.21

DVDプレーヤーなどのD映像出力やコンポーネント映像出力を接続する

P.23

市販の光ケーブルで、デジタル音声(光)入力端子をもつオーディオ機器と接続する

P.25

ステレオのヘッドホンを挿し込む

スピーカーとヘッドホンで別々に音量が設定できます。

P.51

スピーカーとヘッドホンを同時に使用したい場合は、「ヘッドホン出力」を「スピーカー非連動」に切り換えてください。

P.69

付属のminiB-CASカードを入れる。P.19

- miniB-CASカードを抜き挿しするときは、必ず電源が切れている状態で行なってください。
- カードを入れる前に、この説明書の「ご購入メモ」P.115にカード番号を記入してください。
- 付属のminiB-CASカード以外のものを入れないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとminiB-CASカードは機能しません。

お知らせ

本機の音声入力端子(赤/白)は、D4映像入力端子と映像入力端子(黄)の共用になっています。映像と音声の両方をお楽しみ頂く場合はD4映像入力端子+音声入力端子もしくは映像入力端子+音声入力端子のいずれかの組み合わせでお使い頂けます。また、映像のみをお楽しみ頂く場合は、「D端子」/「ビデオ」それぞれ個別にお楽しみ頂く事が可能です。

リモコン

● ぶだんよく使うボタン

押すごとに、入力が切り換わる

〈例：地上デジタル放送視聴時〉

地上→BS→CS→ビデオ→D端子→
HDMI1→HDMI2→HDMI3→地上…
の順に切り変わります。 **P.37**

放送波を切り換える **P.34**

地上 ……地上デジタル放送

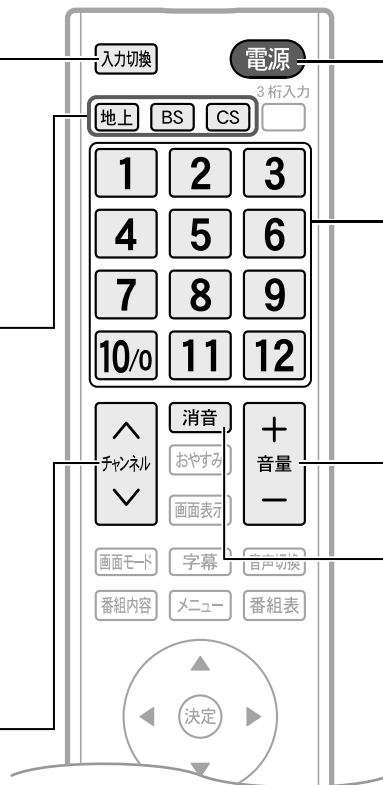
BS ……BSデジタル放送

CS ……110度CSデジタル放送

視聴している放送の種類の中で
チャンネルを順送り、または逆送り
で切り換える **P.34**

ビデオ入力などの映像を見ているときは、
最後に見ていた放送波を表示して、チャン
ネルを切り換えます。

視聴しないチャンネルをスキップするこ
とができます。 **P.80**



電源を「入／切」する **P.34**

数字ボタン

チャンネルを直接選んだり、数字を
入力する **P.34**

音量を調節する **P.34**

音を一時的に消す

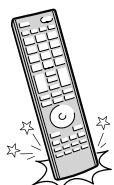
もう一度押すと元の音量に戻ります。

！お願い

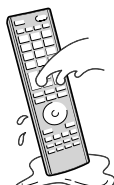
- ボタンを押すときは、真上から力を入れすぎないように押してください。
- リモコンは精密機器です。丁寧に扱ってください。

リモコンの取り扱い

落としたり衝撃を
与えない。



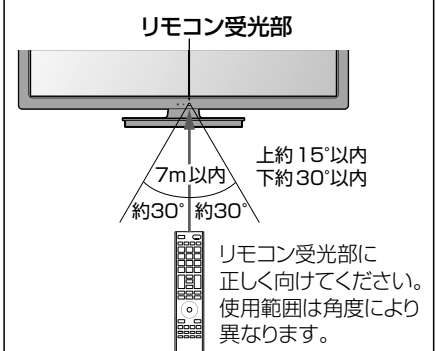
水をかけたり、ぬれたもの
の上に置かない。



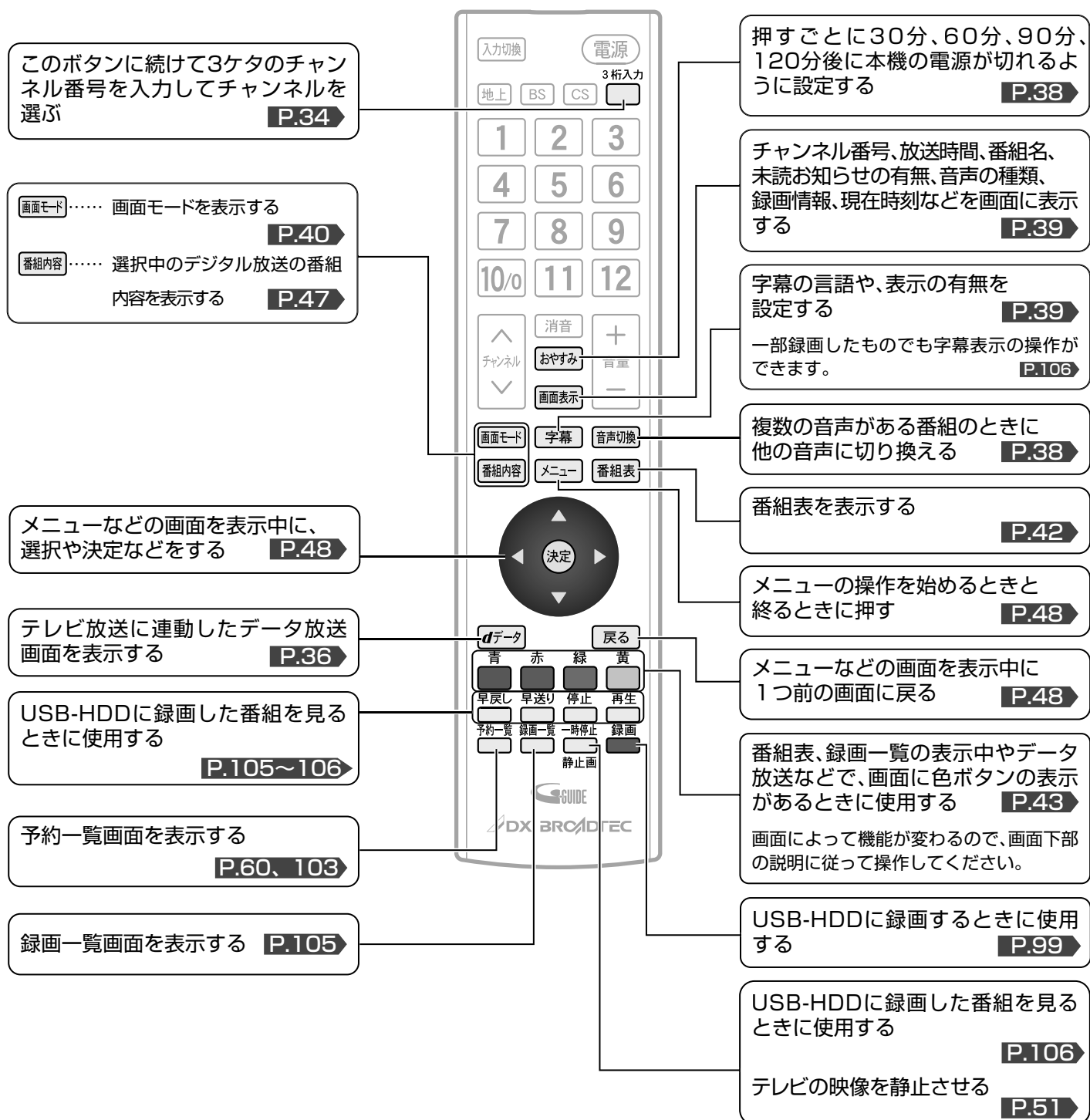
ベンジン、シンナーなど揮
発性の液体でふかない。



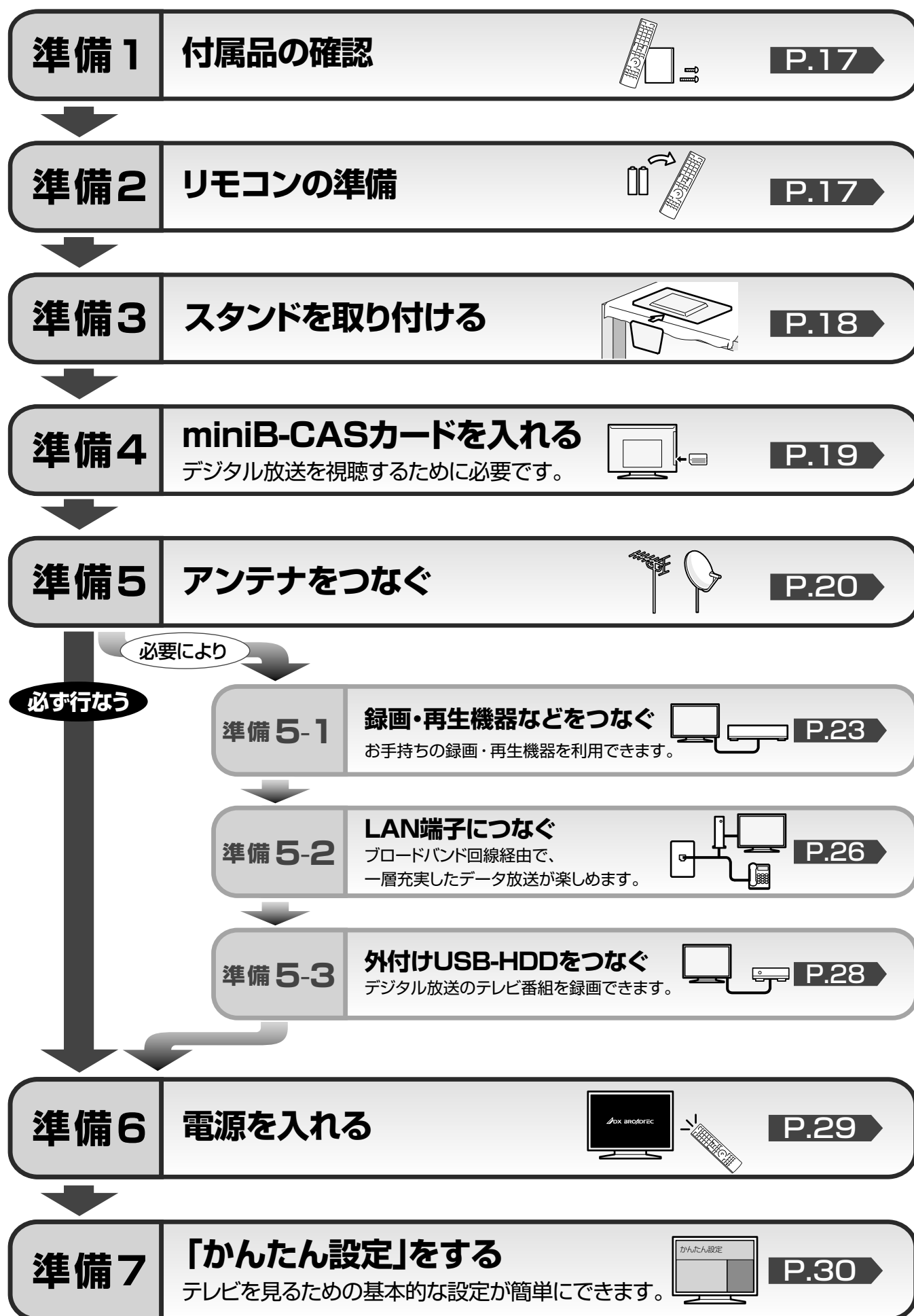
リモコンの使用範囲



さらに便利に使いこなすボタン



テレビを見るまでの準備の流れ

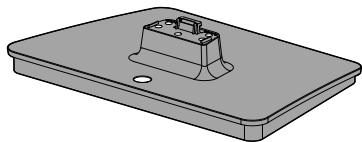


準備 1

付属品を確認する

※ 最初に本体と付属品のスタンドをスタンド取付ネジで確実に取り付けてください。
本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。
取付方法は、「スタンドを取り付ける」P18 または付属品の『スタンドの取り付けかた』をご覧ください。

※スタンド…1台



※スタンド取付ネジ(大 4x14)…3個

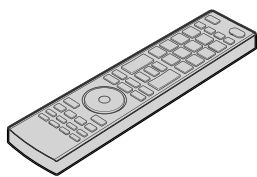


※スタンドの取り付けかた



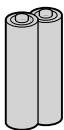
リモコン…1台

型番: MF304JD

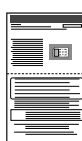


単4形乾電池…2本

(リモコン動作確認用)



miniB-CASカード…1枚



miniB-CASカード

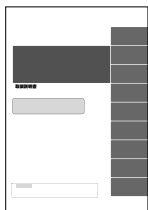
挿入口のふた…1個



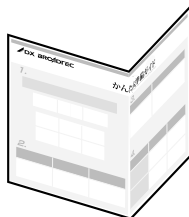
ふた専用ネジ(小 3x10)…1個



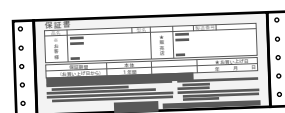
取扱説明書(本書)…1冊



かんたん準備ガイド…1冊



保証書…1枚



テレビを見る
ための準備

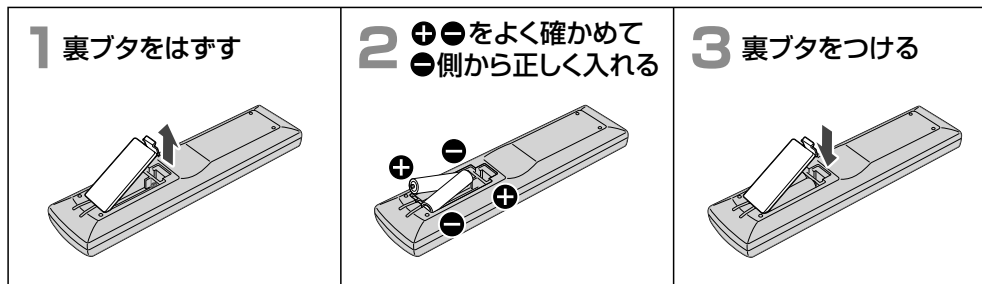
付属品を確認する／リモコンの準備をする
テレビを見るまでの準備の流れ

準備 2

リモコンの準備をする

乾電池を入れる

単4形乾電池を2本使用



- 付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換することをおすすめします。
- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。

アルカリ乾電池ご使用の注意

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆(外枠の被覆がはがれている場合)に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート(短絡)状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれたりしていないものをご使用ください。

警告

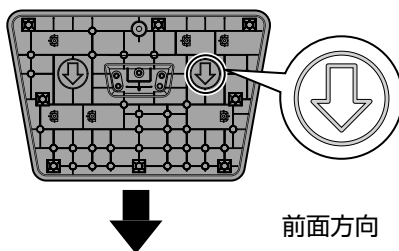
電池および電池の入ったリモコンは、直射日光の当たるところや熱器具、直火のそばなど温度が上がる場所に置かない。

注意

乾電池は●側から入れる

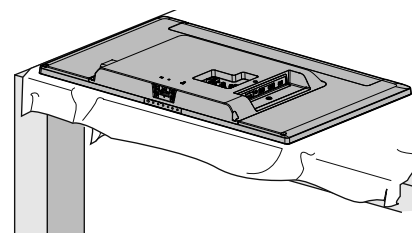
準備 3 スタンドを取り付ける

お買い上げ時、スタンドは取りはずされている状態です。
本体にスタンドを取り付ける際には、スタンドの前後が正しい方向に合うように注意してください。

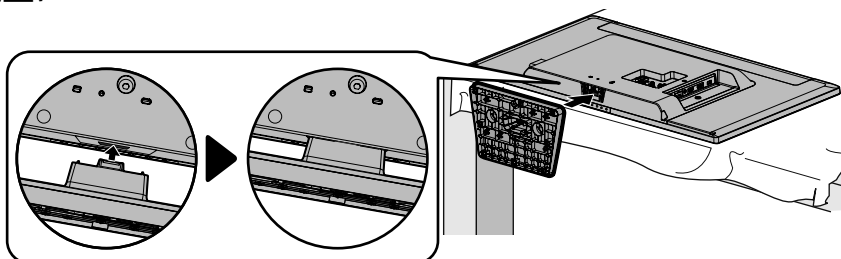


1 液晶パネル面を下にして、柔らかい布を敷いたテーブルの上に置く

- 画面を傷つけないよう十分ご注意ください。
- テーブルは必ず安定した場所に置いてください。
- テーブルは必ず本体の重さに耐えることができ、本体より大きいものを使用してください。

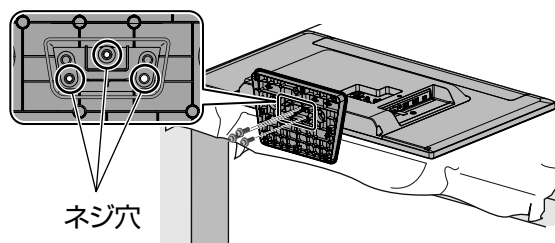


2 スタンドを本体にゆっくりと、完全に挿入する



3 スタンド取付ネジ(大 4x14)を3つのネジ穴に、プラスドライバーでしっかりと締める

- スタンド取付ネジは、取扱説明書などと同じ袋に入っています。
- スタンド取付ネジをドライバーで締める際は、ネジにあったドライバーをご使用ください。



!お願い

- すべてのスタンド取付ネジがしっかりと締まっているか確認してください。スタンドが適切に取り付けられていなければ、本体の転倒や落下の原因となり、本体を傷つけるだけでなく、けがをする恐れがありますのでご注意ください。

準備 4

miniB-CASカードを入れる

本機には、miniB-CASカードを付属しています。miniB-CASカードはデジタル放送を見るために必要です。番組の著作権保護のため、miniB-CASカードを本機に挿入しないとデジタル放送を見ることができません。現在、デジタル放送をご覧にならなくてもminiB-CASカードを入れておかれることをおすすめします。miniB-CASカードの詳しい説明は、P.110をご覧ください。

miniB-CASカードについて

miniB-CASカード
デジタル放送を見るために必要なカードです。

IC
(集積回路)

miniB-CASカード番号

ご確認のうえ、「ご購入メモ」P.115に記入しておいてください。

！お願い

- カードを入れる前に、この説明書の「ご購入メモ」P.115にカード番号を記入してください。
- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 本機の使用中はminiB-CASカードを抜き挿ししないでください。デジタル放送の視聴できなくなります。
- miniB-CASカードにはIC(集積回路)が組込まれているため、画面にminiB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き挿しをしないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとminiB-CASカードは機能しません。

● miniB-CASカードの入れかた

miniB-CASカードを入れただけでは、有料放送の契約料・受信料などを課せられることはありません。

1 電源プラグをコンセントに挿していないことを確認する

- miniB-CASカードを挿すときは、必ず電源が切れている状態で行ってください。

2 miniB-CASカードの欠けている部分を下にして、まっすぐ挿入する

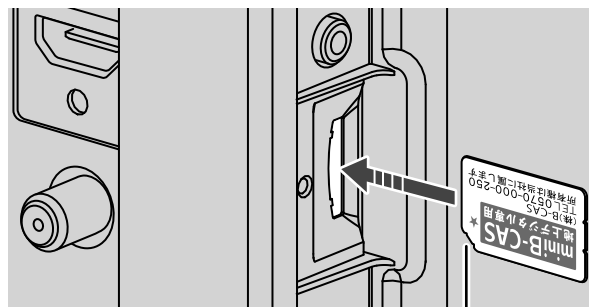
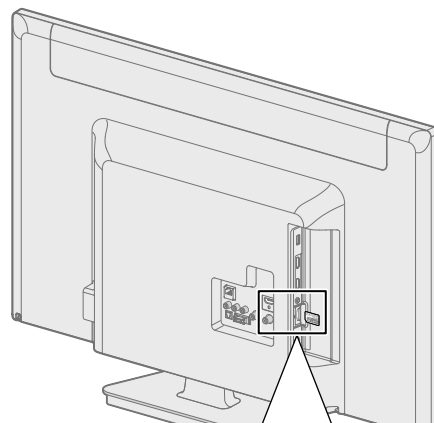
- カチッとハマるまで押し込んでください。
- カードは一部分が見えた状態となります。

3 ふたをして、専用ねじ(小 3x10)で止める

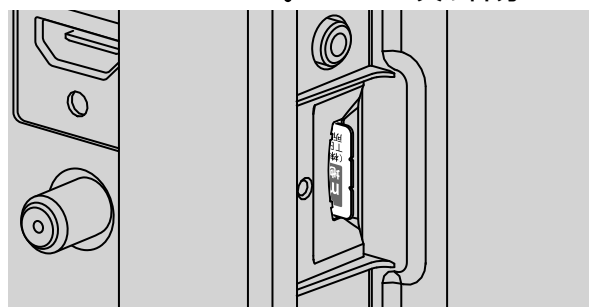
- ネジにあったプラスドライバーをご使用ください。

！警告

miniB-CASカードは幼児の手の届くところに放置しないでください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

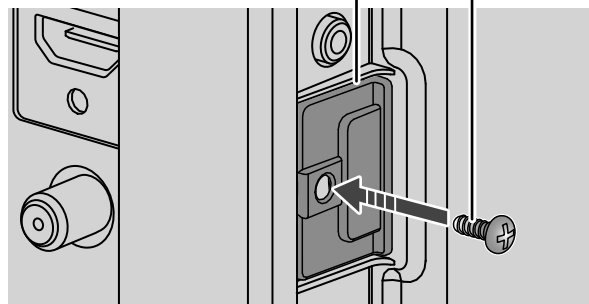


欠け部分



ふた
(付属品)

専用ねじ
(付属品)



テレビを見る
ための準備

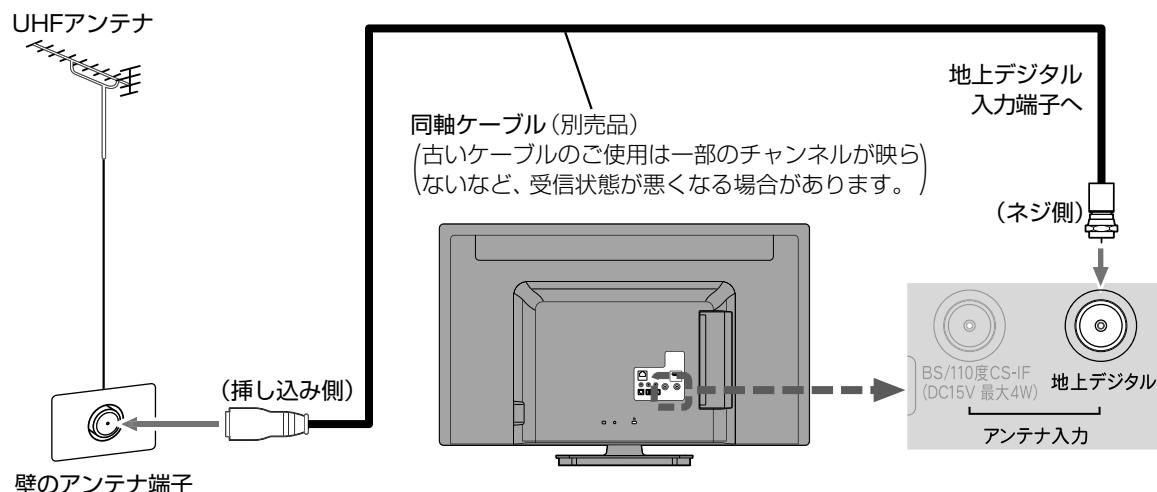
miniB-CASカードを入れる
スタンドを取り付ける

準備 5 アンテナ線 (同軸ケーブル) をつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。20ページから22ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実にこなしてください。

● UHF アンテナ 地上デジタル放送を見るとき

- 地上デジタル放送をご覧になるためには、UHF アンテナとの接続が必要です。
- UHF アンテナは、地上デジタル放送対応のアンテナをおすすめします。また、ご使用中のUHF アンテナでも一部の地上デジタル放送を受信できる場合があります。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」 P.33 をご覧ください。

映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル回路から同軸ケーブルに飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

！お願い

- アンテナ線の接続には、同軸ケーブル (別売品) にF形接栓 (別売品) を取付けたものを使用してください。妨害を受けにくい二重シールドタイプ (3C-FB、5C-FB等) をおすすめします。
- 平行フィーダー線やF形接栓以外の同軸ケーブル用コネクターは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- アンテナ分配器などを使用されている場合は、それらの器具のシールド効果が弱い場合、本機から遠ざけると妨害が減ることがあります。

アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。

万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検・交換を

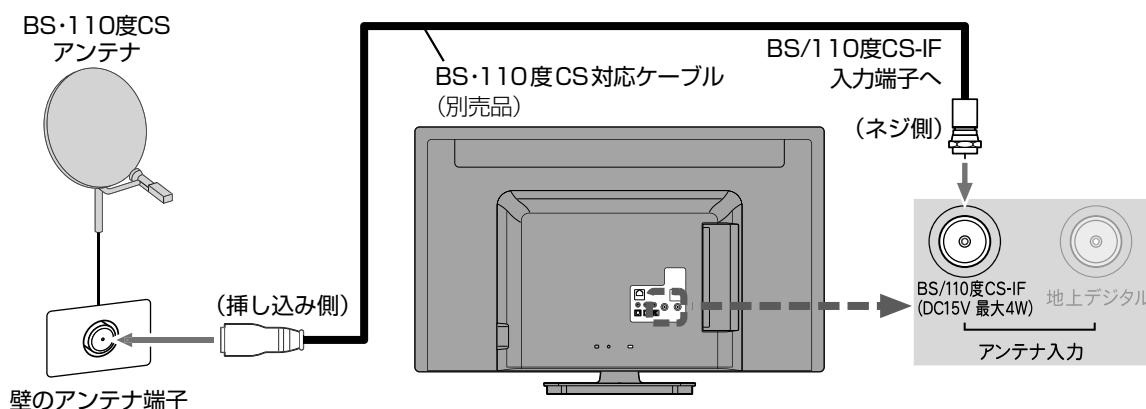
アンテナは屋外にあるため傷みややすく性能が低下します。映りが悪いときは販売店にご相談ください。

● BS/110度CSアンテナ BSデジタル/110度CSデジタル放送を見るとき

アンテナは、110度CS対応のBSデジタル放送用アンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS帯域に対応しているものをご使用ください。

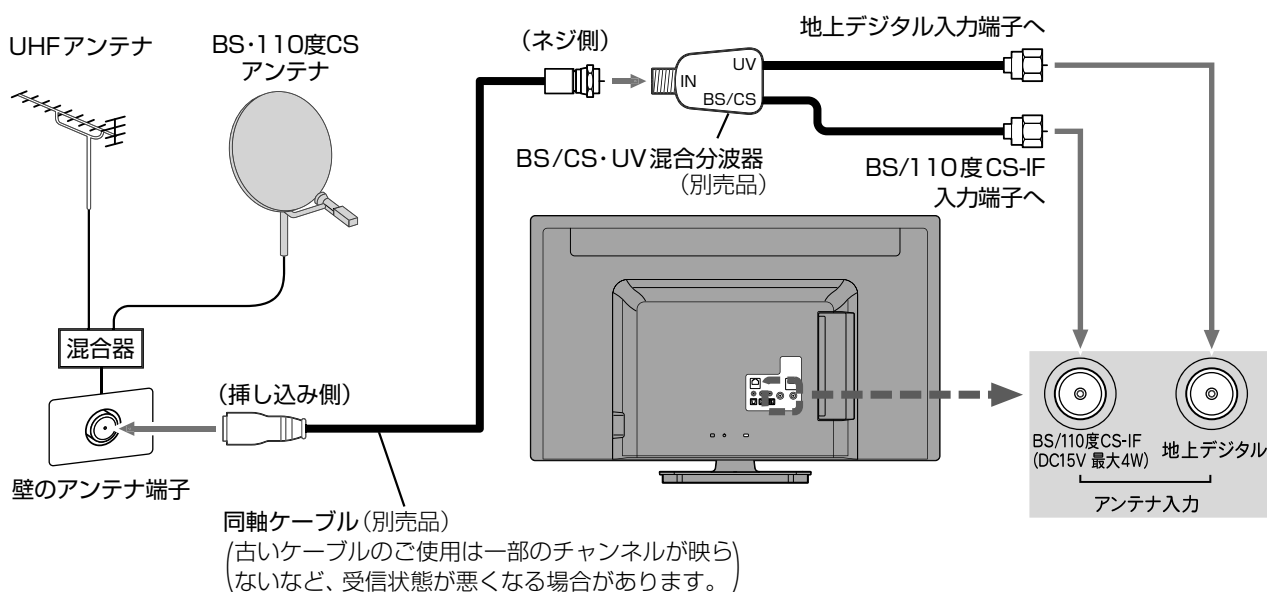
- **BS/110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
BS/110度CSアンテナをお買い上げの販売店にご相談ください。
設置のしかたについては、BS/110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS/110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
BS/110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS/110度CSアンテナをつなぐときは、テレビの電源プラグをコンセントから抜いてください。**

お知らせ 同軸ケーブルがショートしている状態で「アンテナ電源」を「供給する」または「テレビ連動」P.82に設定すると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」に切り換わります。同軸ケーブルの買換え、修理については、販売店にご相談ください。



UHF・BS/110度CS混合のとき

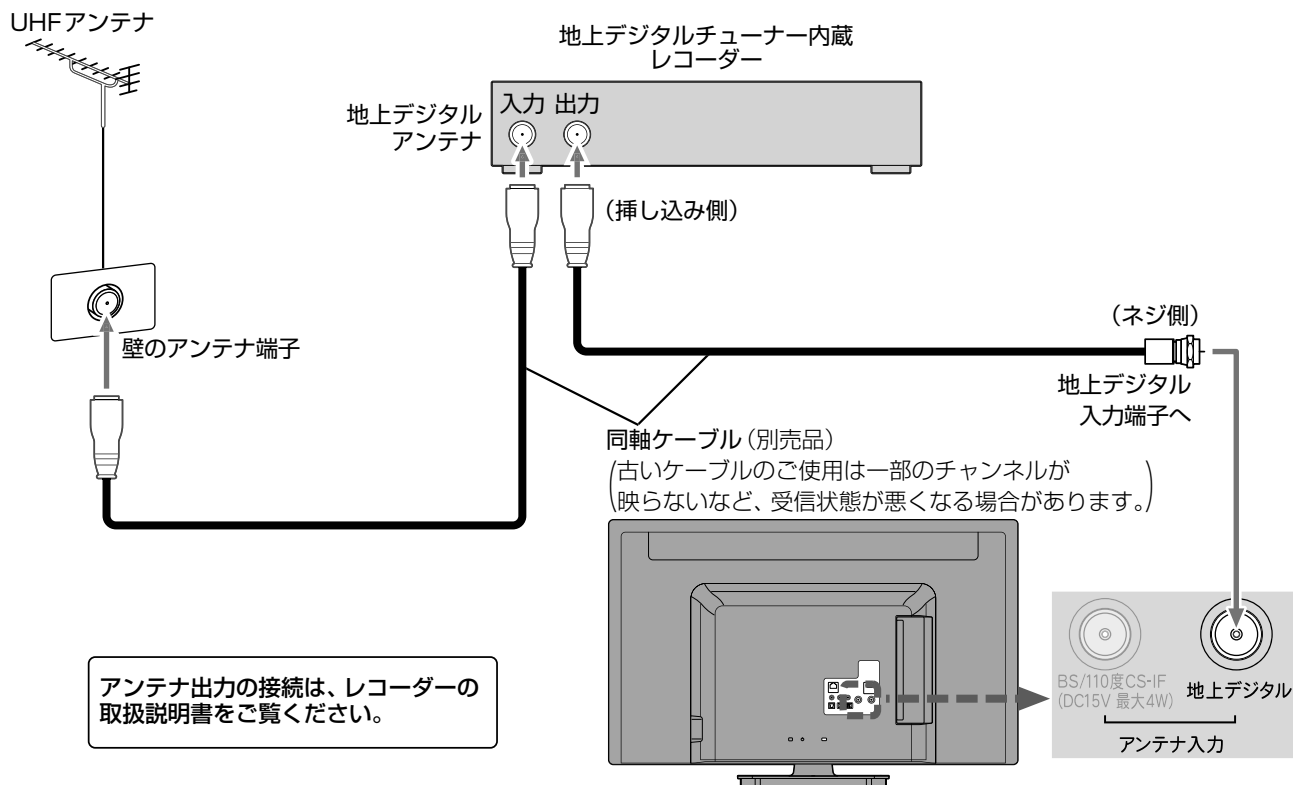
(マンションの共同受信など)



テレビを見る
ための準備

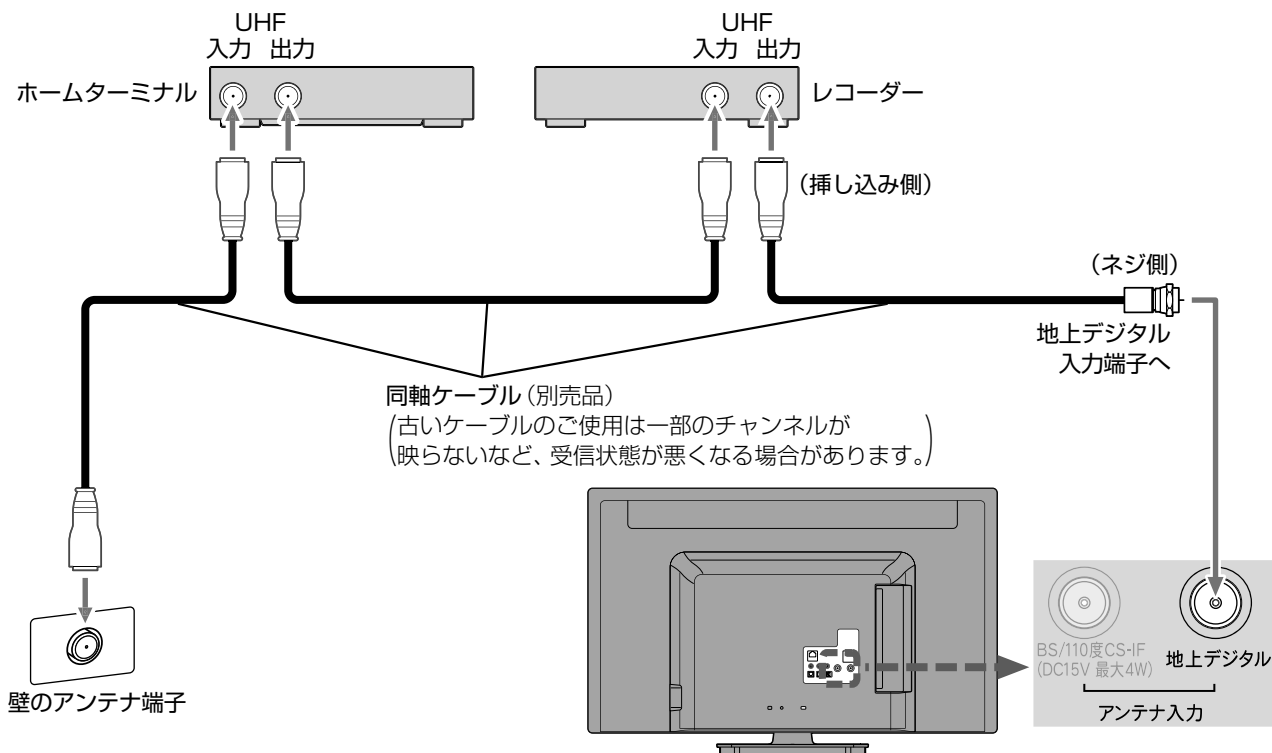
アンテナ線(同軸ケーブル)をつなぐ

レコーダーを通して接続するとき



CATV(ケーブルテレビ)アンテナ

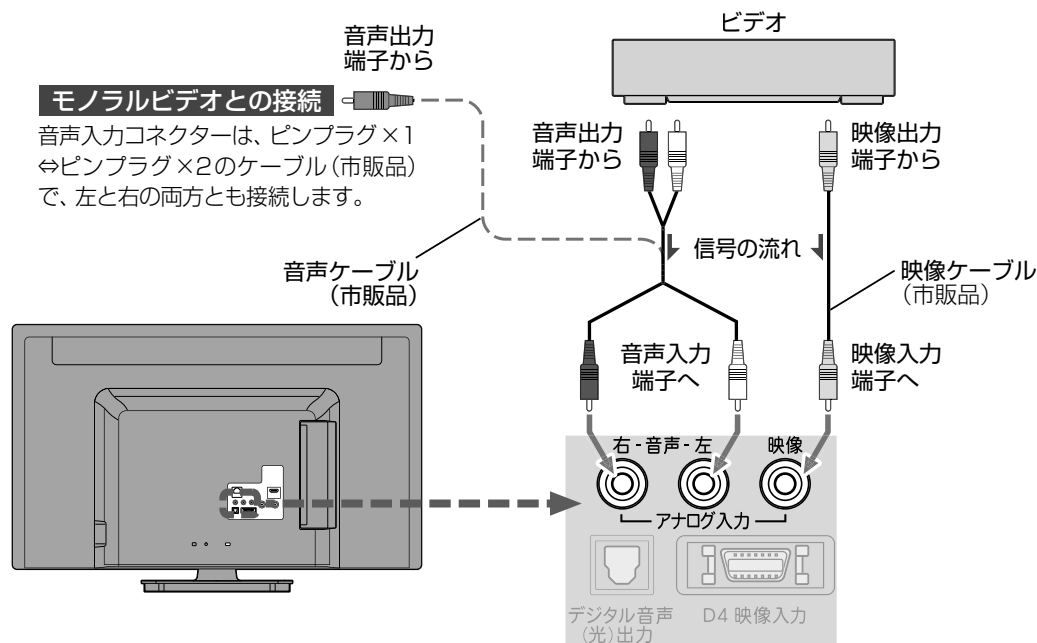
(例:ホームターミナルとレコーダーを接続するとき)



本機の音声入力端子(赤／白)は、D4映像入力端子と映像入力端子(黄)の共用になっています。映像と音声の両方をお楽しみ頂く場合は D4映像入力端子+音声入力端子もしくは映像入力端子+音声入力端子のいずれかの組み合わせでお使い頂けます。また、映像のみをお楽しみ頂く場合は、「D端子」/「ビデオ」それぞれ個別にお楽しみ頂く事が可能です。

● ビデオとの接続

例:「アナログ入力」に接続する



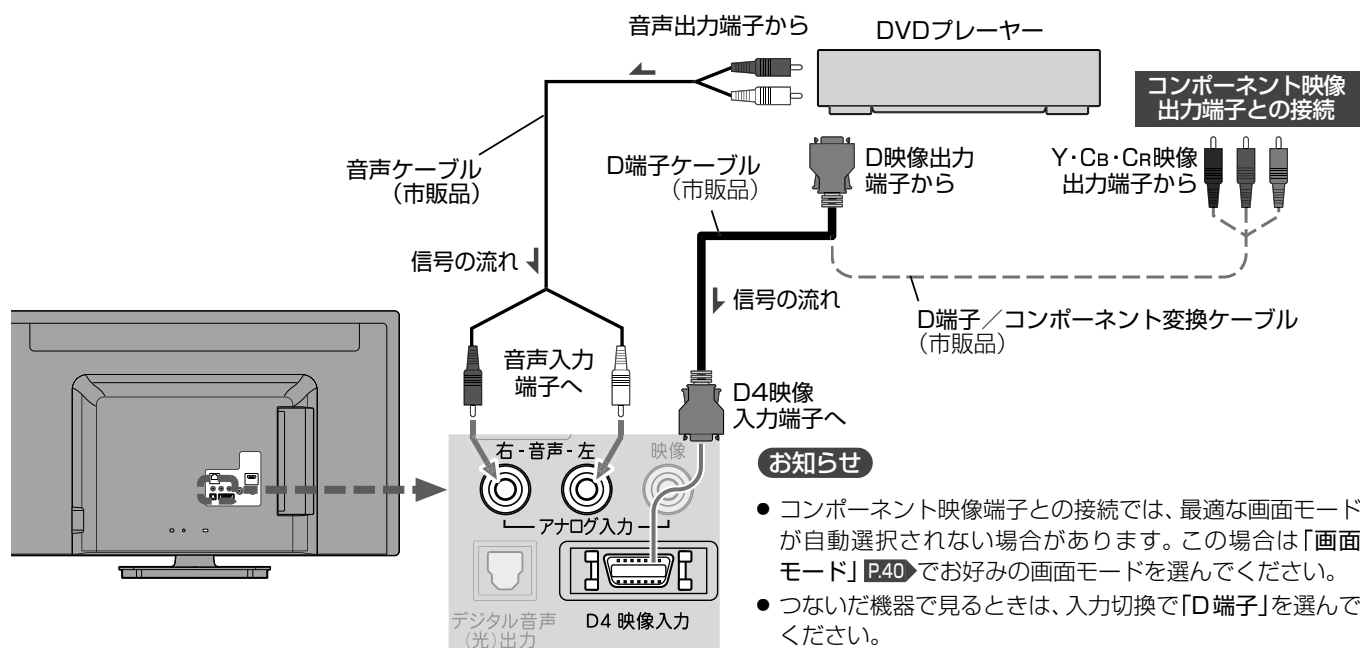
お知らせ

- ビデオの特殊再生機能(早送り、一時停止など)を使うと映像が乱れることがあります。
- つないだ機器で見るときは、入力切替で「ビデオ」を選んでください。

！お願い

ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

● DVD プレーヤーとの接続



！お願い

- D 端子ケーブルなどの映像信号ケーブルと音声信号ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVD プレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVD プレーヤー側のテレビ画面モードの設定を 16:9 にしてください。4:3 (レターボックス、パンスキャン) に設定されていると適正な画面モードで見ることができません。

HDMI 機器との接続

映像・音声信号を1本のケーブルでつなぐことができます。HDMI CEC 機能については、下記の解説をご覧ください。

HDMI CECについて

HDMI CEC (Consumer Electronics Control) は、HDMI ケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

HDMI CEC 対応の機器を HDMI 接続して、「メニュー」→「機能設定」→「リンク設定」の「HDMI 機器制御」**P.74** を「入」に設定していると、次のような操作ができます。

(仕様は予告なく変更することがあります。)

- 本機の電源を切ると連動して HDMI CEC 機器の電源も切れたり、HDMI CEC 機器の電源を入れると本機の電源も入ります。**P.56**

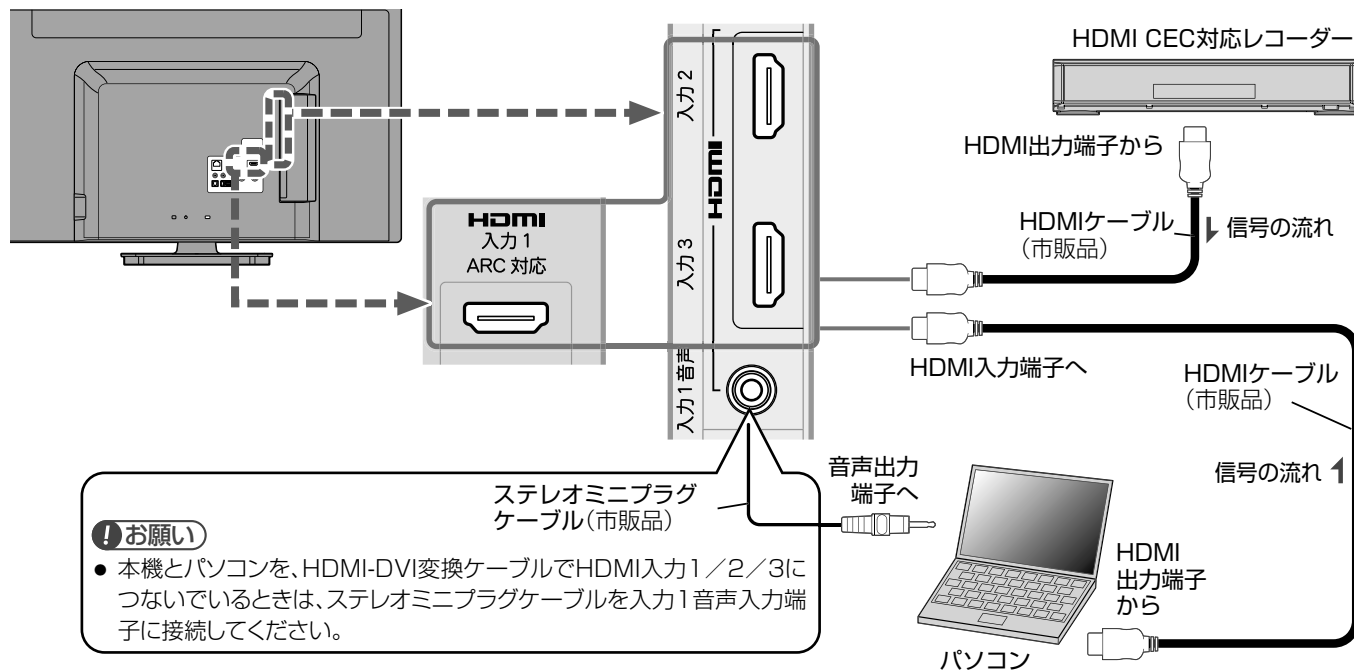
お知らせ

他社製の機器を HDMI 接続した場合、HDMI CEC 対応機器と認識し、接続機器側の操作の一部(電源連動やアンプの音量制御)ができることがあります。その動作につきましては保証の対象ではありません。

!お願い

- HDMI 端子の接続を変更した場合(HDMI1 入力から HDMI2 入力に差し替えた場合など)は、本機の電源を入れ直して入力切換で変更後の HDMI 入力を選んで、HDMI CEC 機器からの映像が映っていることを確認してください。
- HDMI CEC 機能を中止するために「HDMI 機器制御」**P.74** を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

例：HDMI CEC 対応レコーダーやパソコンを HDMI 入力端子に接続する



お知らせ

- 対応している映像信号
480i, 480p, 720p, 1080i, 1080p, 1080p 24Hz
- 対応している音声信号
種類：リニアPCM
サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
- HDMI 対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI1」(または「HDMI2」、「HDMI3」)を選んでください。
- 非対応の信号を入力すると、映像が出なかったり映像が乱れることがあります。
- HDMI 端子付きパソコンを接続するときは、HDMI 規格に適合した信号が出力されるようパソコンを設定のうえでご使用ください。
- DVI 出力端子付きパソコンを接続するときは、HDMI-DVI 変換ケーブル(市販品)で HDMI 入力1/2/3 に接続し、ステレオミニプラグケーブル(市販品)を入力1 音声に接続してください。

!お願い

- HDMI ケーブルは HDMI 規格認証されたハイスピード HDMI ケーブルをご使用ください。
- HDMI 対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。また、HDMI CEC 対応機器は製品毎に接続方法や動作が異なりますので機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機の HDMI 入力端子は、すべてのパソコンへの接続を保証するものではありません。
- パソコンの対応解像度など、詳しくはパソコンの取扱説明書を御覧ください。

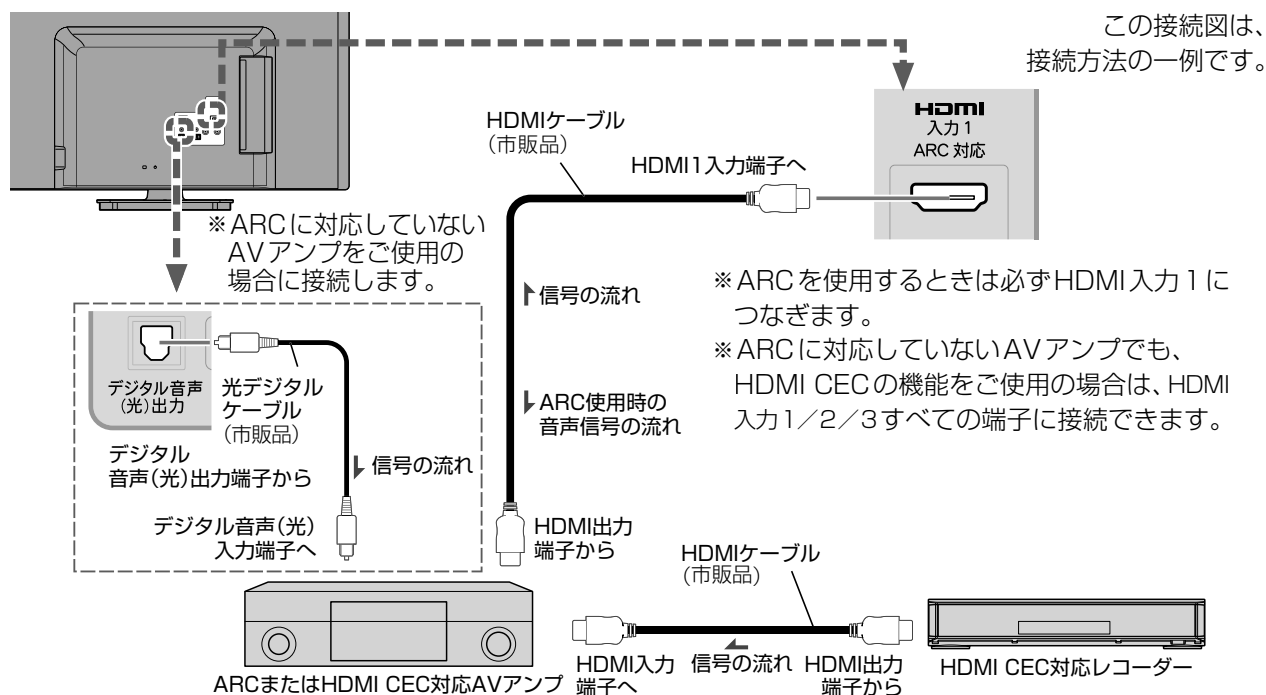
ARC(オーディオリターンチャンネル)について

テレビとAVアンプをHDMIケーブル1本で接続して、映像と音声のテレビへの入力とデジタル音声のテレビからの出力が可能で、従来必要だった光デジタルケーブルが不要になります。テレビもAVアンプもARCに対応している必要があります。

HDMI機器との接続(つづき)

例: ARCまたはHDMI CEC対応AVアンプを「HDMI1入力」に接続する

本機のリモコンで、HDMI CECに対応したAVアンプの音量調節ができます。**P.56**接続後は、「HDMI機器制御」**P.74**を「入」に設定する必要があります。デジタル音声(光)出力接続時は、接続先に合わせて「デジタル音声出力」**P.68**の設定が必要です。また、本機はHDMI入力1のみARC(オーディオリターンチャンネル)に対応しています。



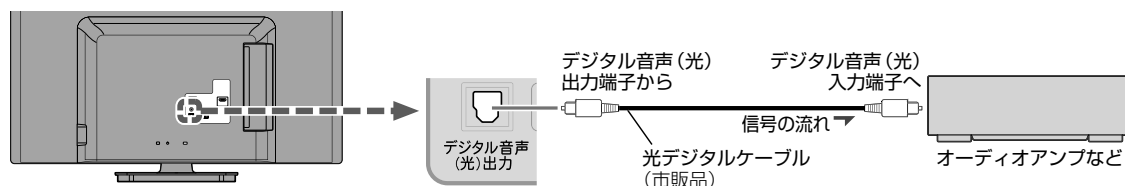
!お願い

- HDMI CEC対応AVアンプをつないだときは、レコーダーなど周辺機器はAVアンプと接続してください。周辺機器からのサラウンドやデジタル音声出力でお聞きになれます。
- AVアンプにHDMI CEC対応機器をつなぐときは、AVアンプの電源が「切」になっているとHDMI CEC機能が使えない場合があります。「入」や「スタンバイ」にしてください。
- HDMI CEC対応AVアンプをつないだときは、デジタル音声(光)出力もAVアンプと接続してください。(ARC対応のAVアンプでARCを使用するときは接続不要です。)AVアンプに電源が入っているとき、本機の音声が消音される場合がありますのでAVアンプで本機の音声を聞けるようにします。この場合でもリモコンの消音ボタンで消音になります。

- ARCを使用するためには、ARC対応のAVアンプが必要です。また、AVアンプ側の設定が必要な場合があります。
- ARCを使用するときは必ず、HDMI入力1につないでください。本機とつなぐHDMIケーブルのAVアンプ側はHDMI出力に接続してください。
- テレビに映像を映すために、AVアンプ側の設定が必要な場合があります。
- 製品毎に接続方法や動作が異なりますので、接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続

デジタル音声(光)入力端子を持つオーディオ機器を接続すると、デジタル音声で聞いたり録音することができます。マルチチャンネル対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。接続後は、接続先に合わせて「デジタル音声出力」**P.68**の設定が必要です。



お知らせ

- 接続できるオーディオ機器は、ビットストリームまたはPCMに対応したアンプやMDなどで、デジタル音声(光)入力端子を持つ機器です。
- PCMとは、Pulse Code Modulationの略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くとときは、テレビの音量を「0」にするか、「スピーカー出力」**P.69**を「切」にしてください。

!お願い

- 接続前にテレビとオーディオ機器の電源を必ず切ってください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

デジタル放送のデータ放送を行なっている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(ADSL、FTTH、CATVなど)をお持ちの場合、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

◆ FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

◆ ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

◆ CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、回線終端装置、またはモデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 本機には電話回線端子を搭載しておりませんので、電話回線のみで通信が行なわれるデータ放送の場合は、対応できません。

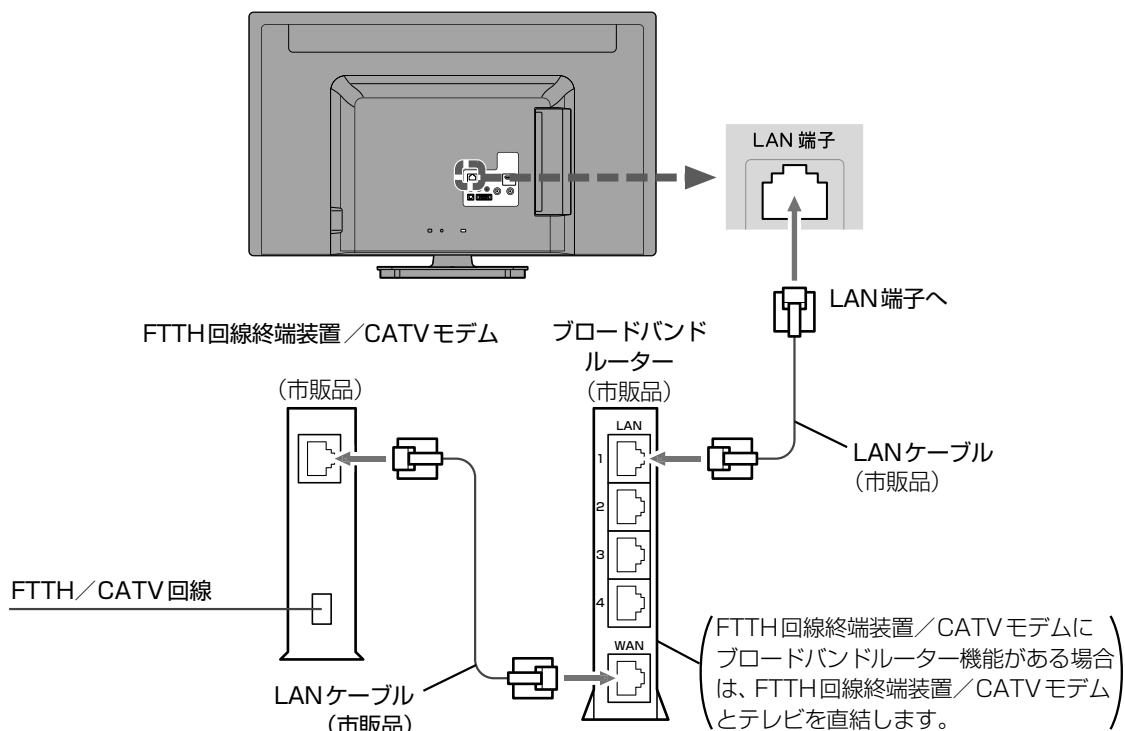
● 本機のMACアドレスの確認方法

ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、次の手順でご確認ください。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 <▶>で「機能設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 ▲▼で「その他の設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 ▲▼で「ネットワーク接続設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 表示されたウィンドウ内のMACアドレスを確認する

● FTTH／CATV回線

接続後は、「ネットワークの設定をする」 P.86～89 を行なってください。

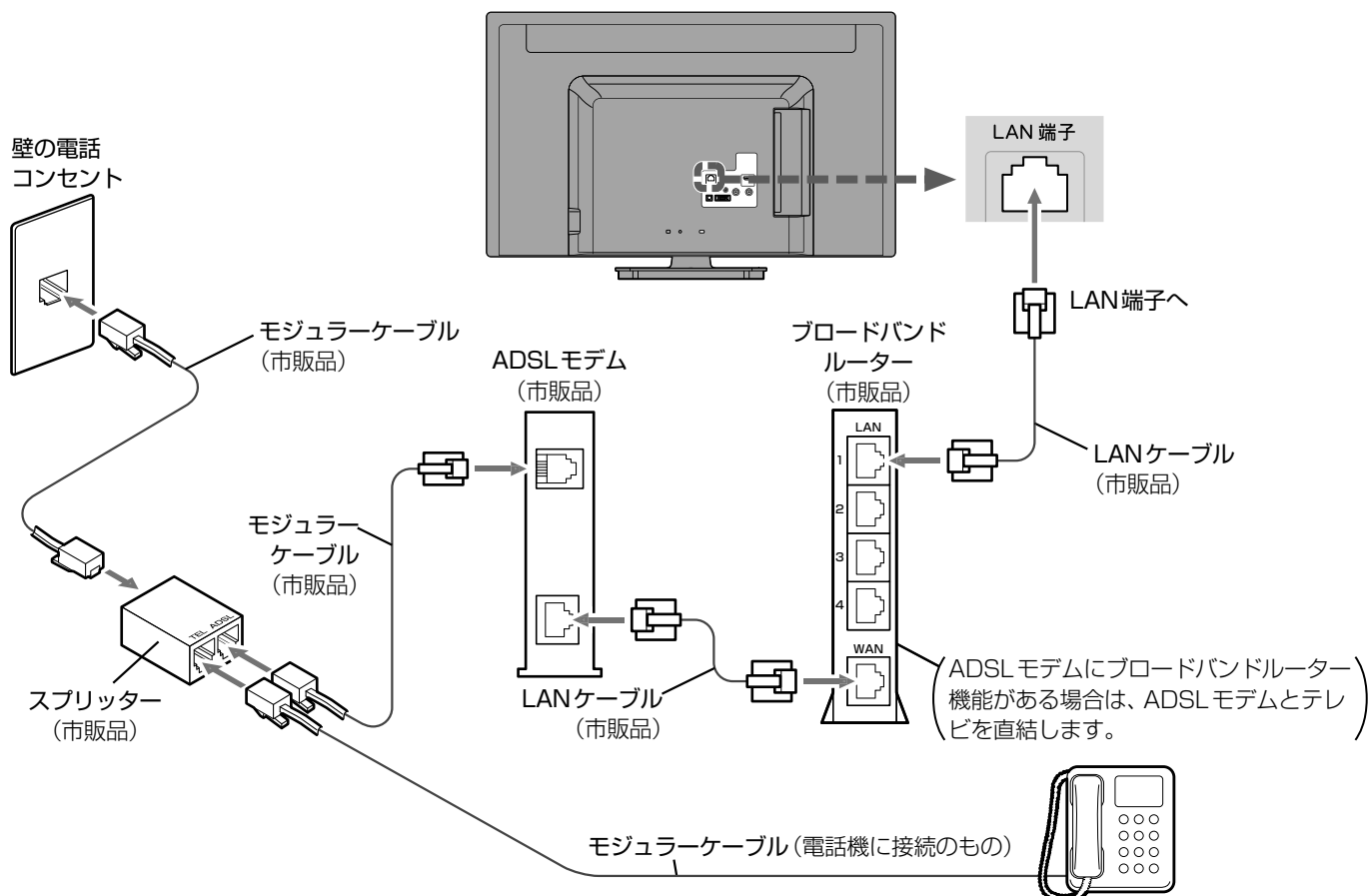


テレビを見る
ための準備

LAN端子につなぐ

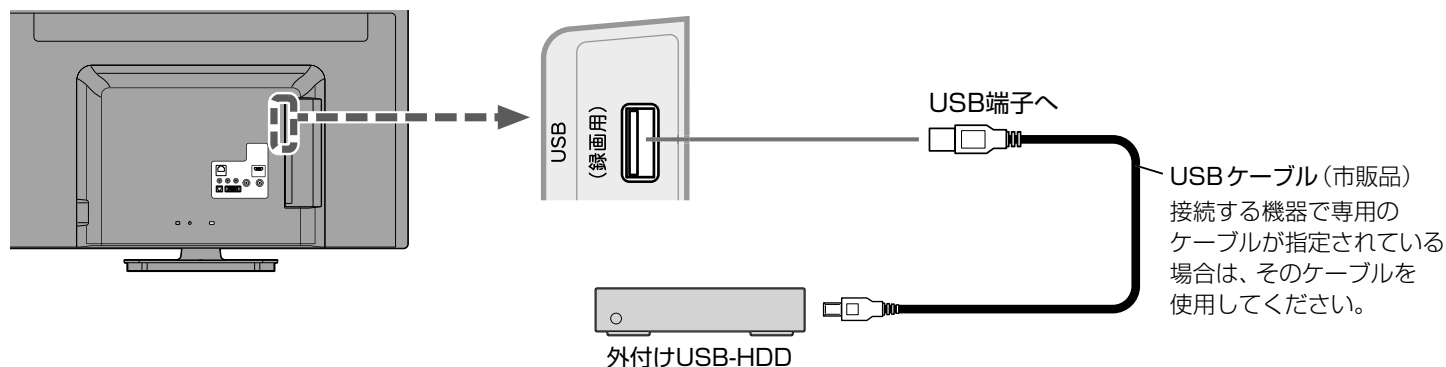
● ADSL回線

接続後は、「ネットワークの設定をする」 P.86～89 を行なってください。



外付けUSB-HDDをつなぐ

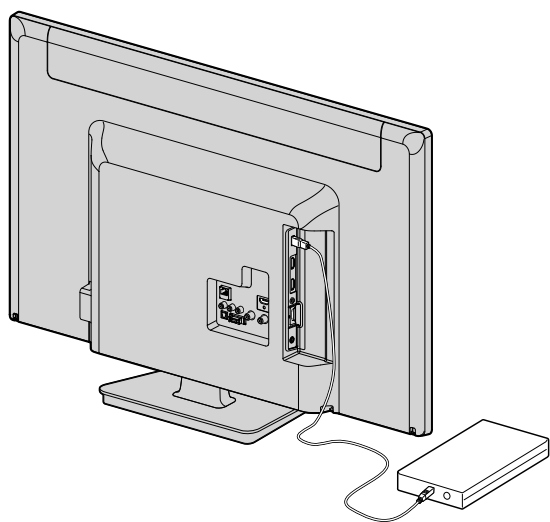
本機に市販の外付けのUSB-HDDを接続することで、デジタル放送のテレビ番組を録画できます。
録画のしかたについては、P.94～109をご覧ください。



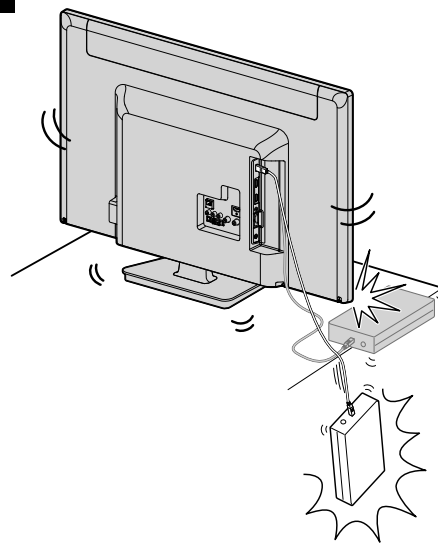
USB-HDDは非常に精密な機器です。衝撃や振動などが加わらないよう、丁寧にお取り扱いください。
特にUSB-HDDの動作中(USB-HDDの表示灯が点灯や点滅をしているとき)はご注意ください。

本体への取り付け例

接続しているUSBケーブルは、本機を動かしたときにケーブルが引っ掛かったりUSB-HDDをひっぱらないように接続してください。USB-HDD本体も、本機を動かしたときにテレビと接触しないように設置ください。USB-HDDの動作不良、故障の恐れがあります。



悪い例



外付けUSB-HDDの取外し

USB-HDDを取り外すときは、本機とUSB-HDDの電源を必ず「切」にしてください。
「高速起動」が設定されている場合は、設定を「切」にしてから電源を「切」にしてください。P.90
USB-HDDの動作中に電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりすると、記録データが消えたり、本体およびUSB-HDDが故障したりする原因になります。

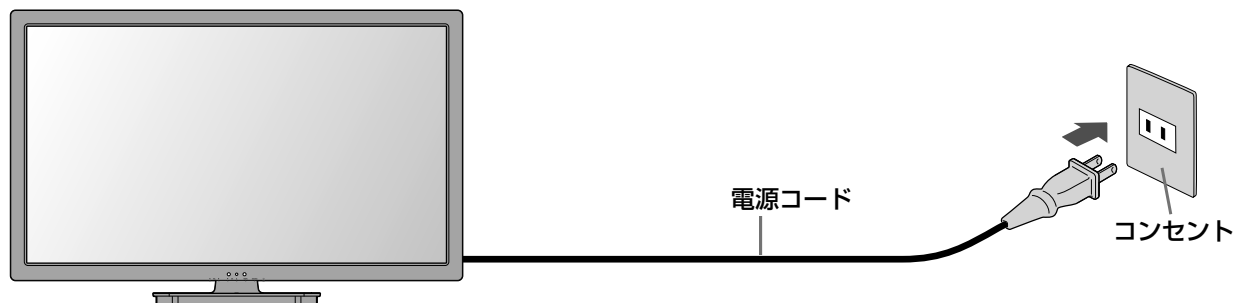
！お願い

- USB-HDDに関する使用条件など、くわしくは「USB-HDDについて」P.94をご覧ください。
- バスパワー型のUSB-HDDは保証外です。セルフパワー型のUSB-HDDをご使用ください。
- USB-HDDを設置するときは、本機を動かしたときに当たり倒れたりしないよう、よく確かめながら設置してください。
- USBケーブルが長い場合は、本機を動かしたときにケーブルが引っ掛からないよう、よく確かめながら接続してください。

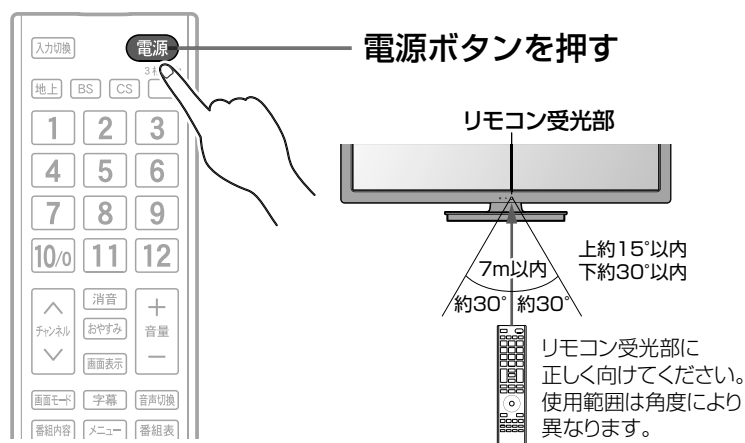
準備 6 電源を入れる

● 電源コードをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに挿し込んでください。

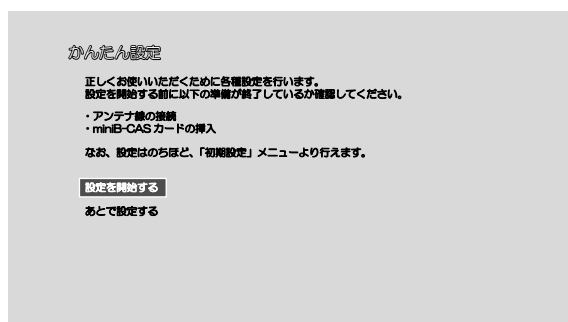


● 電源を入れる



- 電源ランプが点滅し、起動すると緑に点灯します。

お買い上げ後、初めて電源を入れると下記の画面(かんたん設定)が表示されます。



！お願い

- 「かんたん設定」は、必ずアンテナが接続された状態で放送のある時間帯に行なってください。チャンネルが飛ばされるように設定され、視聴可能なチャンネルが選べなくなります。
- 「かんたん設定」実行中は、電源コードを抜いたり電源を切らないでください。
- 転居でお住まいの地域が変わったときなど、「かんたん設定」をやり直したいときはP.76をご覧ください。

テレビを見る
ための準備

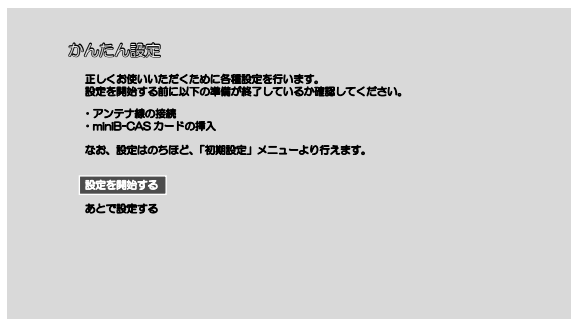
電源を入れる
外付けUSB-HDDをつなぐ

準備 7 かんたん設定をする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。「かんたん設定」は、必ず本機に付属のリモコンで行なってください。



- 1 画面に表示されている準備が完了していることを確認し、「設定を開始する」が選ばれているので、そのまま決定ボタンを押す



- 「かんたん設定」の開始画面が表示されない場合は、「かんたん設定で再設定する」P.76 の手順を行なってください。

■ アンテナ線の接続のしかたについては

P.20～22 をご覧ください。

■ miniB-CASカードの入れかたについては

P.19 をご覧ください。

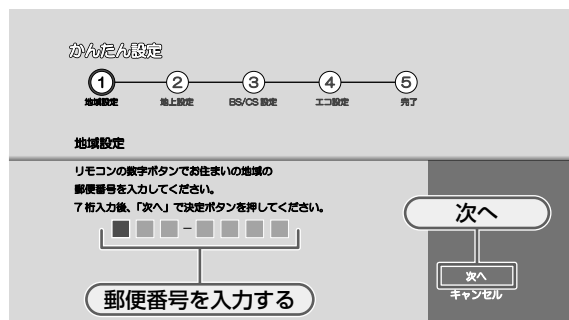
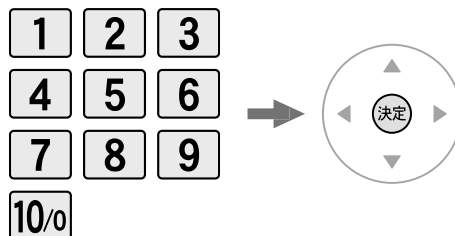
■ あとで設定するときは P.76

で「あとで設定する」を選んで、決定ボタンを押す

と、終了画面が表示されるので、「完了」を選び、決定ボタンを押してください。

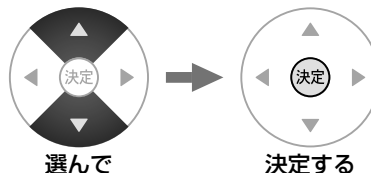
◆ 地域設定

- 2 1～10/0 で、お住まいの地域の郵便番号を入力し、「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す



- 間違えたときは、決定ボタンで戻り、入力し直してください。

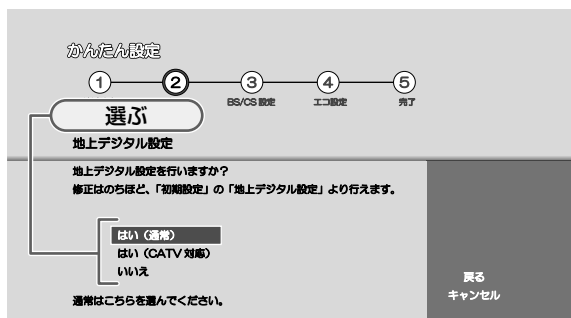
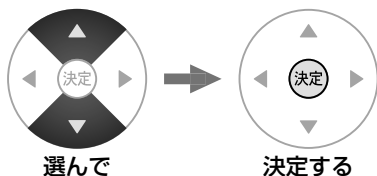
- 3 お住まいの都道府県を選び、決定ボタンを押す



- 伊豆、小笠原諸島地域は、「東京都(島部)」を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、「鹿児島県(島部)」を選びます。

◆ 地上デジタル設定

4 地上デジタル放送チャンネルスキャンの種類を選び、決定ボタンを押す



はい(通常)	地上デジタル放送のチャンネルをスキャンします。
はい(CATV対応)	ケーブルテレビのチャンネルをスキャンします。

- スキャンが始まります。(スキャンには10分程度かかることがあります。)
- スキャンが終わると、受信されたチャンネルは自動的にリモコンの数字ボタンに割り当てられ、画面に結果が表示されます。

5 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す



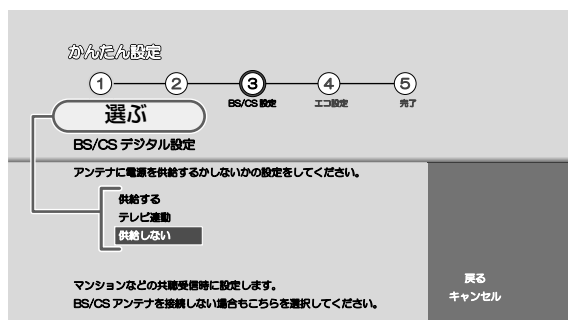
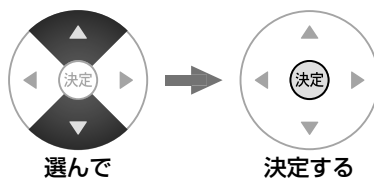
- 「チャンネルスキャンの結果」画面で「戻る」を選ぶと、地上デジタル放送のスキャンをやり直すことができます。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.33をご覧ください。

◆ BS/CS設定

BS/110度CSデジタル放送用アンテナで放送を受信するには、アンテナへの電源供給が必要です。アンテナの接続環境に合わせて設定してください。

6 アンテナに電源を供給するかしないかを選び、決定ボタンを押す



供給する	本機とアンテナを直接つなぎ、他の機器などから電源を供給していない場合、こちらを選択してください。おもに、一戸建て住宅などで受信するとき
テレビ連動*	※「テレビ連動」に設定すると、スタンバイ時は電源供給を行ないません。
供給しない	他の機器から電源を供給している場合や、CATVなどで受信しているとき、また、BS/110度CSデジタル放送用アンテナを接続しない場合もこちらを選択してください。おもに、マンションなどの共聴受信時に設定します。

！お願い

- 「BS/CSデジタル設定」の「アンテナ電源」の設定を「供給する」にしたときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。
- BS/110度CSデジタル放送用アンテナのアンテナ線がショートすると、「アンテナ電源」の設定が自動的に「供給しない」に切り換わることがあります。
- アンテナの設置や工事、アンテナやアンテナ線などの修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- アンテナレベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質(信号と雑音の比率)を表しています。数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。
- 1台のBS/110度CSデジタル放送用アンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ(ケーブル)を最初に接続している機器からアンテナ電源を供給してください。

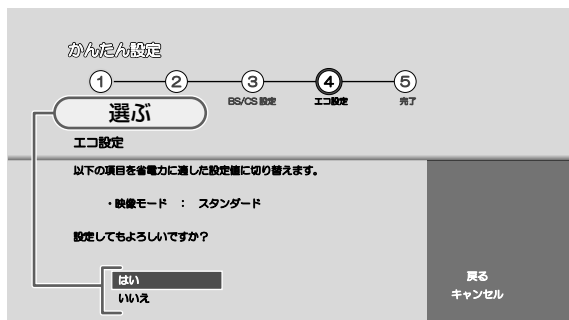
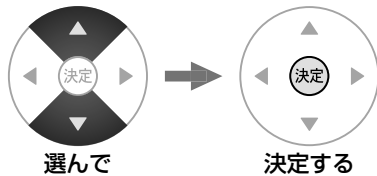
テレビを見るための準備

かんたん設定をする

◆ エコ設定

「はい」を選んでエコ設定に切り換えると、ご家庭での視聴に適した消費電力の少ない画質になります。

7 エコ設定をするかしないかを選び、決定ボタンを押す

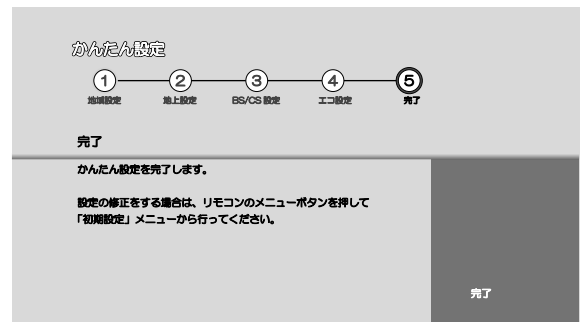


お知らせ

この手順でエコ設定に切り換えなくても、かんたん設定完了後、「メニュー」→「機能設定」→「画質設定」→「映像モード」で切り換えることができます。P.63

◆ 完了

8 「完了」が選ばれているので、そのまま決定ボタンを押す



「かんたん設定」を終了します。

かんたん設定を完了すると、地上デジタル放送に切り換わります。

地上デジタル放送を受信していない場合は、映像が映りませんが、故障ではありません。

■ テレビの見かたについては

P.34をご覧ください。

■ お好みの数字ボタンにお好みの放送を割り当てるには

P.79「数字ボタンのチャンネルを追加・変更する」をご覧ください。

■ USB-HDDを接続されている場合は

引き続きUSB-HDDを本機で使うための登録を行ないます。他のテレビやパソコンで使用されていたUSB-HDDを登録すると、USB-HDD内のデータは全て消去されます。くわしくはP.97をご覧ください。

地上デジタル放送が映らないとき

地上アナログ放送だったときと同じように 地上デジタル放送が受信できるとは限りません。

- ◆ケーブルテレビをご利用の方……ケーブルテレビ会社に受信できるかご確認ください。
- ◆集合住宅にお住まいの方……管理組合または、管理会社などに受信できるかご確認ください。

1 お住まいの地域で受信できる 地上デジタル放送を ご存知ですか？

受信が困難な地域も
あります。



お住まいになっている地域の
「地デジ」電波状況をお確かめください。

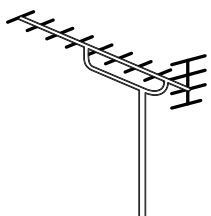
- webで
社団法人 デジタル放送推進協会 [Dpa]
<http://www.dpa.or.jp/>
- お電話で
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101(IP電話:03-4334-1111)
(受付時間 月～金 9:00～21:00 土・日・祝日 9:00～18:00)

テレビを見る
ための準備

地上デジタル放送が映らないとき
かんたん設定をする

2 地上デジタル放送 対応のアンテナを 設置していますか？

地上デジタル放送対応の
UHFアンテナが必要です。

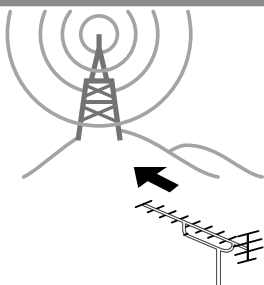


※地上アナログ放送用のVHFアンテナでは
受信できません。

- お住まいの地域に合った放送局に対応したUHFアンテナ
が必要な場合があります。
- ※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

3 アンテナの向きは 正しいですか？

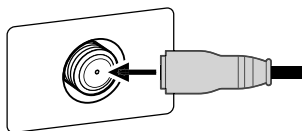
アンテナが、地上デジタル
放送送信所の方を向いて
いる必要があります。



- 放送局により、アンテナの向きや電波の強さが違う場合が
あります。
その放送局の受信状態が悪くなることもあります。
- ※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

4 壁のアンテナ端子は 同軸プラグ型端子(下図参照)ですか？

壁のアンテナ端子が
同軸プラグ端子である
ほうが、地上デジタル
放送をよりきれいに
受信できます。



- 壁の端子への取り付けはもちろん、
接続器具(分配器、分波器 P.21)との接続も
しっかり奥まで挿し込んでください。
- アンテナから端子までの屋内配線や接続器具の老朽化も
受信状態を悪くします。
特定の放送局が映らなかったり、受信状態が悪くなるこ
ともあります。
- ※アンテナ設備の点検をしましょう。
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

アンテナを接続 P.20～22 して、かんたん設定 P.30～32 が終わったら、受信レベルの確認 P.55 をおすすめします。
安定して視聴できるレベルは「24以上」が目安です。

デジタル放送の受信状態が悪いと、画面にモザイクのようなノイズが出たりまったく映らなかったり、音が途切れたりします。
受信状態があまりよくないと、天候によってもノイズが出たり音が途切れたりすることがあります。

受信状態が良くないときは、販売店や総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センターにご相談ください。

デジタル放送を見る (地上・BS／110度CSデジタル)



お知らせ

- 電源を入れた際、起動に時間がかかる場合がありますが、これは内部システムによる仕様のため、故障ではありません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。一部の回路が通電しています。
- 暗証番号を登録して視聴制限を設定している場合 [P.71](#) は、視聴年齢制限の対象番組を選んだときに、暗証番号入力画面が表示されます。 [P.35](#)
- 地上アナログ放送で受信できた放送局が地上デジタル放送では受信可能エリアが異なり受信できないことがあります。 [P.110](#)
- 受信状況 (受信レベル) の確認ができます。 [P.55](#)

！お願い

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」 [P.33](#) をご覧ください。

1 電源を入れる



- 本体の電源ランプが赤から緑に変わります。(通電状態のときに使えます。)

2 デジタル放送の種類を選ぶ



3 チャンネルを選ぶ

- 数字ボタンに設定する放送チャンネルを追加したり変更する場合は、「数字ボタンのチャンネルを追加・変更する」 [P.79](#) をご覧ください。

◆ リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す



- BS / 110度CSデジタル放送のお買い上げ時に設定されているチャンネルについては、「設定されているチャンネル一覧」 [P.35](#) をご覧ください。

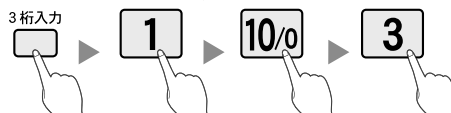
◆ 3ケタのチャンネル番号を入力して選ぶ

3桁入力



を押したあと、数字ボタンで3ケタ入力する
5秒以内に次の番号を押してください。

例：103チャンネルを選ぶとき



「0」を入力するときは [10/0](#) を押します。

◆ チャンネルを順送り／逆送りで選ぶ

チャンネルへVボタンを押す



視聴しないチャンネルを飛び越し(スキップ) できます。

[P.80](#)

- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する



- スピーカーとヘッドホンの音量は、それぞれ0から60まで別々に調節することができます。 [P.51](#)
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を「ぴったり音量」 [P.68](#) で自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。

■ 視聴制限を一時的に解除するとき

視聴の許可年齢 **P.71** で設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たいときは、暗証番号の入力が必要です。

1 ~ **10/0** で4ケタの暗証番号を入力する

この番組には年齢による視聴制限がかかっています。
視聴するためにはパスワードの入力が必要です。
4桁のパスワードを入力してください。

* * *

視聴制限が解除され、番組を見ることができます。

- 入力した数字は「*」で表示されます。
- 「0」を入力するときは**10/0**を押します。
- 間違えたときは<を押し、1文字消すことができます。

設定されているチャンネル一覧表 (2013年3月現在)

BS BSデジタル放送			CS CS(110度デジタル放送)		
1	101	NHK BS1	1	100	スカパー!プロモ
2	---		2	---	
3	103	NHK BSプレミアム	3	---	
4	141	BS日テレ	4	300	日テレプラス
5	151	BS朝日 1	5	055	ショップチャンネル
6	161	BS-TBS	6	---	
7	171	BSジャパン	7	---	
8	181	BSフジ・181	8	---	
9	191	WOWOWプライム	9	---	
10/0	200	スター・チャンネル1	10/0	---	
11	211	BS11	11	---	
12	222	Twelve(トゥエルビ)	12	---	

お問い合わせ先

「WOWOW」カスタマーセンター

TEL:フリーダイヤル 0120-580-807
受付時間 9:00~20:00(年中無休)
<http://www.wowow.co.jp/>

「スター・チャンネル」総合案内窓口

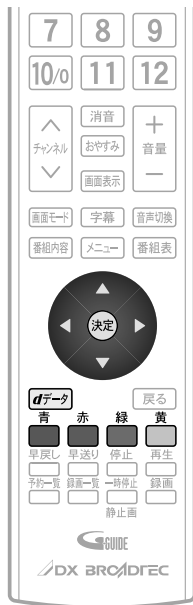
TEL:0570-013-111
TEL:045-650-4724(PHS、IP電話)
受付時間 10:00~18:00(年中無休)
<http://www.star-ch.jp/>

「スカパー！」カスタマーセンター

TEL:0570-039-888
TEL:03-4334-7777(PHS、IP電話)
受付時間 10:00~20:00(年中無休)
<http://www.skyperfectv.co.jp>

データ放送を見る

デジタル放送には、テレビ放送、BS ラジオ放送、データ放送の分類があります。
データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。
データ放送には、連動データ放送と独立データ放送があります。



■ テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBS ラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。
またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。 **P.26、86**

1 デジタル放送を見ているときに **dデータ** を押す

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

2 画面の指示にしたがって、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(青、赤、緑、黄)や△▽◀▶ボタン、決定ボタンを使って操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

連動データ放送を見ているときに **dデータ** をもう一度押すと、テレビ放送またはBS ラジオ放送に戻ります。

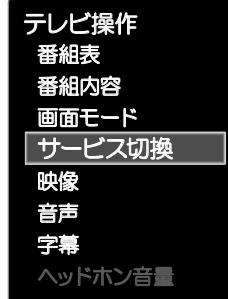
お知らせ

- 番組によってはテレビ放送やBS ラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 電話回線のみで通信が行なわれるデータ放送には、対応していません。くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- データ取得中などでデータ放送画面がすぐに表示できないとき、画面左下に「データ取得中」が表示されます。表示が消えたら、再度 **dデータ** を押してください。

■ サービスを切り換える(独立データ放送を見る)

1 デジタル放送を見ているときに **メニュー** を押し、◀▶、**決定** で「テレビ操作」を表示させる

2 ▲▼で「サービス切換」を選び、**決定** を押す



サービスが切り換わります。切り換わるサービスの種類は、デジタル放送の種類によって異なります。

3 チャンネルへVボタンを押して、チャンネルを選ぶ

番組表 **P.42** から選局したり、3ケタのチャンネル番号を入力して選局することもできます。

4 画面の指示にしたがって、リモコンで操作する

4種類の色ボタン(青、赤、緑、黄)や△▽◀▶ボタン、決定ボタンを使って操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

お知らせ

- サービスを切り換えたあとに番組表を表示すると、切り換えたサービスのみの番組表が表示されます。
- データ取得中などでデータ放送画面がすぐに表示できないとき、画面左下に「データ取得中」が表示されます。表示が消えたら、再度 **dデータ** を押してください。

他の機器の映像を見る(入力切換)

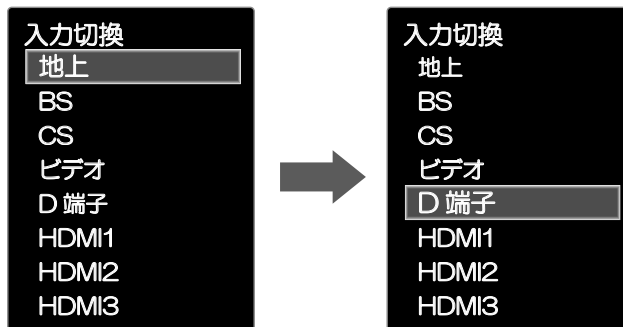
他の機器との接続方法については、P.23~25をご覧ください。



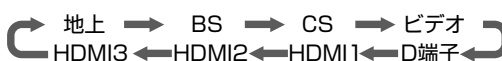
例：D端子に接続したDVDプレーヤーの映像を見る場合 P.23

1 本機とDVDプレーヤーの電源を入れる

2 リモコンの「入力切換」を押して、「D端子」に切り換える



「入力切換」を押すごとに次のように切り換わります。



△▽で項目を選び、決定を押しても切り換わります。
本体前面の入力切換ボタンでも切り換わります。

3 DVDの再生をする

お知らせ

本機の音声入力端子(赤/白)は、D4映像入力端子と映像入力端子(黄)の共用になっています。映像と音声の両方をお楽しみ頂く場合は、D4映像入力端子+音声入力端子もしくは映像入力端子+音声入力端子のいずれかの組み合わせでお使い頂けます。また、映像のみをお楽しみ頂く場合は、「D端子」/「ビデオ」それぞれ個別にお楽しみ頂く事が可能です。

！お願い

ビデオやDVDプレーヤーなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

テレビを見る

他の機器の映像を見る
データ放送を見る

音声を切り換える

テレビの音声には二重音声(二カ国語)・ステレオ・サラウンドなどがあり、自動的に切り換わります。
二重音声(二カ国語)放送や音声信号が複数ある場合などは、お好みに合わせて切り換えることができます。



お知らせ

- USB-HDDで録画した番組の再生時にも有効です。
- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- 外部入力の場合は、音声切換ボタンで音声を切り換えられません。

複数の音声がある番組を見ているときに

音声切換を押す

主音声

音声切換を押すごとに音声信号が切り換わります。

△▽で項目を選び、**決定**を押しても切り換わります。

切り換わる音声の種類は、番組によって異なります。

二重音声放送の場合は、**主音声→副音声→主／副音声**と切り換わってから、次の音声信号に切り換わります。

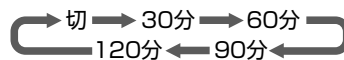
自動的に電源を切る (おやすみタイマー)



おやすみを押す

おやすみタイマー 120分

ボタンを離れたところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切り換わります。



表示が消えて、おやすみタイマーがスタートします。

- **おやすみタイマーを取消したいときは**
おやすみタイマー「切」が選択されるまで**おやすみ**を押す
- **設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは**
おやすみを1回押す
2回以上押すとおやすみタイマーが設定し直されます。
- **電源が切れる1分前になると**
「おやすみタイマー 1分前」の表示が出ます。

画面表示を表示する

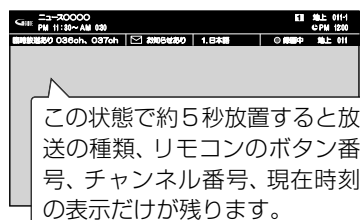
現在見ている番組のチャンネル番号、映像や音声の種類、画面モード、現在時刻などを確認できます。



画面表示を押す

押すごとに次のように切り換わります。

画面表示



この状態で約5秒放置すると放送の種類、リモコンのボタン番号、チャンネル番号、現在時刻の表示だけが残ります。

押すと

押すと

表示なし(通常画面)

画面表示の見かた

◆ デジタル放送の場合



① 現在視聴中の番組の放送時間と番組名

② 放送局ロゴとリモコンのボタン番号

③ 放送の種類

④ チャンネル番号

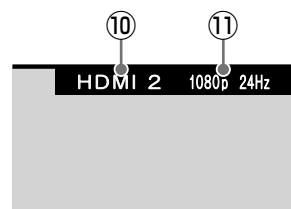
⑤ 現在時刻

⑥ 録画情報※1

⑦ 音声の種類※2

⑧ 未読のお知らせの有無

◆ 外部入力の場合



⑨ 臨時放送表示※3

⑩ 現在視聴中の外部入力

⑪ 解像度

※1 USB-HDD ご使用時のみ表示されます。

※2 デジタル放送の音声表示の種類には、主音声、副音声、主/副、サラウンド、ステレオ、モノラル、言語名(視聴中の番組により「日本語」「英語」など、表示が異なります)があります。

※3 臨時放送とは、通常休止扱いとなっているチャンネルでの放送です。

字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕が表示できるようになっています。

本機では、字幕の表示/非表示や言語を設定できます。



お知らせ

USB-HDD で録画した番組の再生時にも有効です。

字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

字幕を押す



● 「字幕」を押しても「切」しか表示されない場合、その番組に字幕はありません。

繰り返し押して「言語名」を選ばと字幕が表示されます。
押すごとに次のように切り換わります。

切 ↔ 言語名

△▽で項目を選び、(決定)を押しても切り換わります。

言語名	番組の字幕を表示します。視聴中の番組により、「日本語」「英語」「外国語」と表示が異なります。
切	字幕を表示しません。

テレビを見る

画面表示を表示する／字幕を出す
音声を切り換える／自動的に電源を切る

画面モードを選ぶ

映像に合わせた画面モードを選べます。

選べる画面モードは、見ている番組や映像の種類によって異なります。



画面モードを押す

画面モードを押すごとに画面モードが切り換ります。

△▽で項目を選び、決定を押しても切り換ります。

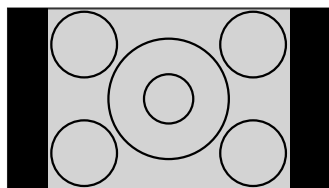
切り換わる画面モードの種類は、標準映像とハイビジョン映像とで異なります。

画面モードについて

ノーマル

4:3の画面モードで見る

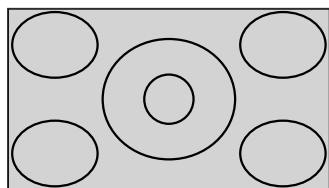
横と縦の比が4:3の映像に切り換わります。



ダイナミック

4:3の映像をワイド画面で見る

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増えて迫力ある映像を楽しめます。画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。



- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

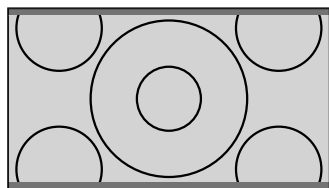
4:3映像で左右の黒帯が気になるときにも使います。

シネマ

劇場サイズの映画・ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見るができます。

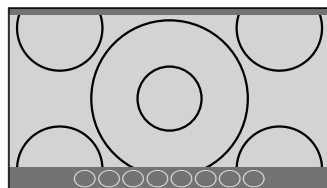
- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。



字幕イン

字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見るができます。

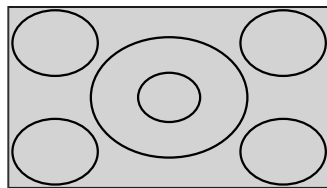


フル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

画面いっぱいに拡大して見るができます。

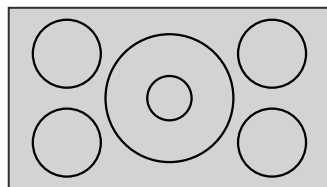
- 4:3の映像では、映像全体が横に広がります。



フルピクセル/ドットバイドット

ハイビジョン番組やパソコンなどの映像を画素変換せずに見る

画面からはみ出した部分がなく、映像信号をすべて画面内に表示します。画素変換を行わないので入力信号そのままの映像となります。



- 入力信号によっては画面周辺に黒い線などがでることがあります。

！お願い

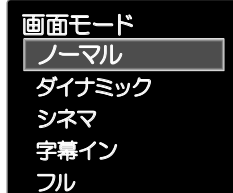
- 本機は、各種の画面モード切替機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切替機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行なうと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

お知らせ

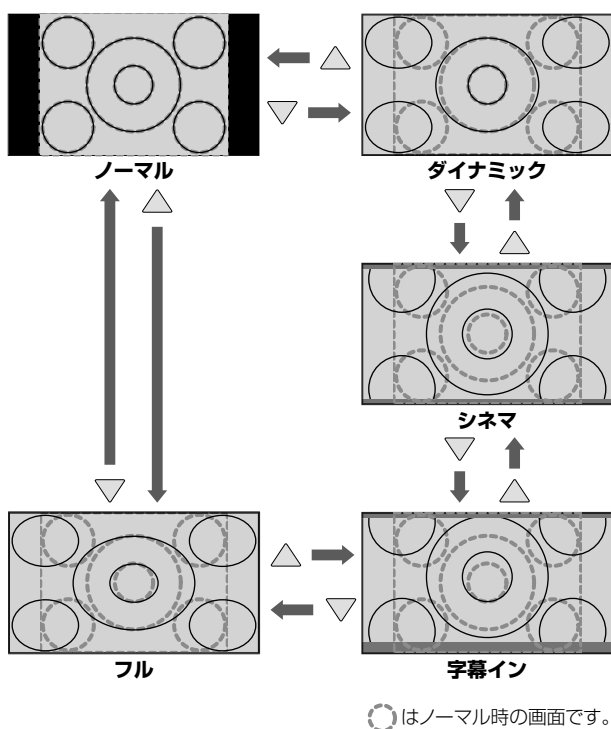
- アナログ入力では、DVDなどの画面モード識別信号(ID-1)により、自動で画面モードを切り換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、P.75をご覧ください。D端子接続時は、はたらきません。)
- D4映像端子(画面モード制御信号があるとき)につないで映像を見るときに「D端子判定」P.75を「入」にした場合、自動的に次のように切り換わります。
 - ・16:9の映像 → 「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているモードにより画面モードが切り換わることがあります。
- 映像により、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。

◆ 標準映像の番組、ビデオ、DVD などの場合

標準映像(480i, 480p)

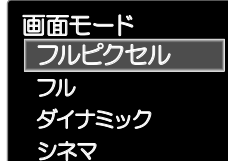


△▽で項目を選ぶごとに次のように切り換わります。
各画面モードの特徴は前ページをご覧ください。

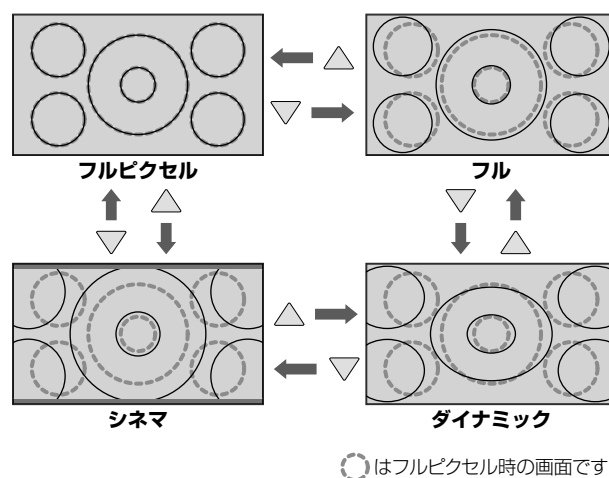


◆ ハイビジョン映像の番組、ブルーレイディスクなどの場合

ハイビジョン映像(720p, 1080i, 1080p)

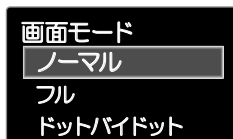


△▽で項目を選ぶごとに次のように切り換わります。
各画面モードの特徴は前ページをご覧ください。



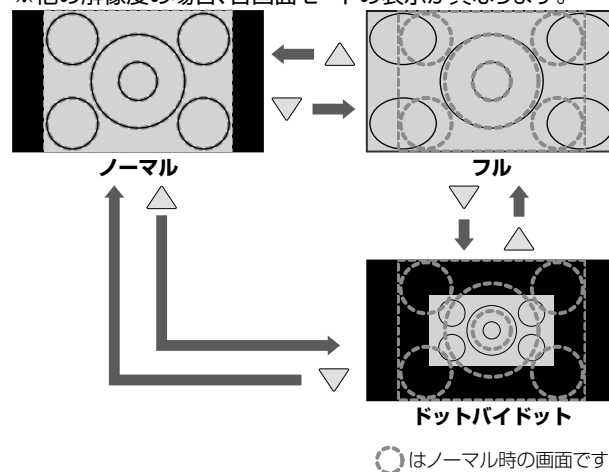
テレビを見る
画面モードを選ぶ

◆ パソコン映像の場合



△▽で項目を選ぶごとに次のように切り換わります。
各画面モードの特徴は前ページをご覧ください。

(パソコンからの入力解像度が640x480の場合)
※他の解像度の場合、各画面モードの表示が異なります。



番組表を見る

本機は、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。なお、当社はGガイドを利用した番組表サービス内容については、関与しておりません。

放送局から送信されるデジタル放送の番組データを、新聞などのテレビ欄のように表示します。

番組表は最大8日分まで表示できます。



番組表を表示する／消す

■ 表示する

デジタル放送を見ているときに

番組表を押す

見ていた放送(BSデジタルのテレビ放送を受信中ならBSデジタルのテレビ放送)の番組表が表示されます。

- 番組表を表示中に放送の種類(地上・BS・CS)を切り換えることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。



お知らせ

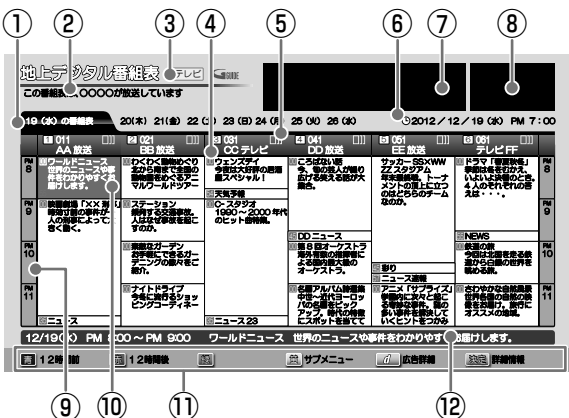
- 番組表を表示中に放送波を切り換えると、切り換わった先の放送波の番組表を見ることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。
- BS放送の番組表に、地デジ難視聴対策衛星放送チャンネルを表示するには、BS放送を視聴中に「メニュー」→「初期設定」→「BS/CSデジタル設定」→「地デジ難視聴対策放送」で「視聴する」を選んでください。P.81

■ 消す

戻る または 番組表を押す

番組表が消えます。

番組表の見かた



- 広告枠は消せません。

- ① 現在の日付から8日分の日付表示
- ② 放送局からのお知らせ
- ③ 放送の種類／番組表の表示対象
- ④ リモコンのボタン番号／放送局の3ケタのチャンネル番号／放送局のロゴ／放送局名
- ⑤ 折りたたみ表示
(マルチチャンネルを非表示の場合に表示されます)
- ⑥ 現在の日時
- ⑦ 広告
- ⑧ 現在視聴中の放送局の映像
- ⑨ 時間
- ⑩ 選択中の番組
- ⑪ ガイド表示
- ⑫ 選択中の番組の放送日時、番組名

番組表を使う

表示を切り換える

△▽◀▶でカーソルを移動させる

ボタンを長く押し続けると、高速でスクロールすることができます。番組欄の表示は一旦消えますが、ボタンを離すと再び表示されます。

カーソル(青色の番組欄)

上下左右に移動(スクロール)させることで、番組が切り換わります。



表示されているボタンを使うと、対応した操作が行なえます。

他の時間帯の番組表を見る

青 (12時間前) または **赤** (12時間後) を押す

- 現在時刻以降の番組は表示されますが、それ以前の番組を表示することはできません。

広告の詳細を表示する

dデータ を押す

広告の詳細が表示されます。

- 広告詳細画面では、◀▶で広告の切換(広告が複数ある場合のみ)、△▽で広告内容のスクロール(広告内容が1ページに収まっていない場合のみ)を行なえます。
- **戻る** を押すと広告詳細画面の表示を終了します。
- Gガイド用のデータが受信されていない場合、**dデータ** を押しても広告の詳細は表示されません。Gガイド用のデータは、本機が待機状態(電源ランプが「赤」)のときに定期的に受信されます。(その際、動作音がすることがあります)

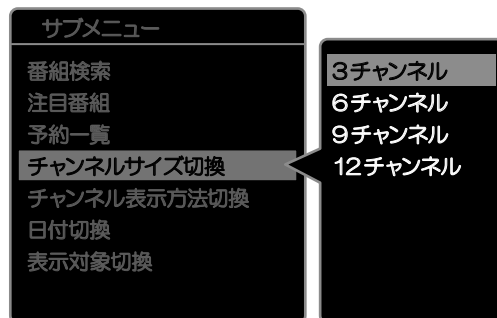
番組表に表示する番組数を変える

1 **黄** を押す

サブメニューが表示されます。

2 △▽で「チャンネルサイズ切換」を選び、**決定** を押す

3 △▽で表示したい番組数を選び、**決定** を押す



チャンネルの表示方法を切り換える

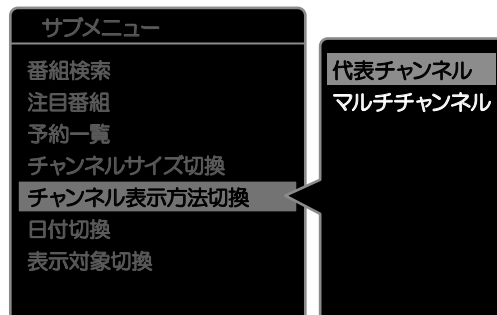
デジタル放送の中には、1つの放送局で複数の番組を放送しているマルチチャンネル放送があります。

1 **黄** を押す

サブメニューが表示されます。

2 △▽で「チャンネル表示方法切換」を選び、**決定** を押す

3 △▽でチャンネルの表示方法を選び、**決定** を押す



代表チャンネル	放送局毎に1チャンネル表示をします。
マルチチャンネル	マルチチャンネル表示をします。

- マルチチャンネル放送を行っていない放送局は、マルチチャンネル表示されません。

テレビを見る

番組表を見る

番組表を見る(つづき)

■ 他の日の番組表をみる

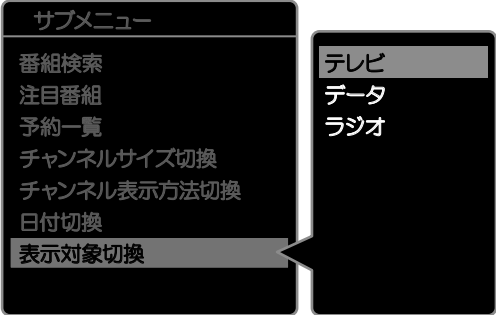
- 1 を押す
サブメニューが表示されます。
- 2 で「日付切換」を選び、を押す
- 3 で切り換えたい日付を選び、を押す



- ご希望の日付に切り換わるまで または を複数回押した場合でも、他の日の番組表に切り換わります。

■ 表示対象(テレビ/データ/ラジオ)を切り換える

- 1 を押す
サブメニューが表示されます。
- 2 で「表示対象切換」を選び、を押す
- 3 で表示対象を選び、を押す



テレビ	番組表の表示をテレビ放送に切り換えます。
データ	番組表の表示をデータ放送に切り換えます。
ラジオ	番組表の表示をラジオ放送に切り換えます。

- 表示対象を切り換えると、切り換えた放送チャンネルのみの番組表が表示されます。

番組表の表示/受信について

■ 番組表の表示について

- お買い上げ後、すぐには番組表を表示できません。
- 「かんたん設定」(チャンネル設定)を済ませていないと番組データが受信できないため、番組表を表示できません。

■ 番組表の受信について

- 番組データ(Gガイド用のデータを含む)は、本機が待機状態(電源ランプが「赤」)のときに定期的に受信されます。(その際、動作音がすることがあります。)
- 電源コードは抜かずに、通電状態にしておいてください。
 - 新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。(更新できなかったところは、空欄になるか前回の内容が残ります。)なお、視聴中であっても、視聴チャンネルの番組データは取得されます。
 - 受信には通常、数十分かかります。
 - ダウンロード更新と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。

■ デジタル放送の番組表について

- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の番組表は、それぞれの放送を受信できる環境であれば、それぞれの放送の番組表を表示することができます。
P.20、21

■ ケーブルテレビ(CATV)の番組表について

- ケーブルテレビ(CATV)は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。その場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

お知らせ

- 次のようなときは、番組データが受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
 - ・録画中のとき
 - ・停電したときや、電源コードを抜いたとき。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは、番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
 - ・チャンネル設定をやり直したとき。
 - ・約1週間以上、本機の電源コードを抜いて使用していなかったとき。
- 放送局側の都合により、実際の放送の内容が更新され、番組表の内容と異なることがあります。

見たい番組を探す(番組検索／ジャンル・出演者)

番組表のデータを検索して、お好みの番組を探すことができます。

地上デジタル、BS、CSにわたり検索します。放送の種類を絞りこむこともできます。

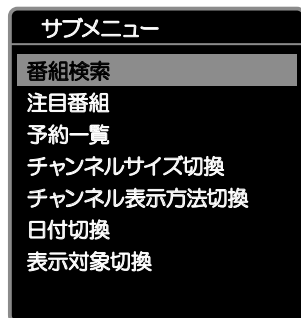


1 デジタル放送を見ているときに 番組表を押す

2 黄を押す

サブメニューが表示されます。

3 ▲▼で「番組検索」を選び、決定を押す



4 下記の手順で検索条件を設定する



① 検索方法を決める

- 「検索方法」の欄が選択されている状態で決定を押すと、「検索方法」が表示されます。▲▼でお好みの検索方法(ジャンルまたは出演者)を選び、決定を押してください。

② 検索方法を絞り込む

■ ジャンルから番組を検索するとき

- 「ジャンル」の欄を選び、決定を押すとジャンルリストが表示されます。「ジャンル」でジャンルを選んで▶を押し、「詳細ジャンル」でさらに条件を絞り込んで、決定を押してください。

■ 出演者から番組を検索するとき

- 「出演者」の欄を選び、決定を押すと「頭文字」が表示されます。該当する頭文字を選び決定を押すと、「出演者名」が表示されます。出演者名を選んで、決定を押してください。

③ 日付を絞り込む

- ▲▼で「日付」の欄に移動し決定を押すと「日付」が表示されます。▲▼でお好みの日付を選び、決定を押してください。

④ 放送の種類を絞り込む

- ▲▼で「放送種別」の欄に移動し決定を押すと「放送種別」が表示されます。▲▼でお好みの放送の種類(全て、個別または組合せ)を選び、決定を押してください。

5 条件を設定し終わったら、▲▼で「検索開始」を選び、決定を押す

検索結果一覧が表示されます。

- 検索にはしばらく時間がかかります。

6 ▲▼で番組を選び、決定を押す

その番組の「番組内容」が表示されます。P.47

■ 条件を変えて、もう一度検索するときは ◀を押す

お知らせ

- 番組検索後の画面から予約ができます。くわしくはP.57.100をご覧ください。
- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルなどが一致していても検索できない場合があります。
- 検索結果は最大300件までしか表示できません。目的の番組が表示されない場合は、条件を絞り込んで再検索してください。
- ジャンル検索、出演者検索はGガイドから提供されるデータによります。

!お願い

- 「番組検索」を初めてお使いになるときは、あらかじめ「メニュー」→「初期設定」→「共通設定」→「Gガイド設定」P.85でお住まいの地域を設定してください。電源が「切」の間に検索に必要なデータを取り込みます。データ送信のタイミングによりデータが取り込めるまで時間がかかることがあります。
- 電源プラグを抜いているとデータの取り込みができませんのでご注意ください。

テレビを見る

見たい番組を探す
番組表を見る

注目番組一覧を表示する

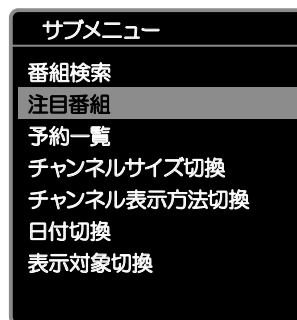
放送局おすすめの番組一覧を見ることができます。



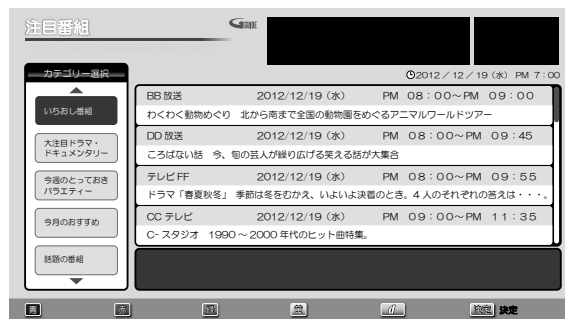
1 デジタル放送を見ているときに
番組表を押す

2 **黄**を押す
サブメニューが表示されます。

3 **▲▼**で「注目番組」を選び、
決定を押す



4 **▲▼**でお好みのカテゴリーを選び、**決定**を押す



！お願い

- 「注目番組」を初めてお使いになるときは、あらかじめ「メニュー」→「初期設定」→「共通設定」→「Gガイド設定」P.85でお住まいの地域を設定してください。電源が「切」の間に注目番組の表示に必要なデータを取り込みます。データ送信のタイミングによりデータが取り込めるまで時間がかかることがあります。
- 電源プラグを抜いているとデータの取り込みができませんのでご注意ください。

5 **▲▼◀▶**で番組を選び、**決定**を押す
番組情報が表示されます。

6 **◀▶**で「詳細情報」を選び、**決定**を押す
その番組の「番組内容」が表示されます。 P.47

番組の詳しい情報(番組内容)を見る

デジタル放送を視聴中、番組表 **P.42**、番組検索結果画面 **P.45** を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。



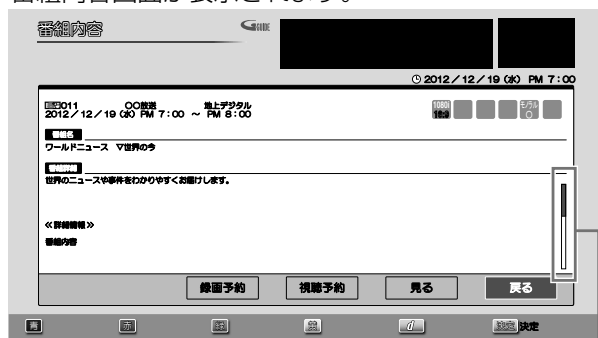
番組内容を表示する／消す

■ 表示する

デジタル放送を見ているときに

番組内容 を押す

番組内容画面が表示されます。



スクロールバーが表示されているときに を押すと、番組内容のつづきが表示されます。

■ 視聴中の番組をもう一度見るには、

で「見る」を選び、 を押す

■ 消す

戻る を押す

番組内容画面が消えます。

番組表や番組検索から表示するとき

番組表 **P.42** または番組検索(検索後)画面 **P.45**

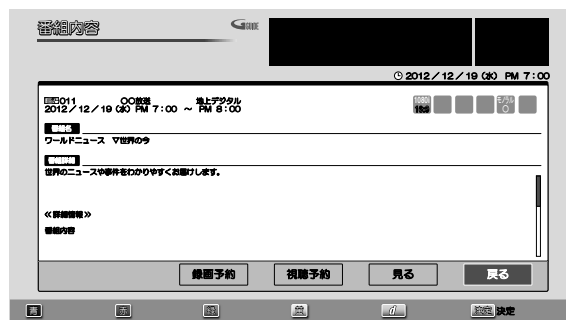
より表示したい番組を選び、 を押す

番組内容画面が表示されます。

■ 今すぐ見る

現在放送中の番組を選択したとき、

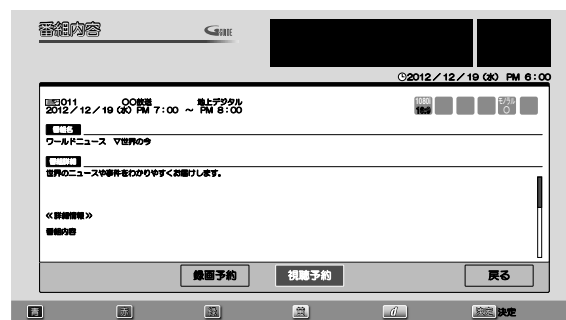
で「見る」を選び、 を押す



■ 予約する

これから放送される番組を選択したときは、視聴予約や録画予約ができます。

で希望の予約を選び、 を押す

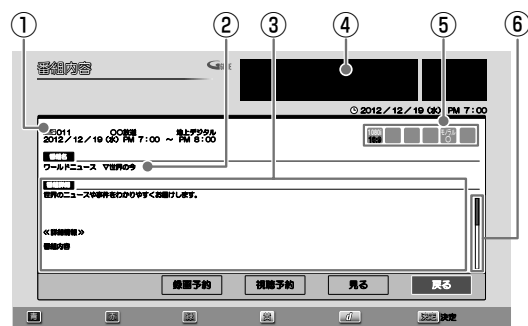


これ以降、画面の表示にしたがい予約に必要な操作を行なってください。(録画予約の場合、本機だけでは録画できません。) **P.57, 100**

■ 番組表／番組検索に戻る

戻る を押す

番組内容画面の見かた



● 広告枠は消えません。

- ① 放送局ロゴ
チャンネル番号
放送局名
放送種別
放送日
開始・終了時刻
- ② 番組名
- ③ 番組内容

- ④ 広告
- ⑤ アイコン **P.123**
- ⑥ スクロールバー
番組内容につづきがあるときに表示されます

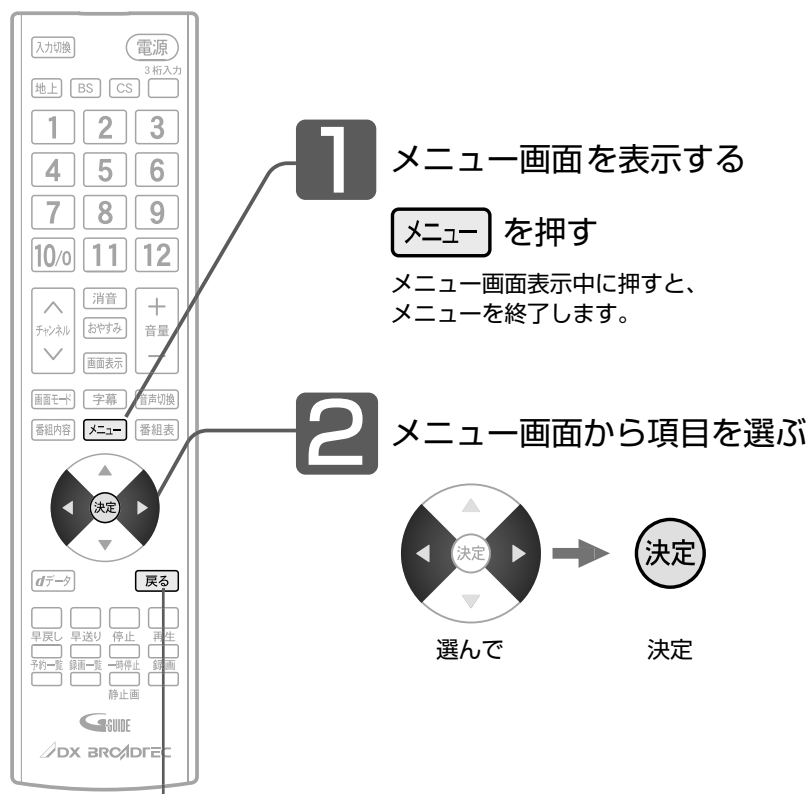
テレビを見る

番組の詳しい情報を見る
注目番組一覧を表示する

メニュー機能の使いかた

いろいろな機能呼び出せます。

● 基本的な使いかた



1 メニュー画面を表示する

メニュー を押す

メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

2 メニュー画面から項目を選ぶ

選んで → 決定

1つ前の画面に戻る

メニュー画面



● 各項目で操作できる内容

テレビ操作



視聴中に操作できる便利な機能です。

＜地上・BS・110度CSデジタル視聴時＞

番組表	P.42
番組内容	P.47
画面モード	P.40
サービス切換	P.36
映像	P.50
音声	P.38
字幕	P.39
ヘッドホン音量*	P.51

＜外部入力視聴時＞

画面モード	P.40
ヘッドホン音量*	P.51

＜USB-HDD再生時＞

画面モード	P.40
映像モード	P.63
音声モード	P.67
映像	P.50
音声	P.38
字幕	P.39
ヘッドホン音量*	P.51

*:ヘッドホンを挿入している場合のみ選択できます。

機能設定



下記項目を詳細に設定することができます。

画質設定	P.62
音声設定	P.66
エコ設定	P.70
制限設定	P.71
リンク設定	P.74
画面設定	P.75
その他の設定	P.86
初期化	P.92

初期設定



かんたん設定やアンテナ設定などの初期設定ができます。

かんたん設定	P.76
地上デジタル設定	P.77
BS/CSデジタル設定	P.79
共通設定	P.83

お知らせメール



機器内部や放送局からのお知らせなどの情報を表示します。

テレビからのお知らせ	P.52
放送局からのお知らせ	P.52
CSボード	P.53

録画一覧



USB-HDDの録画一覧を表示します。

録画一覧	P.105
------	-------

テレビを
使いこなす

メニュー機能の使いかた

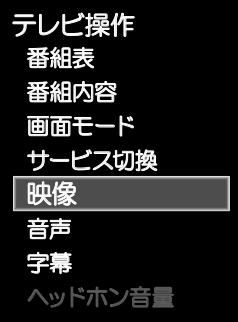
チャンネル内の映像を切り換える(映像切換)

ひとつの番組で複数の映像を放送している番組(マルチビュー放送)を楽しんだり、同じチャンネルで放送している別の番組に切り換えられます。



1 デジタル放送を見ているときに
[メニュー] を押し、◀▶、(決定) で「テレビ操作」を表示させる

2 ▲▼で「映像」を選び、(決定) を押す



3 ▲▼で映像の種類を選び、(決定) を押す



切り換わる映像の種類は、番組によって異なります。
たとえば、映像 1 と映像 2、映像 3 が放送されているマルチ
ビュー放送の場合では、次のように切り換わります。



お知らせ

- **マルチビュー放送とは**
ひとつの番組で別の映像や違う角度からなど、最大3つの映像を同時に楽しめる放送です。
- マルチビュー放送や他の映像信号がない場合は、「映像 1」のみ表示され、他の映像の種類は選択できません。

ヘッドホンの音量を調節する

ヘッドホンから出力される音量が調節できます。音量を調節する際には、ヘッドホンが本機に挿されていることを確認してください。「ヘッドホン出力」が「スピーカー非連動」のときは、「テレビ操作」の「ヘッドホン音量」で調節してください。



ヘッドホン音量を調節する場合は、ヘッドホンを挿入した状態で

+
音量
-
を押す

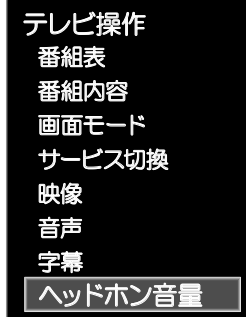


◆「ヘッドホン出力」が「スピーカー非連動」のとき

「音声設定」の「ヘッドホン出力」P.69を「スピーカー非連動」に設定しているときは、音量＋ボタンを押しても、ヘッドホンの音量は変わりません。スピーカーの音量のみ変わります。ヘッドホンの音量を変えるには、メニュー上からヘッドホンの音量を調節する必要があります。

1 **メニュー**を押し、**決定**で「テレビ操作」を表示させる

2 **決定**で「ヘッドホン音量」を選び、**決定**を押す



3 **+**
音量
-
で音量を調節する

◀▶でも調節できます。



- スピーカーとヘッドホンの音量は、それぞれ0から60まで別々に調節することができます。

画面を静止させる(静止画)

デジタル放送の映像を静止させることができます。料理番組のレシピや、懸賞はがきなどのメモをとるときに便利です。



1 デジタル放送を見ているときに
一時停止
静止画
を押す

静止中

- 画面右下に「静止中」と表示され、画面が静止します。

■ 画面を戻したいときは

もう一度
一時停止
静止画
を押す

お知らせ

- 外部入力の場合は、画面は静止できません。
- 5分経過すると、画面の静止が解除されます。
- 番組コンテンツの更新などで、静止画が自動的に解除されることがあります。

テレビを
使いこなす

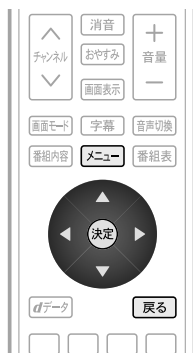
ヘッドホンの音量を調節する／画面を静止させる
チャンネル内の映像を切り換える

本機や放送局からのお知らせを読む

テレビからのお知らせは、ダウンロードや開局など本機からお知らせするメッセージです。

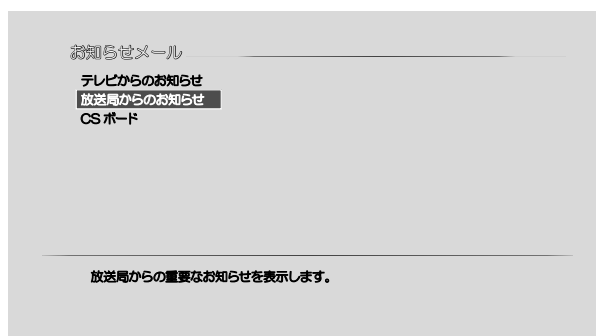
放送局からのお知らせは、デジタル放送の放送局から送られてくる番組などの情報です。

本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「 お知らせあり」が表示された場合は、まだ読んでいない（未読）お知らせがありますので、以下の手順でお知らせの内容を確認してください。

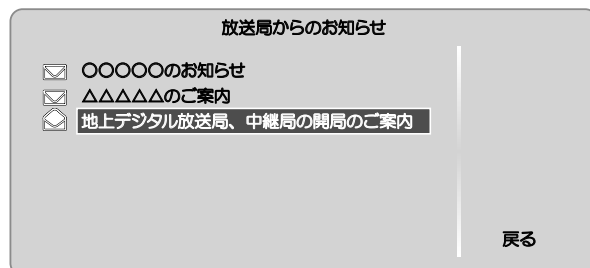


1  を押し、、、 で「お知らせメール」を表示させる

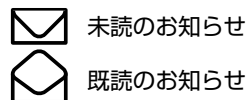
2 、 で「テレビからのお知らせ」または「放送局からのお知らせ」を選び、 を押す



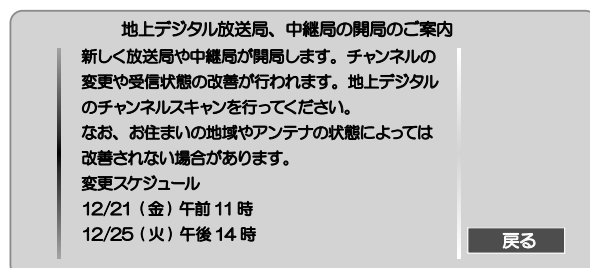
3 、 で読みたい項目を選び、 を押す



既読か未読かは、画面のアイコンで確認できます。



4 内容を確認する



■ お知らせ本文のつづきがあるときは

、 でスクロールする

■ 他のお知らせを読みたいときは

 を押す

5 読み終わったら、 を押す

お知らせ

- 「お知らせ」が8通以上受信されると、既読・未読に関わらず、古いものから削除されます。
- テレビからのお知らせは、予約が実行できなかった場合などに送られてくる重要な情報です。テレビからのお知らせの内容は、必ずご確認ください。
- 放送局からのお知らせには、チャンネル再設定が必要となる内容のものもあります。チャンネル再設定については **P.77** をご覧ください。

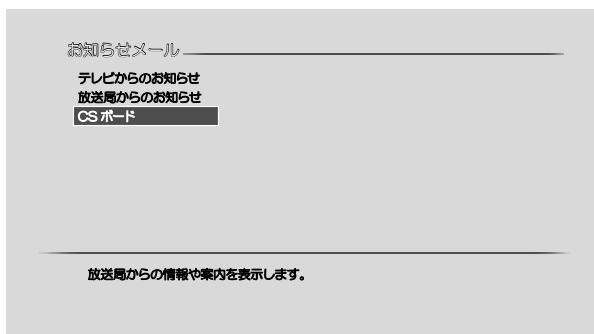
CSボード(110度CSデジタル放送からのお知らせ)を読む

CSボードとは、110度CSデジタル放送を受信している場合のみ送られてくるメッセージです。
以下の手順でボードの内容を確認してください。

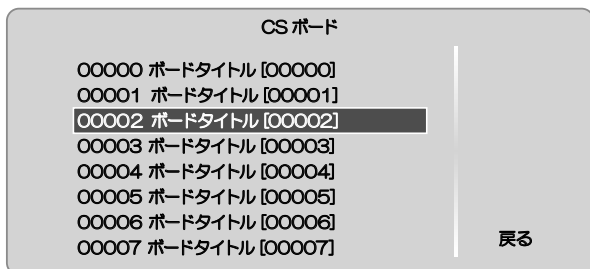


1 [CS]を押して110度CSデジタル放送を選んだ状態で[メニュー]を押し、◀▶、(決定)で「お知らせメール」を表示させる

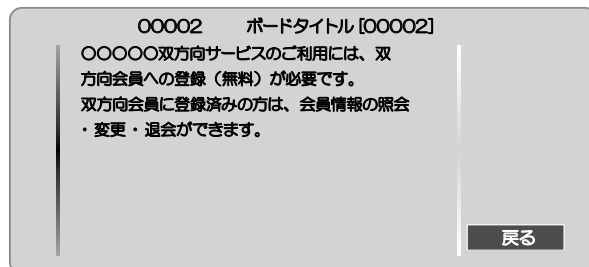
2 ▲▼で「CSボード」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で読みたいCSボードを選び、(決定)を押す



4 内容を確認する



■ CSボード本文のつづきがあるときは

▲▼でスクロールする

■ 他のボードを読みたいときは

[戻る]を押す

5 読み終わったら、[メニュー]を押す

テレビを
使いこなす

CSボードを読む
本機や放送局からのお知らせを読む

お知らせ

- 入力が「CS」に選ばれていないときは、「CSボード」は選択できません。

miniB-CASカード情報を確認する

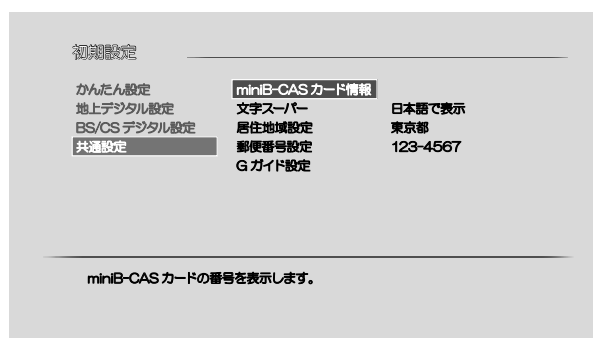
miniB-CASカードのカード識別、カードID、グループIDを確認できます。



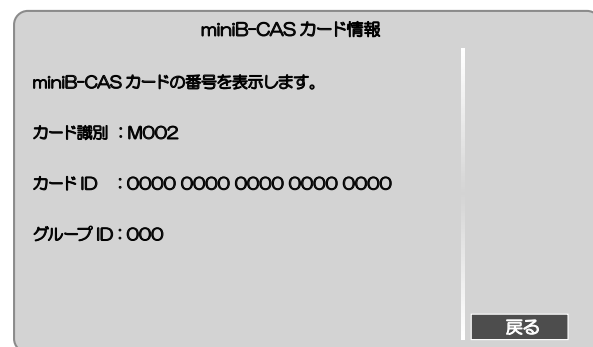
1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

2 **決定** で「共通設定」を選び、**決定** を押す

3 **決定** で「miniB-CASカード情報」を選び、**決定** を押す



4 情報を確認する



5 確認したら、**メニュー** を押す

デジタル放送の受信状況を確認する (アンテナ受信レベル)

映らないチャンネルがあるとき、デジタル放送視聴中に画質が低下したときや画面がモザイク状になるとき、番組情報が取れないときなどは、受信状況を確認することができます。

受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。

お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「24以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きくなる場合があります。地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター [P.110](#) へお問い合わせください。

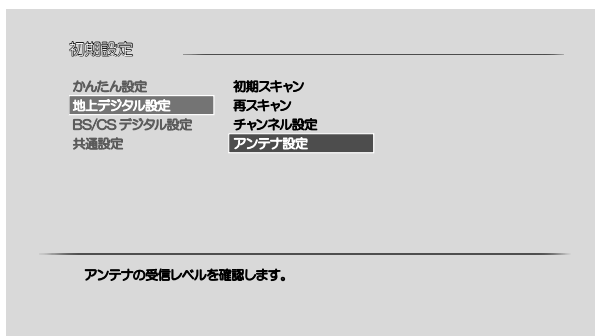


- 1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

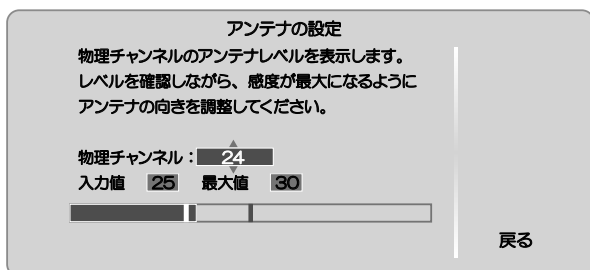
地上デジタル放送の場合

- 2 **地上デジタル放送** を選び、**決定** を押す

- 3 **アンテナ設定** を選び、**決定** を押す



- 4 受信レベルを確認する



安定して視聴できるレベルは「24以上」が目安です。

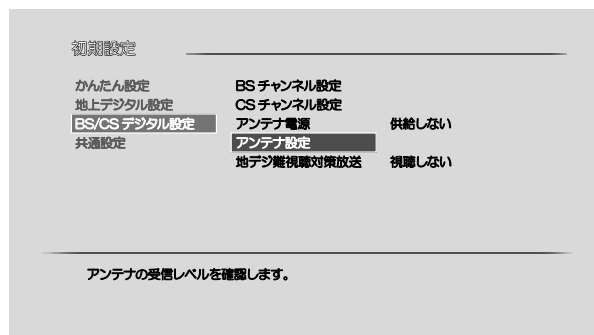
- 5 確認したら **メニュー** を押す

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」[P.33](#) をご覧ください。

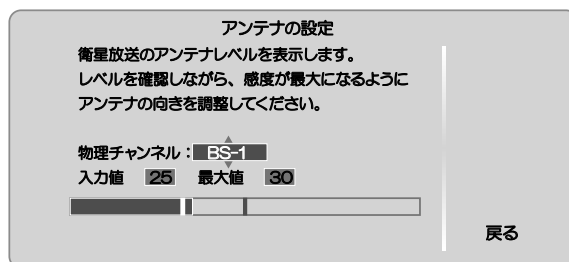
BS/110度CSデジタル放送の場合

- 6 **BS/CS デジタル設定** を選び、**決定** を押す

- 7 **アンテナ設定** を選び、**決定** を押す



- 8 受信レベルを確認する

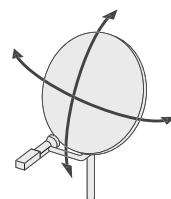


最大値

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。最大値の位置にある青色のバーをアンテナレベルが超える様に、アンテナの方向を決めます。最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

入力値

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。安定して視聴できるアンテナレベルの目安は「24」以上です。



お知らせ

アンテナ電源については [P.81 ~ 82](#) をご覧ください。

- 9 確認したら **メニュー** を押す

お知らせ

受信レベルが低い状態でご覧になっている場合、天候や近隣の環境（建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設など）により受信状態が悪化し、映像がモザイク状に乱れたり映らなくなることがあります。

テレビを
使いこなす

デジタル放送の受信状況を確認する
miniB-CASカード情報を確認する

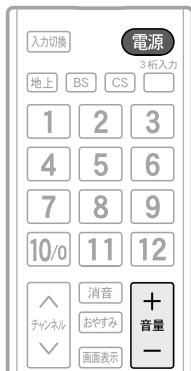
HDMI CEC 機能を使う

本機のHDMI CEC機能を使用するには、接続された機器がHDMI CECに対応している必要があります。
くわしくは、HDMI CEC対応機器の取扱説明書をご覧ください。（仕様は予告なく変更することがあります。）

■ 本機でHDMI CEC機能を使うには、次の設定になっていることが必要です。

本機…「メニュー」→「機能設定」→「リンク設定」で「HDMI機器制御」を「入」に設定しておいてください。
くわしくはP.74をご覧ください。

接続機器…接続機器側もCEC機能が使用可能な設定にします。くわしくはHDMI CEC対応機器の取扱説明書をご覧ください。



HDMI CEC対応AVアンプの音量を調整する

「メニュー」→「機能設定」→「音声設定」で「スピーカー出力」を「アンプ連動」にした状態で

音量を押す



- アンプを消音にする場合は、「消音」を押してください。
- アンプの種類によって調節できる音量が異なります。

接続機器の電源を切る

「メニュー」→「機能設定」→「リンク設定」で「テレビ電源切連動」を「入」にした状態で、本機と接続機器の電源が入っているときに

電源を押す

本機と接続機器の電源が両方とも切れます。

接続機器に連動して本機の電源を入れる

「メニュー」→「機能設定」→「リンク設定」で「HDMI機器入連動」を「入」にした状態で、本機の電源が入っていないときに

DVDレコーダーなどの接続機器でディスクの再生を開始する

本機の電源が自動的に入り、接続機器が接続されている外部入力に本機の入力切替が切り換わります。

- 本機の電源が入っていない状態で、接続機器の電源を入れた場合でも、連動して本機の電源が入ります。

！お願い

HDMI CEC機能を中止するために「HDMI機器制御」P.74を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

視聴予約について

本機では、デジタル放送の視聴予約ができます。

番組開始時刻の数十秒前になると、自動で予約したチャンネルに切り換えます。

見逃したくない番組があるときに設定しておく便利です。

予約設定後、電源プラグを抜いていると、視聴予約は実行されません。

本機の電源が「切」(待機状態)でも、自動で本機の電源が「入」になり、画面に「このまま視聴する時は電源以外のボタンを押してください」と表示されます。この間に何も操作がないと、15分後に自動で本機の電源が切れます。何か操作をして15分以上視聴を続けると、予約番組終了後も本機の電源は切れません。

つづきの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

お知らせ

視聴予約した番組の開始時刻が3時間以上延びたとき、番組自体が消滅したとき、停電が起こったとき、および、受信障害(BSでの降雨状態など)では視聴予約は実行されません。＊視聴予約が実行できなかった場合は、テレビからのお知らせでお知らせします。P.52

◆ 重複した予約の優先順位について

■ 放送時間が重なったり連続しているときは

後に始まる番組が優先されます。

また、予約は重複していなくても、前の番組が延長され、結果的に予約が重なってしまった場合も同じです。

■ 開始時刻が同じときは

予約設定が先に行なわれた番組が優先されます。

番組表や番組検索から予約する

番組表や番組検索から番組を選んで、視聴予約ができます。

市販品のUSB-HDDを本機に接続すると、USB-HDDへの録画予約もできます。くわしくはP.94をご覧ください。



予約した時刻になると

開始時刻の約15秒前に、予約したチャンネルに切り換わりま

す。
リモコンで電源を「切」(待機状態)にしている場合、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

お知らせ

つづきの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

！お願い

- 予約の開始時刻が重なっていると、最初に予約した番組のみ視聴できます。P.56
- 「予約が重複しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.60

お知らせ

1週間の番組を選んで、最大15件まで(時刻指定予約P.58を含む)予約できます。

例：視聴予約する場合

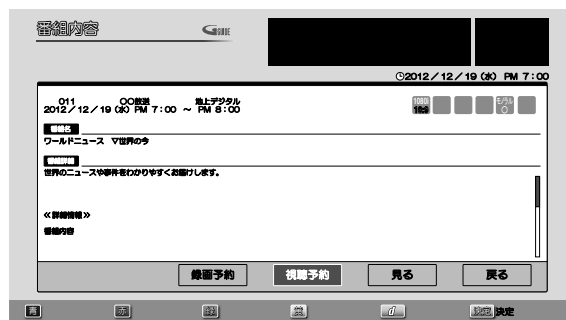
準備 番組表P.42、番組検索(検索後)画面P.45または注目番組一覧P.46を表示する

1 ▲▼◀▶で視聴予約したい番組を選んで、**決定**を押す



その番組の「番組内容画面」が表示されます。

2 ◀▶で「視聴予約」を選び、**決定**を押す



■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

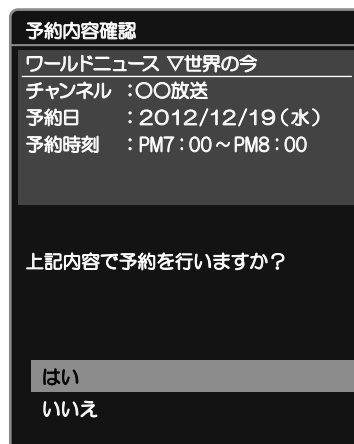
1~10で暗証番号の入力が必要です。P.71

■ 予約が時間的に重なっているときは

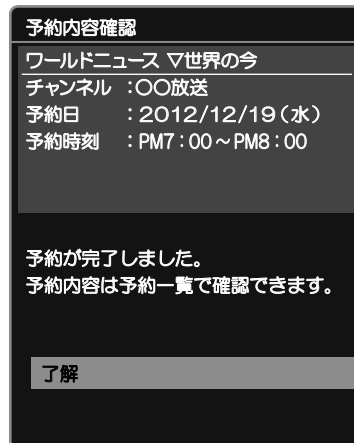
「予約が重複しています」と表示されます。

▲▼で「はい」を選び、**決定**を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.60

3 ▲▼で「はい」を選び、**決定**を押す



4 下の画面が表示されたら、**決定**を押す



予約登録を完了し、番組表、番組検索または注目番組一覧の画面に戻ります。

5 **戻る**を押す

HDMI-CEC機能を使う

テレビを
使いこなす

デジタル放送を視聴
予約する/見る

番組表や番組検索から予約する
視聴予約について

時間を指定して予約する (時刻指定予約)

時間とチャンネルを指定して、デジタル放送の番組を視聴予約ができます。
USB-HDDを外付けすると、USB-HDDへの録画予約もできます。くわしくは **P.94** をご覧ください。



予約した時刻になると

開始時刻の約 15 秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。リモコンで電源を「切」(待機状態)にしている場合、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約 15 分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

お知らせ

- つづきの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

！お願い

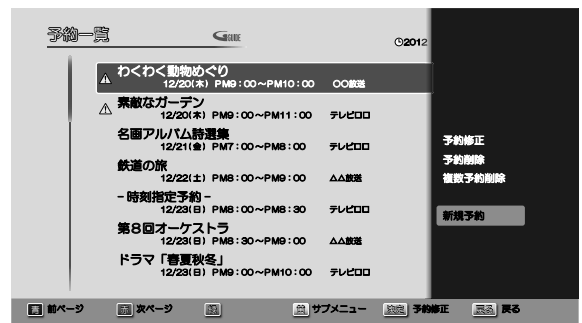
- 予約の開始時刻が重なっていると、最初に予約した番組のみ視聴できます。 **P.56**
- 「予約が重複しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 **P.60**

お知らせ

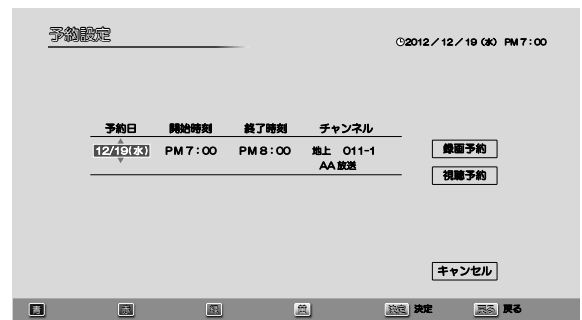
1 週間の番組を選んで、最大 15 件まで (番組表や番組検索からの予約 **P.57** を含む) 予約できます。

例：視聴予約する場合

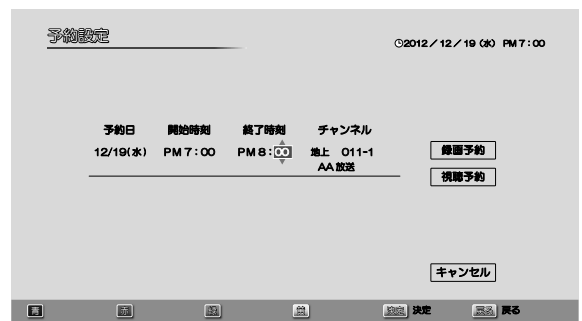
- 1 デジタル放送を見ているときに
予約一覧 を押す
- 2 **黄** を押す
サブメニューが表示されます。
- 3 **△▽** で「新規予約」を選び、
決定 を押す



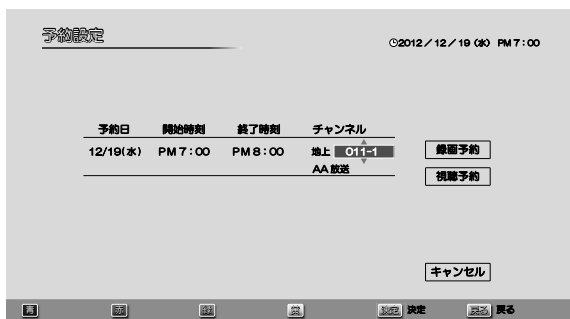
- 4 **◀▶** でカーソルを動かし、**△▽** で「予約日」を選び



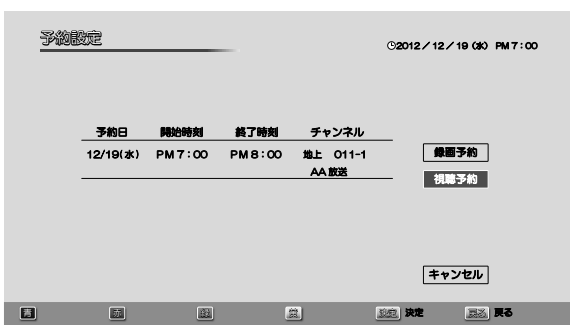
- 5 **◀▶** でカーソルを動かし、**△▽** で「開始時刻」と「終了時刻」を選び



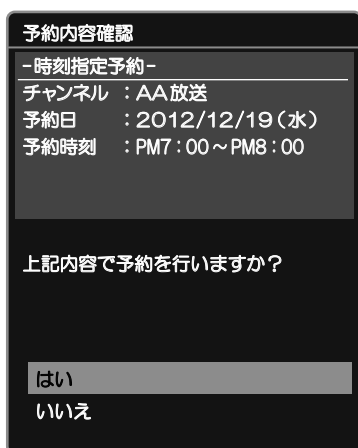
6 ◀▶でカーソルを動かし、▲▼で「チャンネル」を選ぶ



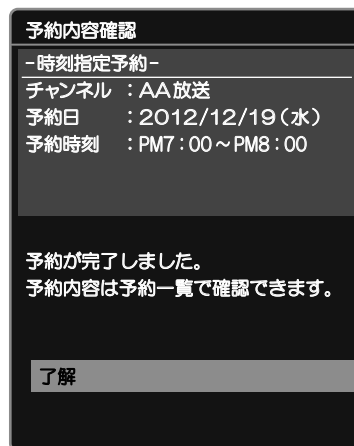
7 ▲▼◀▶で「視聴予約」を選び、決定を押す



8 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す



9 下の画面が表示されたら、決定を押す



予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

10 戻るを2回押す

時間を指定して予約する

デジタル放送を視聴
予約する／見る

予約を確認する／取り消す

次の予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。

- 視聴予約
- 録画予約

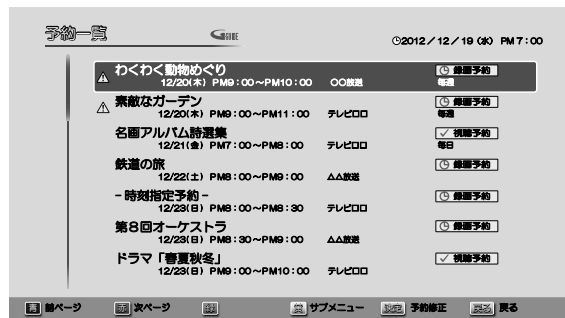
予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。



1 デジタル放送を見ているときに 予約一覧を押す

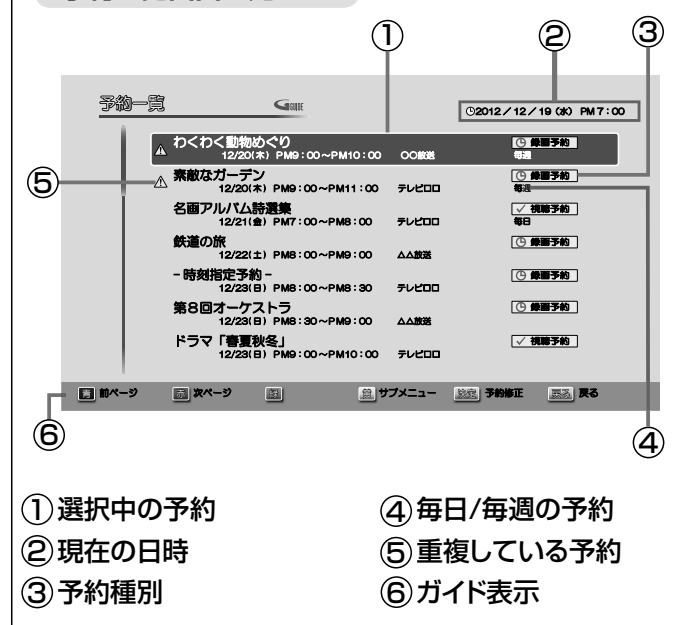
番組表 P.42 を表示中に を押してサブメニューを表示し、 で「予約一覧」を選択し、 を押しても予約一覧画面は表示されます。

2 で予約状況を確認する



予約の種類によってアイコン が表示されます。
同じ種類の予約が時間的に重なっていると、 が表示されます。

予約一覧画面の見かた



お知らせ

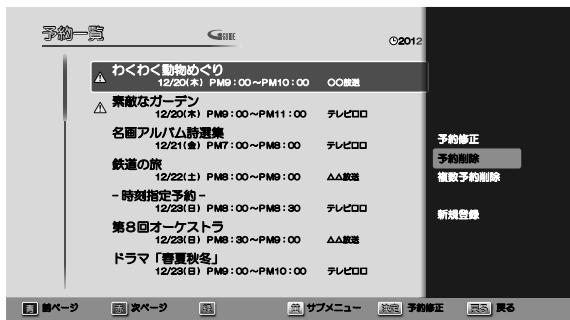
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約1分)終了し、正しく録画／視聴できません。この場合、「予約一覧」画面では が表示されませんので、ご注意ください。
- 番組表や番組検索から予約している番組が、放送局の都合で放送時間に変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。

◆ 重複している予約を取り消す場合

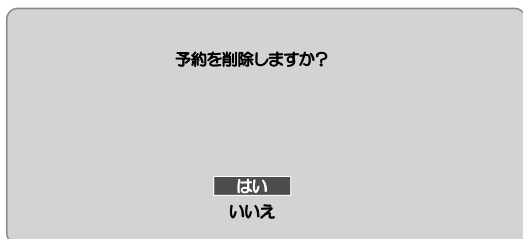
確認だけして通常画面に戻る場合は、手順③～⑤は必要ありません。手順⑥に進んでください。

③ ▲▼で取り消す番組を選び、を押す
サブメニューが表示されます。

④ ▲▼で「予約削除」を選び、を押す



⑤ ▲▼で「はい」を選び、を押す

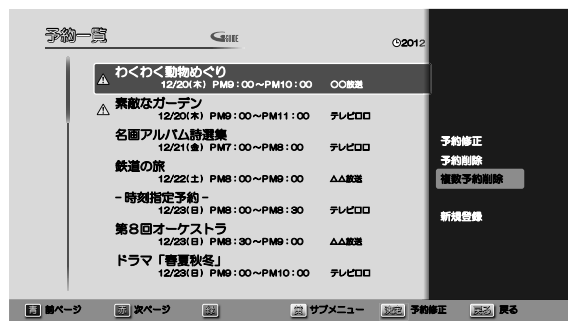


⑥ を押す

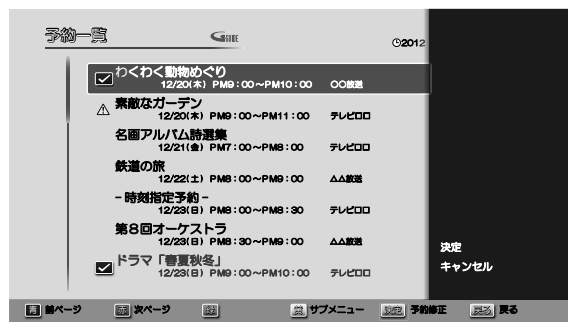
◆ 重複している予約を複数取り消す場合

③ ▲▼で取り消す番組を選び、を押す
サブメニューが表示されます。

④ ▲▼で「複数予約削除」を選び、を押す



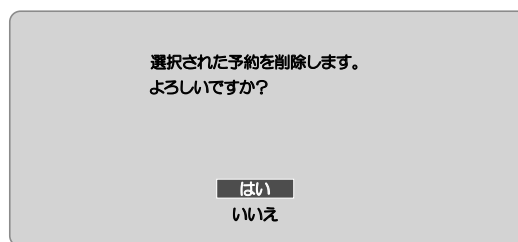
⑤ ▲▼でさらに取り消す番組を選び、を押す



- この手順を繰り返して、取り消したい番組を全て選びます。
- 番組を取り消し対象にすると、☒ (チェック) が付きます。
- 取り消し対象から外したい場合は、該当する番組を選び、 ボタンを押します。

⑥ ▶で「決定」を選び、を押す

⑦ ▲▼で「はい」を選び、を押す



⑧ を押す

予約を確認する／取り消す

デジタル放送を視聴
予約する／見る

画質設定をする

画質をお好みの設定にしたいときに調整します。



「画質設定」画面の表示のしかた

- 1 **メニュー** を押し、◀▶、**決定** で「機能設定」を表示させる
- 2 ▲▼で「画質設定」を選び、**決定** を押す

機能設定		
画質設定	映像モード	スタンダード
音声設定	バックライト	25
エコ設定	コントラスト	100
制限設定	黒レベル	50
リンク設定	色の濃さ	50
画面設定	色あい	0
その他の設定	シャープネス	3
初期化	色温度	中
	ノイズリダクション	自動

「画質設定」画面について

映像モード	スタンダード
バックライト	25
コントラスト	100
黒レベル	50
色の濃さ	50
色あい	0
シャープネス	3
色温度	中
ノイズリダクション	自動

映像モード **P.63**

映像に合った画質設定を、5つのモードの中から選ぶことができます。

バックライト **P.64**

バックライトの明るさを調整します。

コントラスト **P.64**

映像コントラストを調整します。

黒レベル **P.64**

黒レベルを調整します。

色の濃さ **P.64**

色の濃さを調整します。

色あい **P.64**

色あいを調整します。

シャープネス **P.64**

シャープネスを調整します。

色温度 **P.64**

白の青み赤みを切り換えます。

ノイズリダクション **P.65**

微細なノイズを減らします。



お知らせ

映像モードは、デジタル放送(地上／BS／CS)および、各入力(ビデオなど)ごとに選ぶことができます。

映像モードを切り換える

5つの映像モードから選ぶことができます。
それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。

P.64、65

1 「画質設定」画面を表示する P.62

2 ▲▼で「映像モード」を選び、 決定を押す

機能設定		
画質設定	映像モード	スタンダード
音声設定	バックライト	25
エコ設定	コントラスト	100
制限設定	黒レベル	50
リンク設定	色の濃さ	50
画面設定	色あい	0
その他の設定	シャープネス	3
初期化	色温度	中
	ノイズリダクション	自動

映像モードを切り換えます。

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

映像モード
ハイブライト
スタンダード
ナチュラル
シネマ
マイベスト

4 メニューを押す

映像モードの種類

ハイブライト

色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。
お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求されるときに
おすすめします。

スタンダード

標準的な画質です。一般的な視聴におすすめします。

ナチュラル

より自然で、落ちついた色合いに補正された画質になります。

シネマ

お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。

マイベスト

お好みに合わせてデジタル放送(地上／BS／CS)および、
各入力(ビデオなど)ごとに細かい調整ができます。

P.64、65

画質設定をする(つづき)

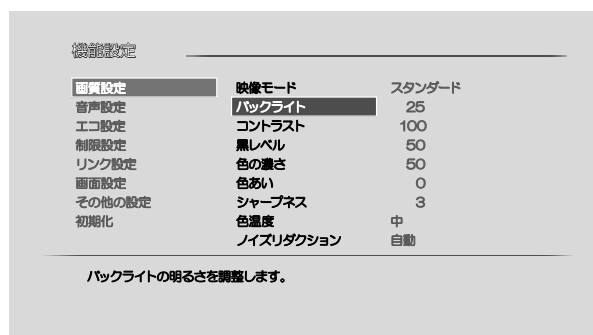


画質調整をする

映像モード P.63 は、それぞれお好みの画質に調整することができます。画質調整を行なうと、「映像モード」は自動的に「マイベスト」に切り換わります。

1 「画質設定」画面を表示する P.62

2 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

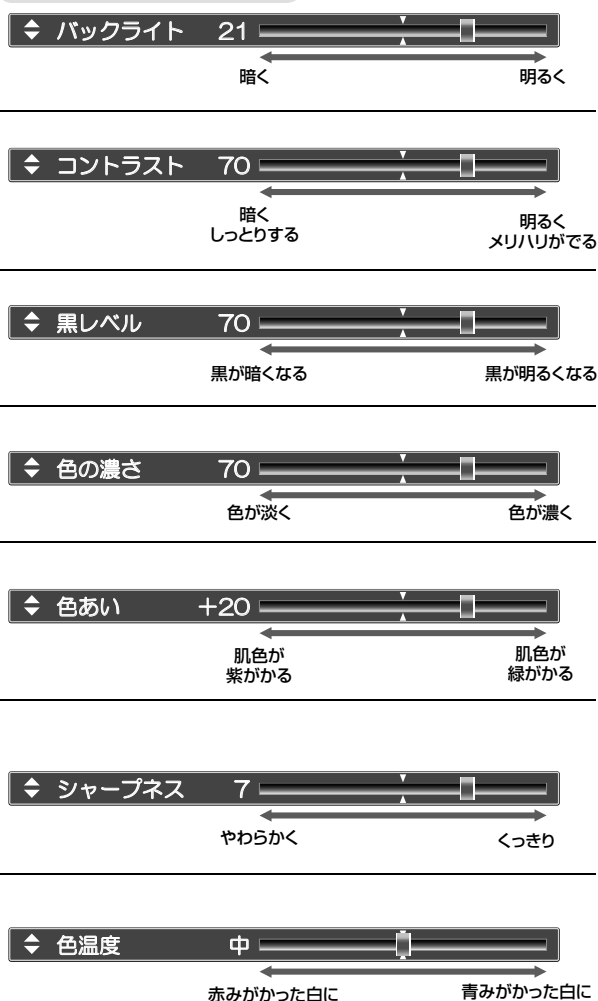


3 ◀▶で調整し、決定を押す



4 メニューを押す

画質調整の調整項目



より美しい映像で見るために

お部屋の明るさに応じて

「バックライト」で画面の明るさを調整してください。

テレビに近づいて見るときは

「バックライト」で画面をやや暗めに、「シャープネス」で少しやわらかめに調整してください。

暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは

「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調整してください。

ノイズの多いビデオなどを再生するときは

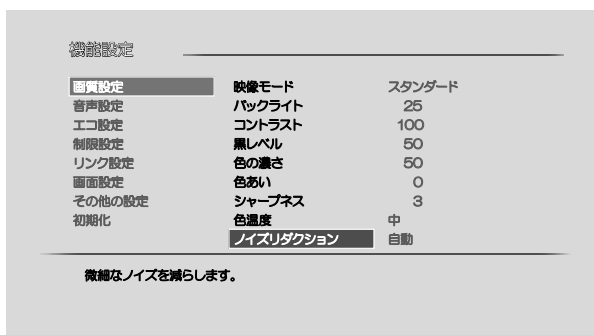
「ノイズリダクション」を「切」以外に設定してください。

ノイズリダクションを設定する

微細なノイズを減らすことができます。「ノイズリダクション」の設定を変更すると、「映像モード」は自動的に「マイベスト」に切り換わります。

1 「画質設定」画面を表示する P.62 ▶

2 ▲▼で「ノイズリダクション」を選び、
決定を押す



3 ▲▼で設定を選び、決定を押す



「自動」……………映像にあわせて自動でノイズを軽減します。
「強」「中」「弱」…ノイズ軽減の強さを変更します。
「切」……………ノイズリダクションがオフになります。

4 メニューを押す

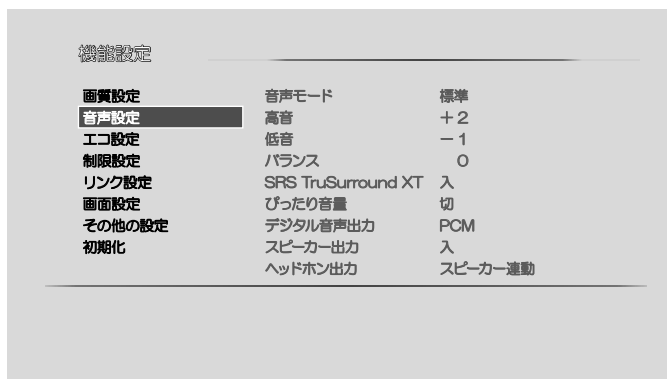
音声設定をする

音声をお好みの設定にしたいときに調整します。



「音声設定」画面の表示のしかた

- 1 **メニュー** を押し、◀▶、**決定** で「機能設定」を表示させる
- 2 ▲▼で「音声設定」を選び、**決定** を押す



「音声設定」画面について

音声モード	標準
高音	+2
低音	-1
バランス	0
SRS TruSurround XT	入
ぴったり音量	切
デジタル音声出力	PCM
スピーカー出力	入
ヘッドホン出力	スピーカー連動

音声モード* P.67

映像に合った音質設定を、4つのモードの中から選ぶことができます。

高音* P.67

スピーカーの高音を調整します。

低音* P.67

スピーカーの低音を調整します。

バランス* P.67

スピーカーの左右バランスを調整します。

SRS TruSurround XT P.68

スピーカーの音の広がり感を切り換えることができます。

ぴったり音量* P.68

番組内容やシーン、入力内容で異なるスピーカーの音量を、自動で補正します。

デジタル音声出力 P.68

デジタル音声出力の音声形式の設定をします。

スピーカー出力 P.69

スピーカーの出力設定をします。

ヘッドホン出力 P.69

ヘッドホン使用中にスピーカーからも同時に音声を出力するかを切り換えることができます。

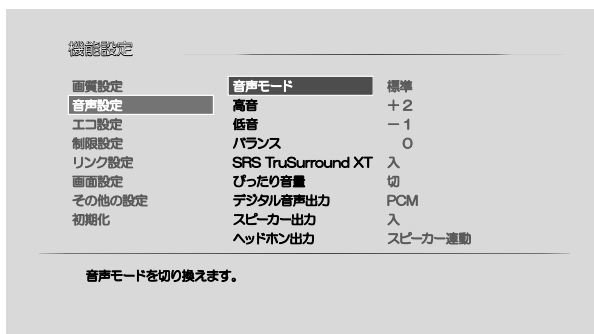
*印のついた設定は、「ヘッドホン出力」を「スピーカー非連動」に設定しているとき、ヘッドホンへの音声出力にははたらかません。(本機のスピーカーから出力される音声にのみ反映されます。)

音声モードを切り換える

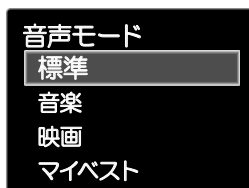
映像に合った音質の設定を4つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。

1 「音声設定」画面を表示する P.66

2 ▲▼で「音声モード」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す



4 [メニュー]を押す

お知らせ

音声モードは、デジタル放送(地上／BS／CS)および、各入力(ビデオなど)ごとに選ぶことができます。

音声モードの種類

標準

標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。

音楽

低音、高音を強調した設定になっています。

音楽番組や音楽ソフトを聞くとときにおすすめします。

映画

聞きとりやすい音質になっています。

映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

マイベスト

お好みに合わせてデジタル放送(地上／BS／CS)および、各入力(ビデオなど)ごとに細かい調整ができます。

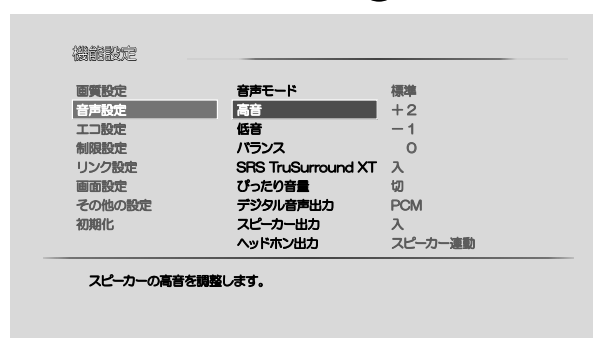
P.67, 68

音質調整をする

「音声モード」P.67は、それぞれお好みの音質に調整することができます。音質調整を行なうと、「音声モード」は自動的に「マイベスト」に切り換わります。

1 「音声設定」画面を表示する P.66

2 ▲▼で調整項目を選び、(決定)を押す



3 ◀▶で調整し、(決定)を押す

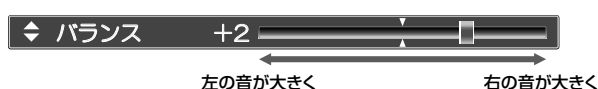
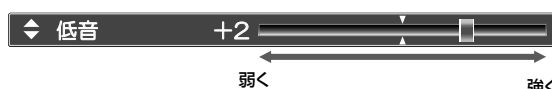
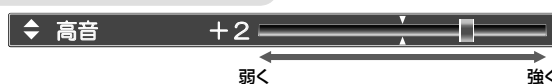


4 [メニュー]を押す

音声設定をする

テレビをお好みの設定にする

音質調整の調整項目



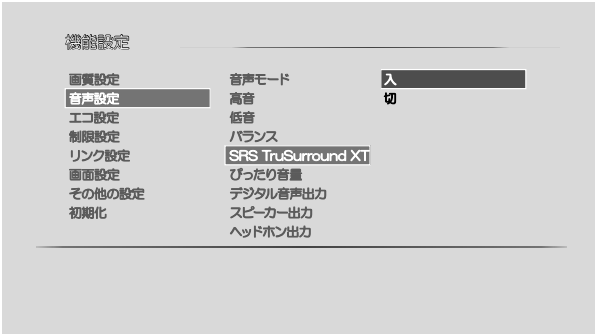
音声設定をする(つづき)



SRS TruSurround XTを楽しむ

音の広がり感を切り換えることができます。
「SRS TruSurround XT」の設定を変更すると、「音声モード」は自動的に「マイベスト」に切り換わります。

- 1 「音声設定」画面を表示する P.66▶
- 2 ▲▼で「SRS TruSurround XT」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す



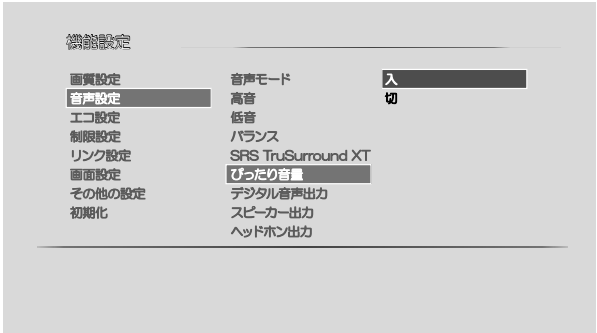
入	2つのスピーカーのみで豊かな低音や明瞭な台詞と共に、臨場感あふれるサラウンド効果をお楽しみいただけます。
切	SRS TruSurround XTがオフになります。

- 4 **メニュー**を押す

ぴったり音量にする

CMになったとき、番組が変わったとき、入力を切り換えたとき、映画のシーンが変わったときなど、音量が大きく変わるようなシーンにおいて、音量の変化を自動的に調節します。「ぴったり音量」の設定を変更すると、「音声モード」は自動的に「マイベスト」に切り換わります。

- 1 「音声設定」画面を表示する P.66▶
- 2 ▲▼で「ぴったり音量」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す



入	通常の使用において、聞き取りやすく自然な効果になるよう音量を自動で補正します。
切	ぴったり音量がオフになります。

- 4 **メニュー**を押す

お知らせ

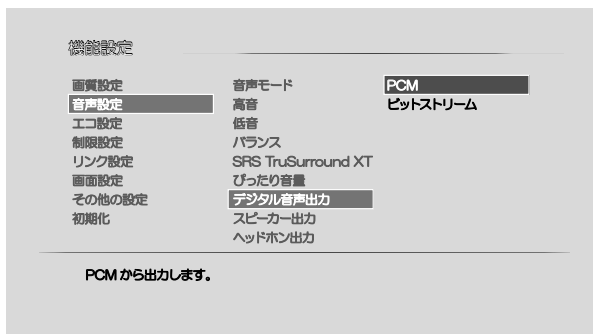
- 静かなシーンが続くときなど、音量を大きくする効果が強くはたらくので雑音が聞こえることがあります。
- ダイナミックレンジが重要な音楽の視聴では、音量補正効果によりダイナミックレンジを圧縮するため迫力感が弱くなります。

デジタル音声出力設定をする

本機のデジタル音声出力(光)端子と、ビットストリームまたはPCM対応のデジタル音声出力(光)入力対応のオーディオ機器を接続して、デジタル放送のデジタル音声を楽しむ場合 P.25 は、機器との接続後に以下の設定が必要です。

- 1 「音声設定」画面を表示する P.66▶
- 2 ▲▼で「デジタル音声出力」を選び、**決定**を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す



PCM	ビットストリームに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。
ビットストリーム	ビットストリームに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。

4 メニューを押す

お知らせ

- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称で音楽用CDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- HDMI CECに対応していない外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にするか、「スピーカー出力」を「切」にしてください。
- 本設定はデジタル放送に有効です。

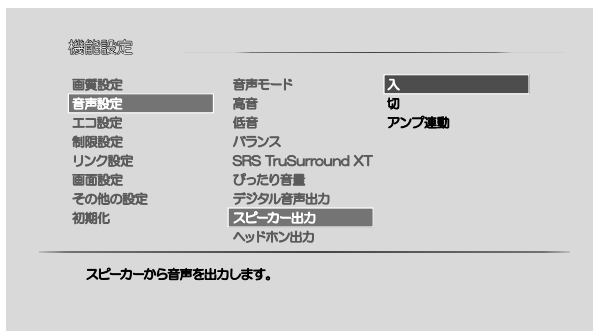
スピーカー出力を設定する

スピーカー出力の設定をします。

1 「音声設定」画面を表示する P.66

2 ▲▼で「スピーカー出力」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す



入	スピーカーから音声を出力します。
切	スピーカーから音声を出力しません。 ヘッドホンからは音声を出力可能です。
アンプ連動	HDMI連動対応のアンプが接続されている場合、スピーカーから音声を出力しません。 音量キーでアンプの音量が調整できます。

4 メニューを押す

お知らせ

「スピーカー出力」を「アンプ連動」にした場合は、「HDMI 機器制御」を「入」にする必要があります。

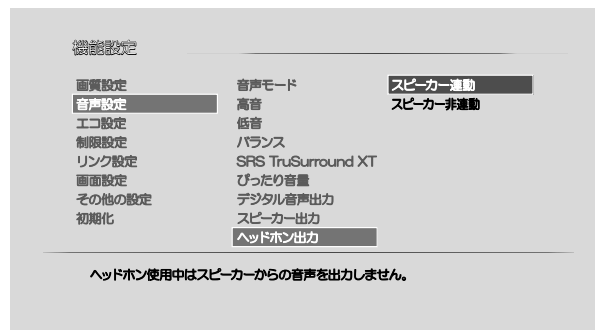
ヘッドホンの出力設定をする(ヘッドホン出力)

耳の遠い方などがヘッドホンを使用しているとき、周囲の方も一緒に視聴できるよう、スピーカーの音声を同時に出力させることができます。「ヘッドホン出力」を「スピーカー非連動」にした場合は、ヘッドホンを挿入した状態で、音量＋ボタンを押しても、ヘッドホンの音量は変わりません。スピーカーの音量のみ変わります。

1 「音声設定」画面を表示する P.66

2 ▲▼で「ヘッドホン出力」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す



スピーカー連動	ヘッドホン使用中はスピーカーからの音声を出力しません。
スピーカー非連動	ヘッドホン使用中にスピーカーからも同時に音声を出力します。ヘッドホンの音量を変えるには、「テレビ操作」の「ヘッドホン音量」P.51で個別に設定する必要があります。

4 メニューを押す

音声設定をする

テレビをお好みの設定にする

エコ設定をする

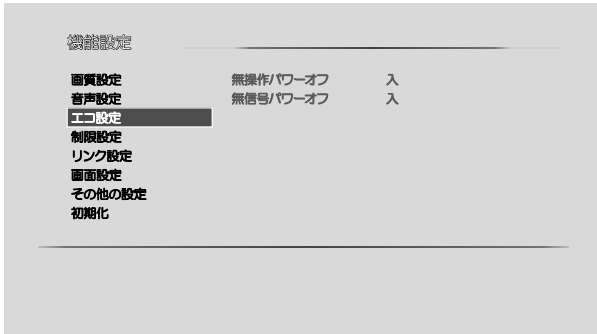
いろいろな節約の設定をします。



「エコ設定」画面の表示のしかた

1 **メニュー** を押し、**決定** で「機能設定」を表示させる

2 **決定** で「エコ設定」を選び、**決定** を押す



「エコ設定」画面について

無操作/パワーオフ	入
無信号/パワーオフ	入

無操作パワーオフ **P.70**
無操作時に電源を切る設定をします。

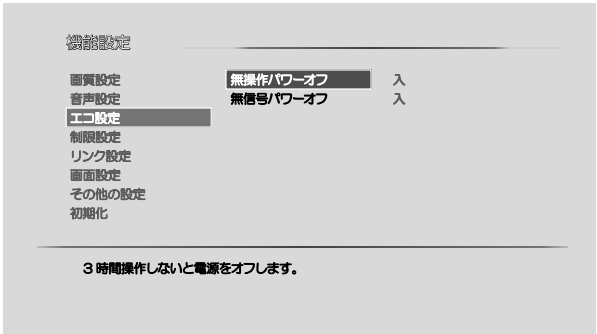
無信号パワーオフ **P.70**
無信号時に電源を切る設定をします。

エコ設定をする

省エネに関する設定ができます。

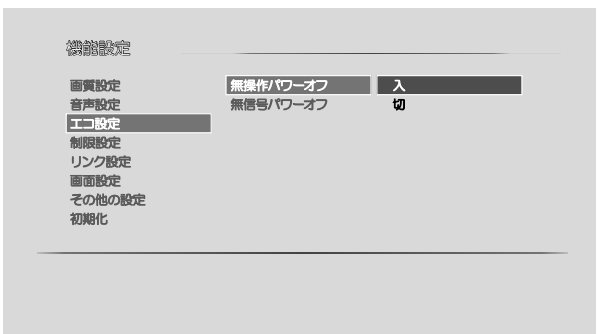
1 「エコ設定」画面を表示する **P.70**

2 **決定** で項目を選び、**決定** を押す



無操作 パワーオフ	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。
無信号 パワーオフ	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。

3 **決定** で設定を選び、**決定** を押す



4 **メニュー** を押す

お知らせ

無操作パワーオフ「入」では、
電源が切れる1分前から「無操作パワーオフ 1分前」と表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

無信号パワーオフ「入」では、

- 電源が切れる1分前から「無信号パワーオフ 1分前」と表示されます。
- 接続しているビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

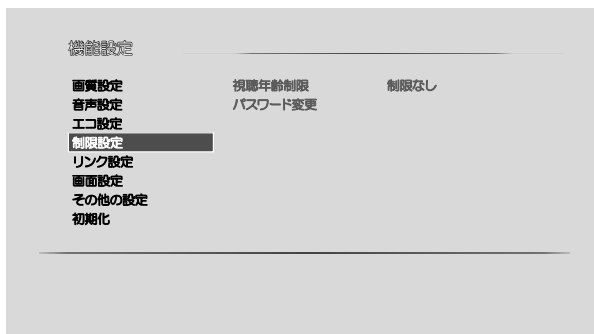
制限設定をする

視聴の許可年齢を超える番組の視聴を制限します。



「制限設定」画面の表示のしかた

- 1 **メニュー** を押し、**決定** で「機能設定」を表示させる
- 2 **決定** で「制限設定」を選び、**決定** を押す

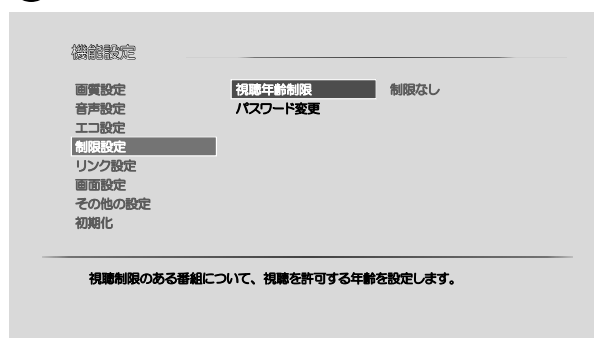


暗証番号を登録して視聴制限を設定する

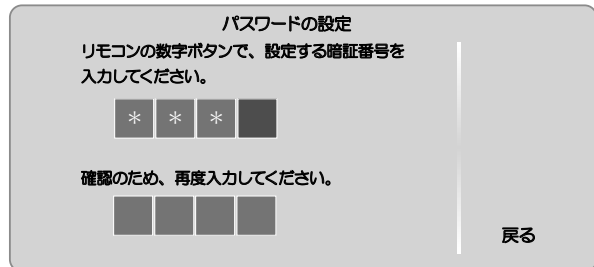
一定の年齢以上でないと見ることができない番組に対して、暗証番号を登録し、視聴を制限することができます。

初めて視聴制限を設定するとき (暗証番号が未設定のとき)

- 1 「制限設定」画面を表示する **P.71**
- 2 **決定** で「視聴年齢制限」を選び、**決定** を押す



- 3 1 ~ 10/0 で4ケタの暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

「0」を入力するときは

10/0 を押す

間違えたときは

決定 を押すと、1文字消える

「制限設定」画面について

視聴年齢制限
パスワード変更

制限なし

視聴年齢制限 **P.71**

視聴制限のある番組について、視聴を許可する年齢を設定します。

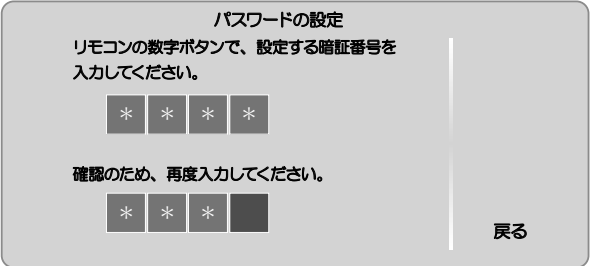
パスワード変更 **P.73**

視聴制限設定のパスワードを変更します。

制限設定をする
テレビをお好みの
設定にする

制限設定をする(つづき)

4 もう一度、同じ暗証番号を入力する

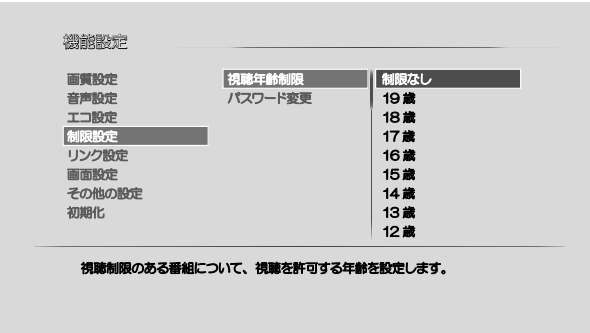


- 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは
「パスワードが一致しません。もう一度入力してください。」と表示されます。
画面の説明にしたがって、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

お知らせ

万一、暗証番号を忘れた場合には、「機能設定初期化」P.92 後に、再設定していただく必要があります。ただし、「機能設定初期化」をすると「ネットワーク接続設定」と「USB-HDD 設定」を除くすべての「機能設定」がお買い上げ時の状態に戻ります。

5 ▲▼で設定を選び、決定を押す



4才～19才	4才から19才まで1才単位で設定できます。番組の視聴年齢制限が設定した年齢より上の場合、例えば「15才以上」に設定すると、番組の視聴年齢制限が「18才以上」のときは、暗証番号を入力しないと視聴できなくなります。
制限なし	番組の視聴年齢制限に関係なく視聴できます。

6 設定が終わったら、メニューを押す

- 視聴制限の設定を変更するとき
(暗証番号が設定済みのとき)

1 「制限設定」画面を表示する P.71▶

2 ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、決定を押す

3 1～10/0で4ケタの暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

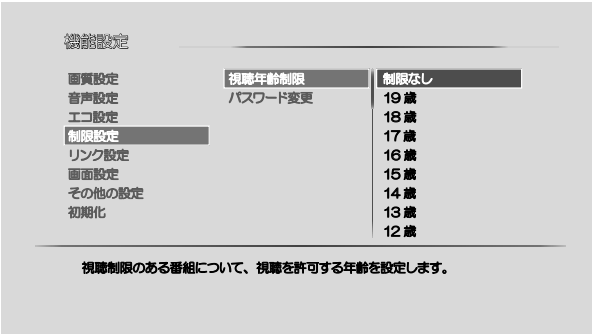
- 「0」を入力するときは

10/0を押す

- 間違えたときは

◀を押すと、1文字消える

4 ▲▼で設定を選び、決定を押す



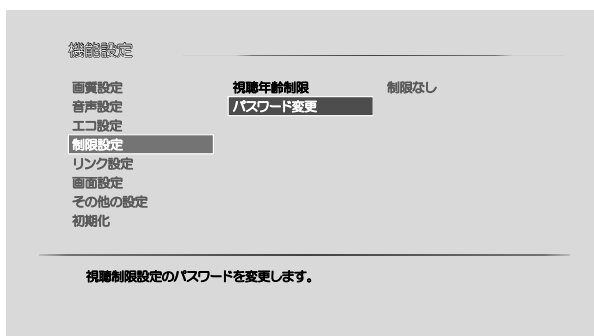
5 変更が終わったら、メニューを押す



■ 暗証番号を変更するとき

1 「制限設定」画面を表示する P.71

2 △▽で「パスワード変更」を選び、**決定**を押す



3 1～10/0で4ケタの暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

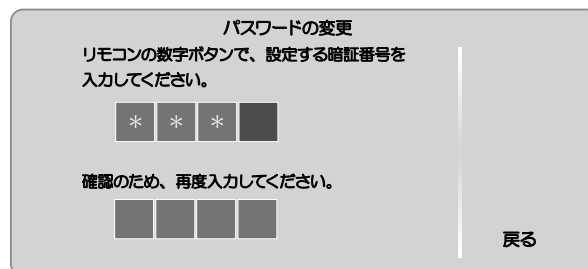
■ 「0」を入力するときは

10/0 を押す

■ 間違えたときは

◀を押すと、1文字消える

4 1～10/0で4ケタの新しい暗証番号を入力する



入力した数字は「*」で表示されます。

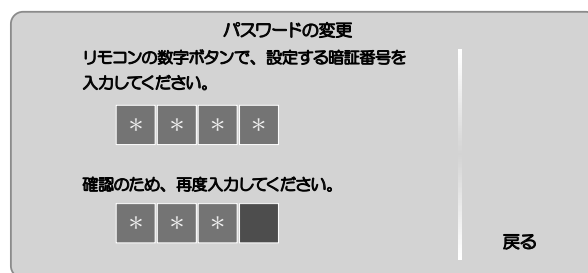
■ 「0」を入力するときは

10/0 を押す

■ 間違えたときは

◀を押すと、1文字消える

5 もう一度、同じ暗証番号を入力する



■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「パスワードが一致しません。もう一度入力してください。」と表示されます。

画面の説明にしたがって、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

6 **メニュー**を押す

制限設定をする

テレビをお好みの設定にする

リンク設定をする

USB-HDDの登録やHDMI CECに関する設定をします。



「リンク設定」画面の表示のしかた

1 **メニュー** を押し、**決定** で「機能設定」を表示させる

2 **決定** で「リンク設定」を選び、**決定** を押す



「リンク設定」画面について

USB-HDD設定	
HDMI 機器制御	入
テレビ電源切連動	入
HDMI 機器入連動	切

USB-HDD 設定 P.97

USB-HDDの設定をします。

HDMI 機器制御 P.74

HDMI CECによるリンク制御をします。

テレビ電源切連動 P.74

テレビの電源「切」時、HDMI CEC対応機器の電源も連動して「切」にします。

HDMI 機器入連動 P.74

HDMI CEC対応機器の電源「入」時、テレビの電源も連動して「入」にします。

HDMI CEC の設定をする

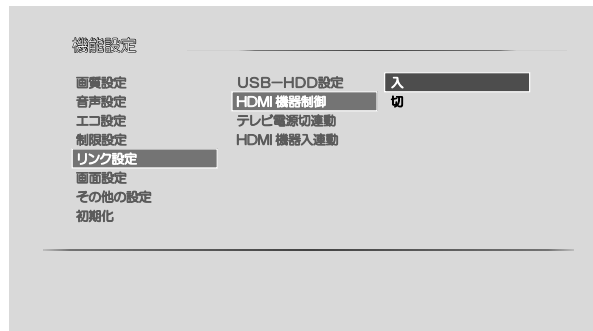
1 「リンク設定」画面を表示する P.74

2 **決定** で設定項目を選び、**決定** を押す



HDMI機器制御	HDMI CEC対応機器を接続したときは「入」を選んでください。
テレビ電源切連動	「入」で、テレビの電源を「切」にすると、HDMI CEC対応機器の電源も連動して「切」になります。
HDMI機器入連動	「入」で、HDMI CEC対応機器の電源を「入」すると、テレビの電源も連動して「入」になります。

3 **決定** で設定を選び、**決定** を押す



4 **メニュー** を押し、本機の電源を入れ直す

お知らせ

- 本機のHDMI CEC機能を使用するには、接続された機器がHDMI CECに対応している必要があります。機器により仕様が異なる場合があります。くわしくは、HDMI CEC対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- デジタル音声をARCで出力するには、「HDMI機器制御」を「入」にしてください。ARCを使用するために、接続する外部機器の設定が必要な場合があります。外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

！お願い

HDMI CEC機能を中止するために「HDMI機器制御」を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

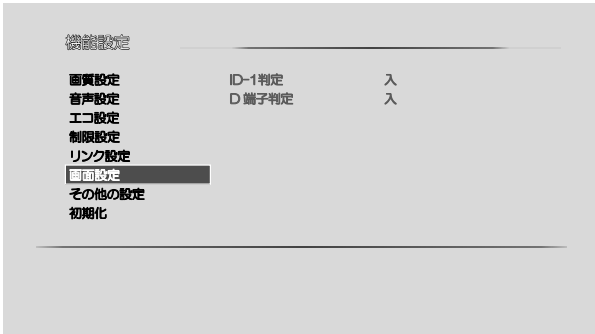
画面設定をする

ビデオ入力／D端子入力の画面モードの自動切換を設定します。



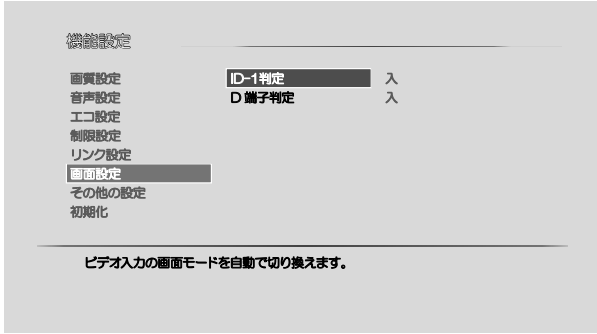
「画面設定」画面の表示のしかた

- 1
- メニューを押し、◀▶、決定で「機能設定」を表示させる
- 2
- △▽で「画面設定」を選び、決定を押す



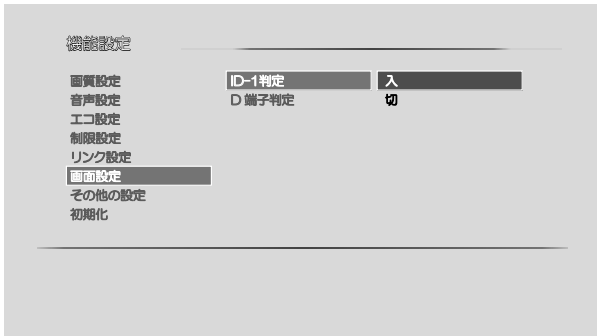
画面の調整や画面モードの設定をする

- 1
- 「画面設定」画面を表示する P.75▶
- 2
- △▽で設定項目を選び、決定を押す



ID-1 判定	「入」で、ID-1 信号があるDVDなどをアナログ入力の映像入力端子で接続したときに、画面モードが自動で切り換わります。
D 端子判定	「入」で、D 端子入力の画面モードが自動で切り換わります。

- 3
- △▽で設定を選び、決定を押す



- 4
- メニューを押す

「画面設定」画面について

ID-1 判定	入
D 端子判定	入

ID-1 判定 P.75▶

ビデオ入力の画面モードを自動で切り換えます。

D 端子判定 P.75▶

D 端子入力の画面モードを自動で切り換えます。

お知らせ

- 画面モードについては P.40.41 をご覧ください。
- 次のようなときは、「ID-1 判定」を「切」に設定してください。
 - DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
 - ビデオの一時停止や早送り、巻戻しをするときに、画面モードが変化するのが気になるとき

画面設定をする
リンク設定をする
テレビをお好みの
設定にする

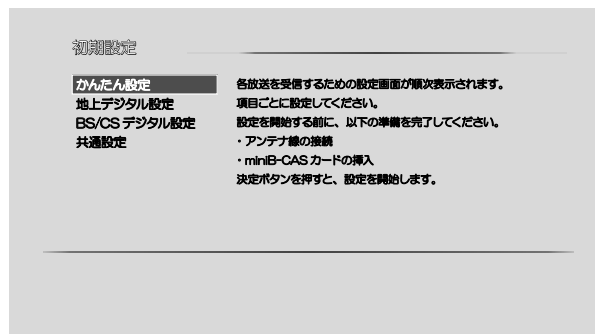
初期設定をする

番組を視聴するための初期設定をします。



かんたん設定で再設定する

- 1 **メニュー** を押し、**◀▶**、**決定** で「初期設定」を表示させる
- 2 **△▽** で「かんたん設定」を選び、**決定** を押す



- 3 「かんたん設定をする」を行なう **P.30 ~ 32**

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」**P.33**をご覧ください。

「初期設定」画面について

かんたん設定
地上デジタル設定
BS/CS デジタル設定
共通設定

かんたん設定 **P.76**

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

地上デジタル設定 **P.77**

地上デジタル放送を見るためのチャンネル設定をします。

BS/CS デジタル設定 **P.79**

BS/110度CS デジタル放送を見るためのチャンネル設定をします。

共通設定 **P.83**

地上デジタル放送とBS/110度CS デジタル放送の共通の設定をします。



地上デジタル放送のチャンネル設定をする

転居された場合や、お住まいの地域で放送局の開局・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。
地上デジタル放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。

転居された場合は、「初期スキャン」を行なってください。
居住地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、「テレビからのお知らせ」P.52でお知らせします。この場合、「再スキャン」を行なってください。

■ 転居したときや、お住まいの地域で放送局の開局・変更があったとき

1 **[メニュー]** を押し、**[決定]** で「初期設定」を表示させる

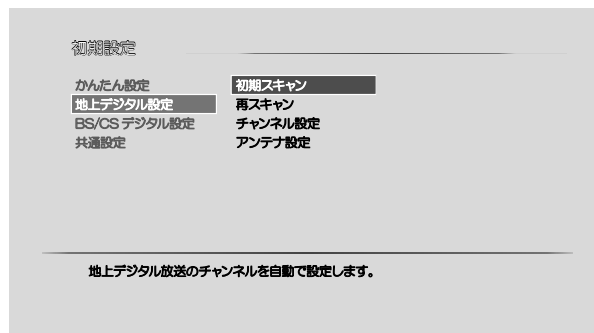
2 **[決定]** で「地上デジタル設定」を選び、**[決定]** を押す



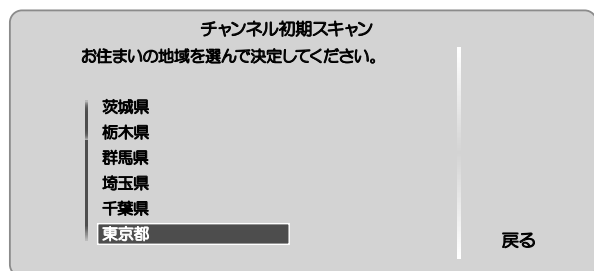
◆ 転居したとき

放送局の開局・変更があったときは、手順**3**～**5**は必要ありません。手順**6**に進んでください。

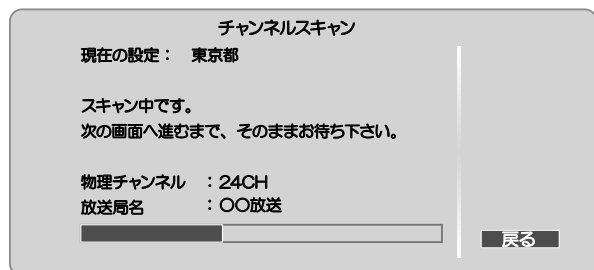
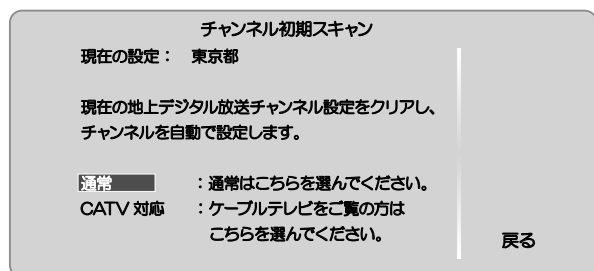
3 **[決定]** で「初期スキャン」を選び、**[決定]** を押す



4 **[決定]** でお住まいの地域を選び、**[決定]** を押す



5 **[決定]** で「スキャンしたい放送の種類」を選び、**[決定]** を押す



● スキャン中に**[戻る]**を押すと、設定を中断できます。

初期設定をする

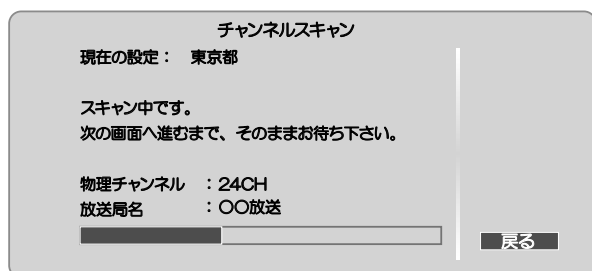
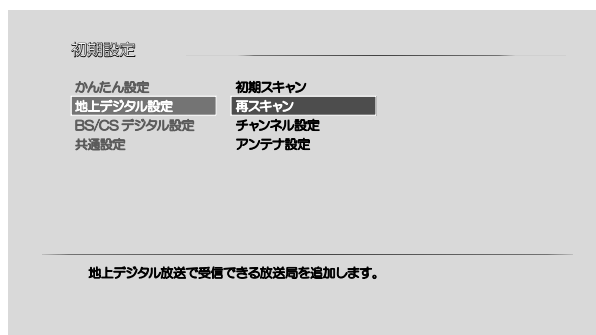
テレビをお好みの設定にする

初期設定をする(つづき)

◆ 放送局の開局・変更があったとき

手順 3 ～ 5 を行なった場合、手順 6 は必要ありません。

6 ▲▼で「再スキャン」を選び、 決定を押す

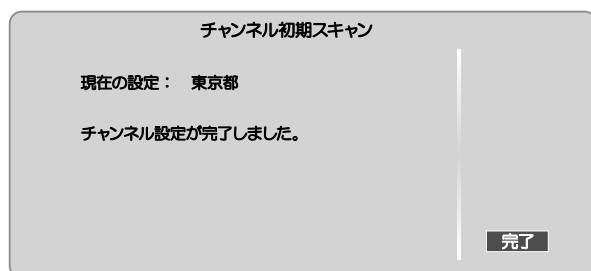


- スキャン中に「戻る」を押すと、設定を中断できます。

7 受信した放送局を確認し、決定を押す



8 「完了」が選ばれていることを確認し、 決定を押す



- 決定を押すと、手順 2 の画面に戻ります。

9 メニューを押す

お知らせ

受信できる地上デジタル放送のチャンネルがひとつもない場合は、

- ・ アンテナが正しく接続されていない
- ・ お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない
- ・ 受信レベルが小さい

の可能性があります。

アンテナの接続またはお住まいの地域の地上デジタル放送の電波状況をご確認ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送が映らないとき」P.33をご覧ください。



数字ボタンのチャンネルを追加・変更する

リモコンの[1]～[12]ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

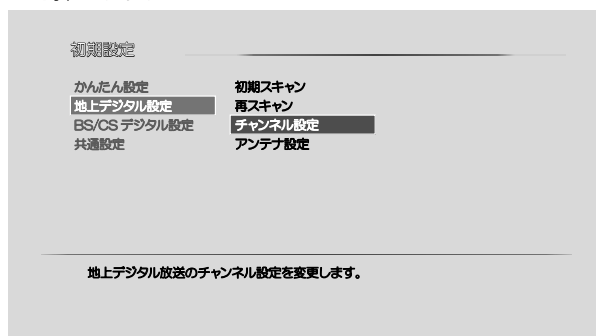
1 [メニュー] を押し、◀▶、(決定) で「初期設定」を表示させる

2 ▲▼で「地上デジタル設定」を選び、(決定) を押す

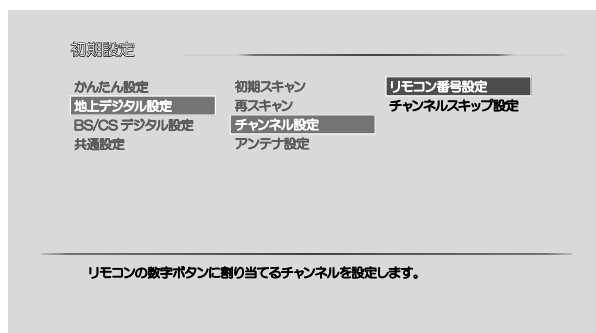
- BS/CS デジタル放送の場合は「BS/CS デジタル設定」を選び、(決定) を押します。

3 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、(決定) を押す

- BS デジタル放送の場合は「BS チャンネル設定」を、CS デジタル放送の場合は「CS チャンネル設定」を選び、(決定) を押します。



4 ▲▼で「リモコン番号設定」を選び、(決定) を押す

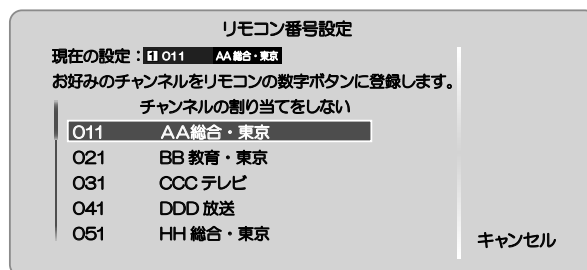


5 ▲▼◀▶で設定したいリモコン番号を選び、(決定) を押す



- 「---」のボタンが、チャンネルが設定されていないボタンです。

6 ▲▼で追加したいチャンネルを選び、(決定) を押す



7 設定が終わったら、▲▼◀▶で「完了」を選び、(決定) を押す

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

初期設定をする(つづき)



チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する

デジタル放送の視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネルへVボタンで選局するときに飛び越し(スキップ)したり、番組表から削除できます。

1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

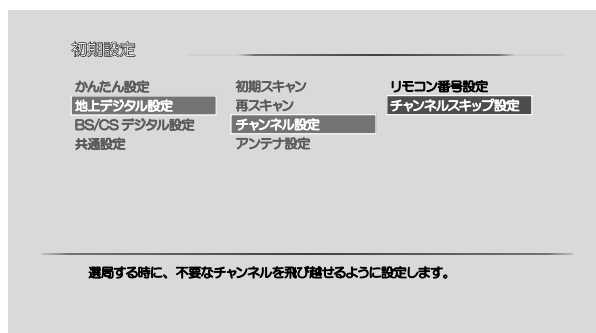
2 **決定** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す

- BS/CS デジタル放送の場合は「BS/CS デジタル設定」を選び、**決定** を押します。

3 **決定** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

- BS デジタル放送の場合は「BS チャンネル設定」を、CS デジタル放送の場合は「CS チャンネル設定」を選び、**決定** を押します。

4 **決定** で「チャンネルスキップ設定」を選び、**決定** を押す



5 **決定** でスキップしたいチャンネルを選んだから、**決定** を押して「受信」を「スキップ」に変更する

チャンネルスキップ設定		
決定ボタンで「受信」/「スキップ」の設定を切り換えることができます。		
011	AA 総合・東京	受信
021	BB 教育・東京	受信
031	CCC テレビ	受信
041	DDD 放送	スキップ
051	HH 総合・東京	受信
061	EEE テレビ	スキップ
		キャンセル完了

- チャンネルをスキップすると、「受信」が「スキップ」に変わります。
- 「スキップ」に設定されているチャンネルは、チャンネルへVボタンで選局するときにスキップされ、番組表から削除されます。

6 設定が終わったら、**決定** で「完了」を選び、**決定** を押す

お知らせ

- 同じチャンネルでは、チャンネルへVボタンのスキップ設定と番組表の表示設定を異なる設定にはできません。
- 放送局によっては、時間帯ごとに複数(2～3程度)のチャンネルで同一の内容を放送したり、それぞれのチャンネルで別の内容を放送する場合があります。スキップ設定する場合は、番組表などで放送内容を確認してから行なってください。
- 複数チャンネルで同一の内容を放送している場合は、自動的にスキップされます。



地デジ難視聴対策衛星放送を選局対象にする

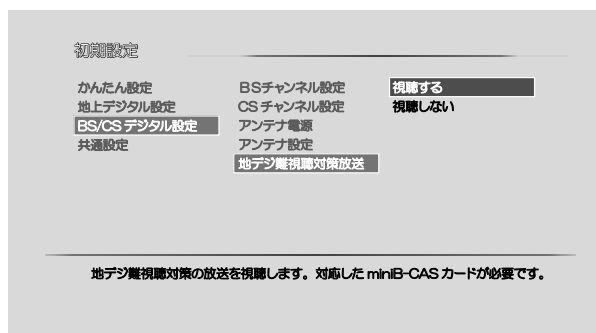
地デジ難視聴対策衛星放送の利用対象地区にお住まいの場合、地デジ難視聴対策衛星放送を視聴するには、“地デジ難視聴対策衛星放送受付センター”の利用申込みと下記設定が必要です。

1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

2 **決定** で「BS/CS デジタル設定」を選び、**決定** を押す

3 **決定** で「地デジ難視聴対策放送」を選び、**決定** を押す

4 **決定** で「視聴する」を選び、**決定** を押す



- チャンネルハVボタン、番組表、番組検索などの選択対象となります。

5 **メニュー** を押す

アンテナ設定をする

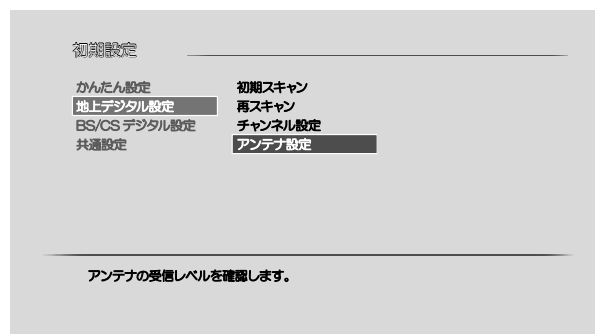
デジタル放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときなどは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS/110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

■ 地上デジタル放送用のアンテナを設置したとき

1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

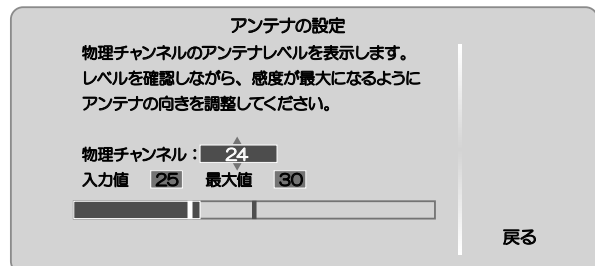
2 **決定** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す

3 **決定** で「アンテナ設定」を選び、**決定** を押す



受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

4 受信レベルを確認する



5 **メニュー** を押す

お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「24以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きくはすれることがあります。地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター **P.110**へお問い合わせください。

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

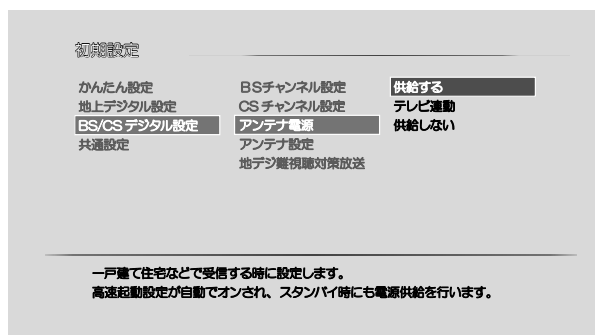
初期設定をする(つづき)

■ BS/110度CSアンテナを接続したとき

- 1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる
- 2 **決定** で「BS/CS デジタル設定」を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** で「アンテナ電源」を選び、**決定** を押す

BS/110度CSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

- 4 **決定** で設定を選び、**決定** を押す

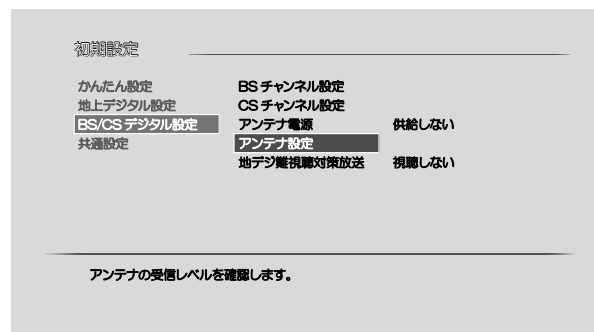


供給する	BS/110度CSアンテナに本機を直接つないでいる場合に選びます。BS/110度CSアンテナへの電源は、本機が電源スタンバイ中(電源ランプが赤色に点灯中)でも常に供給され、「高速起動」も自動的に「入」に設定されます。
テレビ連動	BS/110度CSアンテナに本機を直接つないでいる場合に選びます。BS/110度CSアンテナへの電源は、本機の電源と連動して本機から供給します。
供給しない	他の機器からBS/110度CSアンテナへの電源供給をしている場合や、マンションなどで共同受信している場合に選びます。BS/110度CSアンテナへの電源は、本機から供給しません。

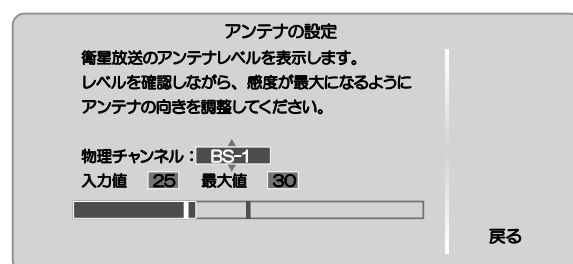
受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

- 5 **決定** で「BS/CS デジタル設定」を選び、**決定** を押す

- 6 **決定** で「アンテナ設定」を選び、**決定** を押す



- 7 受信レベルを確認する

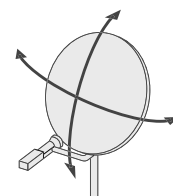


最大値

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。最大値の位置にある青色のバーをアンテナレベルが超える様に、アンテナの方向を決めます。最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

入力値

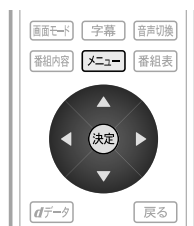
この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。安定して視聴できるアンテナレベルの目安は「24」以上です。



- 8 **メニュー** を押す

お知らせ

- アンテナ電源の設定を「テレビ連動」にした場合、電源スタンバイ中(電源ランプが赤色に点灯中)は、本機からアンテナ電源を供給しません。内部処理のためアンテナ電源が維持されることがありますが一時的なものです。
- 受信レベルは天候などの影響を受け、上下することがあります。
- 受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。
- アンテナ線の心線と編組線およびそれらにつながる部分が接触すると、アンテナ電源を「供給する」および「テレビ連動」に設定していた場合でも自動的に「供給しない」に切り換わり、「アンテナ電源」を選択できなくなります。電源プラグを抜いてアンテナ線およびアンテナ接続コネクタを確認してください。一旦電源プラグを抜くと、アンテナ電源の設定を行なうことができます。



文字スーパーを設定する

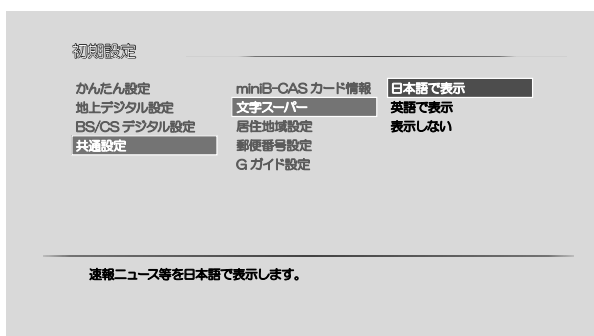
ニュース速報など、放送上に文字スーパーの情報が含まれている場合、表示される文字スーパーの言語を設定します。

1 **メニュー** を押し、**◀▶**、**決定** で「初期設定」を表示させる

2 **△▽** で「共通設定」を選び、**決定** を押す

3 **△▽** で「文字スーパー」を選び、**決定** を押す

4 **△▽** で設定を選び、**決定** を押す



日本語で表示	速報ニュースなどを日本語で表示します。
英語で表示	速報ニュースなどを英語で表示します。
表示しない	速報ニュースなどを表示しません。

5 **メニュー** を押す

お知らせ

- 放送に文字スーパーの情報が含まれていないときや、番組（強制的に文字スーパーが表示されるものなど）によっては、設定どおりに表示されないことがあります。
- 「表示しない」に設定していても、自動表示モードの文字スーパーは強制的に表示されます。
- 日本語、英語以外の文字スーパーは表示しません。

初期設定をする(つづき)



居住地域と郵便番号を設定する

デジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なります。お住まいの地域の情報を受信するために、居住地域と郵便番号を設定してください。

郵便番号は、お買い上げ時の「かんたん設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

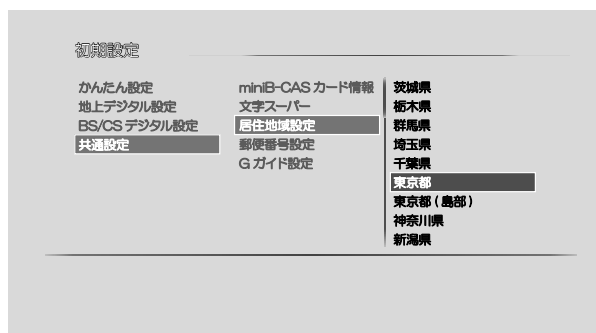
1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

2 **決定** で「共通設定」を選び、**決定** を押す

◆ 居住地域設定

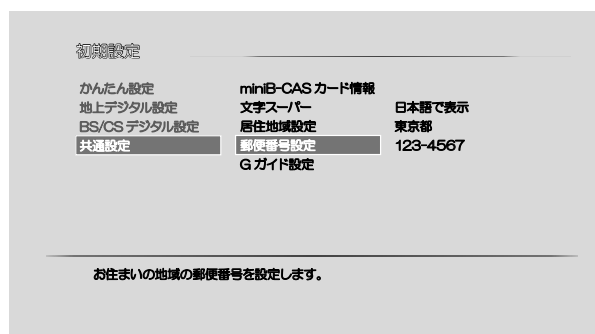
3 **決定** で「居住地域設定」を選び、**決定** を押す

4 **決定** でお住まいの地域を選び、**決定** を押す

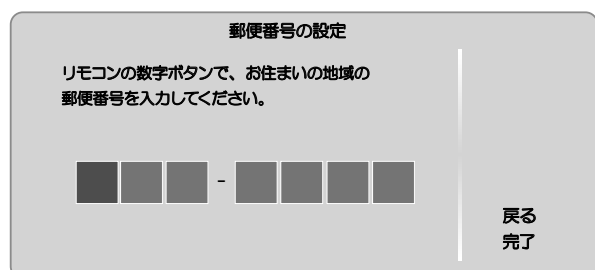


◆ 郵便番号設定

5 **決定** で「郵便番号設定」を選び、**決定** を押す



6 **決定** 1 ~ **決定** 10/0 でお住まいの地域の郵便番号を入力する



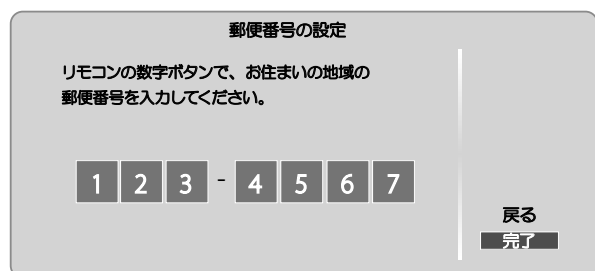
■ 「0」を入力するときは

決定 10/0 を押す

■ 間違えたときは

決定 左で戻り、入力し直す

7 「完了」が選ばれていることを確認し、**決定** を押す



8 設定が終わったら、**決定** を押す



Gガイドの設定をする

番組検索やトピックスを表示するために、お住まいの地域の設定と受信テストをします。

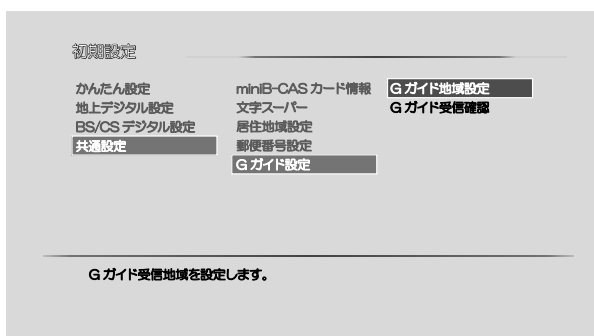
1 **メニュー** を押し、**決定** で「初期設定」を表示させる

2 **決定** で「共通設定」を選び、**決定** を押す

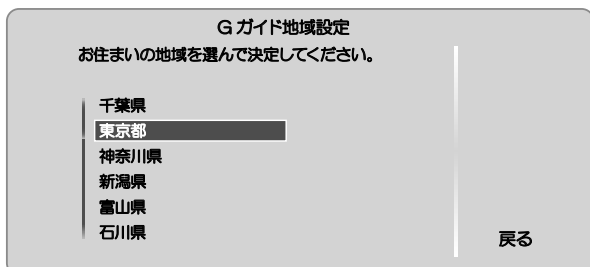
3 **決定** で「Gガイド設定」を選び、**決定** を押す

◆ Gガイド地域設定

4 **決定** で「Gガイド地域設定」を選び、**決定** を押す

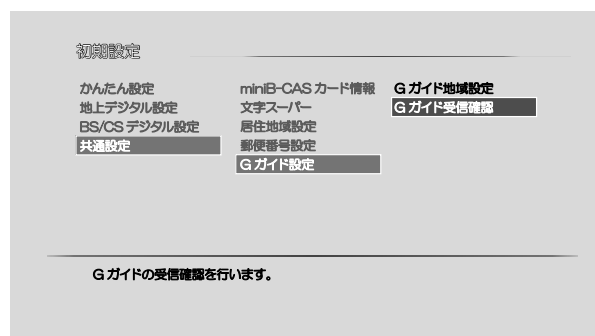


5 **決定** でお住まいの地域を選び、**決定** を押す

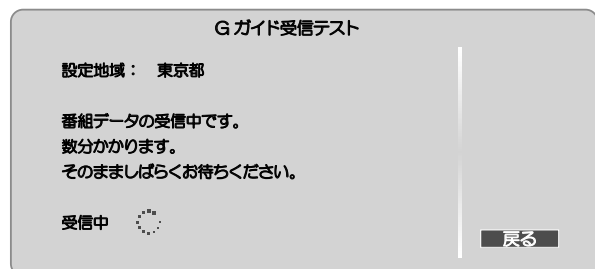


◆ Gガイド受信確認

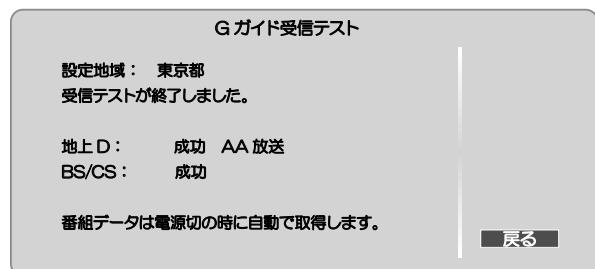
6 **決定** で「Gガイド受信確認」を選び、**決定** を押す



● Gガイドの受信テストが始まり、下の画面が表示されます。



7 受信テストが終わって下の画面が表示されたら、内容を確認する



8 **メニュー** を押す

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

その他の設定をする

いろいろな機能を使うための設定をします。



「その他の設定」画面の表示のしかた

- 1 **メニュー** を押し、**決定** で「機能設定」を表示させる
- 2 **決定** で「その他の設定」を選び、**決定** を押す



「その他の設定」画面について

ネットワーク接続設定	
高速起動	入
緊急警報放送	受信する
自動ダウンロード	自動更新する

ネットワーク接続設定 P.86

本機のネットワーク設定をします。

高速起動 P.90

テレビ電源「入」時に映像をすばやく表示しますが、スタンバイ時の消費電力が増加します。

緊急警報放送 P.90

緊急警報放送の受信時に自動的に電源を「入」にします。スタンバイ時の消費電力が増加します。

自動ダウンロード P.91

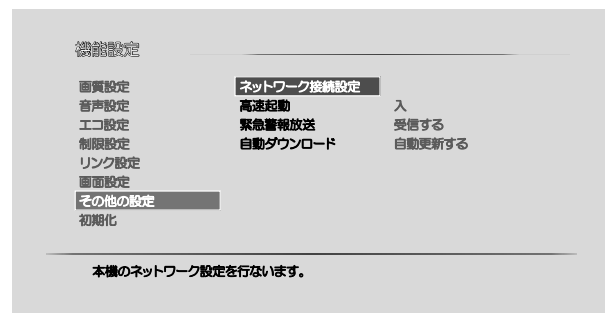
本機の制御プログラムを自動的に最新の内容に書き換えます。

ネットワークの設定をする

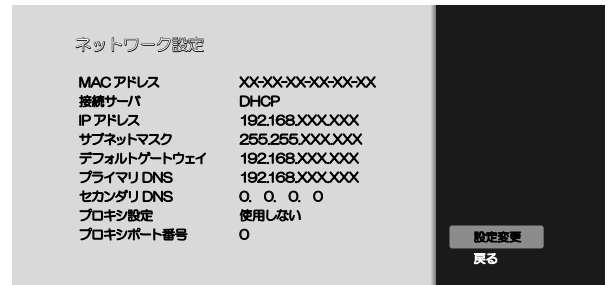
データ放送の双方向通信を、ブロードバンド回線経由でご利用になる場合の設定です。プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に設定してください。

■ DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

- 1 「その他の設定」画面を表示する P.86
- 2 **決定** で「ネットワーク接続設定」を選び、**決定** を押す



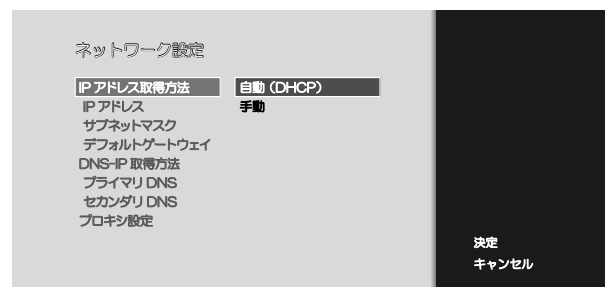
- 3 **決定** で「設定変更」を選び、**決定** を押す



- 4 **決定** で「IPアドレス取得方法」を選び、**決定** を押す



- 5 **決定** で「自動 (DHCP)」を選び、**決定** を押す



6 ▲▼で「DNS-IP 取得方法」を選び、 決定を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

7 ▲▼で「自動 (DHCP)」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	手動
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	
セカンダリ DNS	
プロキシ設定	

決定
キャンセル

お知らせ

- プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、P.89 をご覧ください。

8 ▲▼◀▶で「決定」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

- ネットワーク接続テストが始まり、下の画面が表示されます。

ネットワーク接続テスト

しばらくお待ちください。

接続中

9 接続テストが終わって結果画面が表示されたら、内容を確認して決定を押す

- 「ネットワーク接続に成功しました。決定ボタンを押してください。」以外の結果画面が表示された場合、画面のメッセージに従ってもう一度再設定を行なってください。

10 メニューを押す

■ 必要な情報を手動で入力する場合

1 「その他の設定」画面を表示する P.86▶

2 ▲▼で「ネットワーク接続設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「設定変更」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

MAC アドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX
接続サーバ	DHCP
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	使用しない
プロキシポート番号	0

設定変更
戻る

4 ▲▼で「IP アドレス取得方法」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

5 ▲▼で「手動」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	手動
IP アドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
DNS-IP 取得方法	
プライマリ DNS	
セカンダリ DNS	
プロキシ設定	

決定
キャンセル

6 ▲▼で「IP アドレス」を選び、決定を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

その他の設定をする

テレビをお好みの設定にする

その他の設定をする(つづき)

- 7** IPアドレスを **1** ~ **10/0** の数字ボタンで入力する

IP アドレス

数字ボタンを押して
IP アドレスを入力してください。
最後に決定ボタンを押してください。

192 . 168 . 0 . 0

■ 間違えたときは

◀で戻り、入力し直す

- 8** 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて入力する

- 9** ▲▼で「DNS-IP 取得方法」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

- 10** DNS 設定が必要な場合、
▲▼で「手動」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
DNS-IP 取得方法	手動
プライマリ DNS	
セカンダリ DNS	
プロキシ設定	

決定
キャンセル

- 11** ▲▼で「プライマリ DNS」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

- 12** **1** ~ **10/0** の数字ボタンで入力する

プライマリ DNS

数字ボタンを押して
プライマリ DNS を入力してください。
最後に決定ボタンを押してください。

192 . 168 . 0 . 0

■ 間違えたときは

◀で戻り、入力し直す

- 13** 同様に「セカンダリ DNS」も、必要に応じて入力する

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、**P.89**をご覧ください。

- 14** ▲▼◀▶で「決定」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)
IP アドレス	192.168.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	192.168.XXX.XXX
DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)
プライマリ DNS	192.168.XXX.XXX
セカンダリ DNS	0. 0. 0. 0
プロキシ設定	

決定
キャンセル

- ネットワーク接続テストが始まり、下の画面が表示されます。

ネットワーク接続テスト

しばらくお待ちください。

接続中

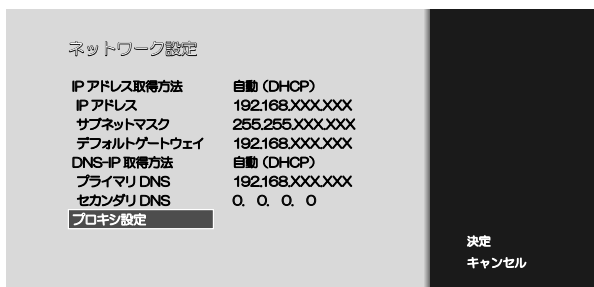
- 15** 接続テストが終わって結果画面が表示されたら、内容を確認して**決定**を押す

- 「ネットワーク接続に成功しました。決定ボタンを押してください。」以外の結果画面が表示された場合、画面のメッセージに従ってもう一度再設定を行なってください。

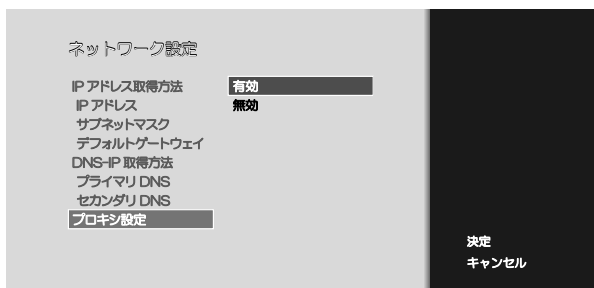
- 16** **メニュー**を押す

■ プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合

- 1 87ページ手順7、または88ページ手順13の後に、△▽で「プロキシ設定」を選び、決定を押す



- 2 △▽で「有効」を選び、決定を押す



- 3 プロキシアドレスを入力する

プロキシアドレスを入力してください。

proxy-server.ne.jp

半英小

1 2 abc 3 def

4 ghi 5 jkl 6 mno

7 pqrs 8 tuv 9 wxyz

10 記号 11 空白 12

青 文字切換 黄 削除 決定 決定

- ① 青で「半英小(小文字)」「半英大(大文字)」「半数」を選ぶ
- ② 1～10/0で文字(数字／記号)を入力する
 - ①～②を繰り返して入力します。
 - 間違えたときは黄を押して、入力し直してください。
- ③ 入力が終わったら、決定を押す

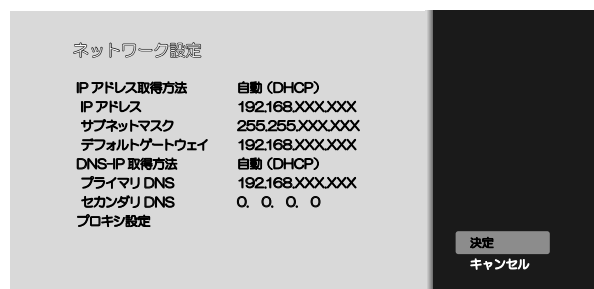
- 4 1～10/0を押して「プロキシポート番号」を入力し、決定を押す

プロキシポート番号

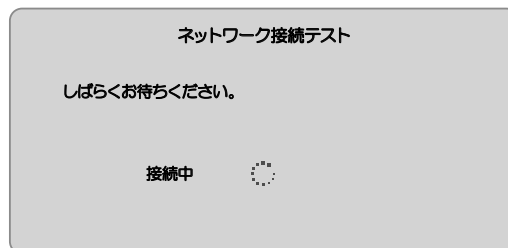
数字ボタンを押して
プロキシポート番号を入力してください。
最後に決定キーを押してください。

9999

- 5 △▽◀▶で「決定」を選び、決定を押す



- ネットワーク接続テストが始まり、下の画面が表示されます。



- 6 接続テストが終わって結果画面が表示されたら、内容を確認して決定を押す

- 「ネットワーク接続に成功しました。決定ボタンを押してください。」以外の結果画面が表示された場合、画面のメッセージに従ってもう一度再設定を行なってください。

- 7 メニューを押す

その他の設定をする

テレビをお好みの
設定にする

その他の設定をする(つづき)



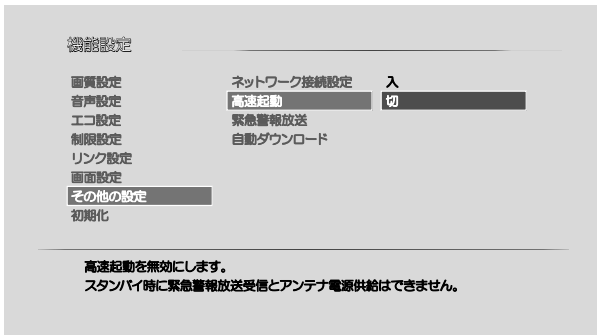
高速起動を設定する

電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を短縮できます。

1 「その他の設定」画面を表示する **P.86**

2 $\triangle/\nabla$ で「高速起動」を選び、**決定**を押す

3 $\triangle/\nabla$ で設定を選び、**決定**を押す



入	高速起動を有効にします。 スタンバイ時の消費電力が増加します。
切	高速起動を無効にします。 スタンバイ時に緊急警報放送の受信とアンテナ電源供給はできません。

4 **メニュー**を押す

！お願い

故障の原因となりますので、電源プラグをコンセントから抜く場合は、「高速起動」を「切」に設定して、本機の電源を切ってから抜いてください。

お知らせ

「高速起動」を「切」にすると、「アンテナ電源」の設定が「供給する」の時は「テレビ連動」に、「緊急警報放送」の設定が「受信する」の時は「受信しない」に自動的に変更されます。

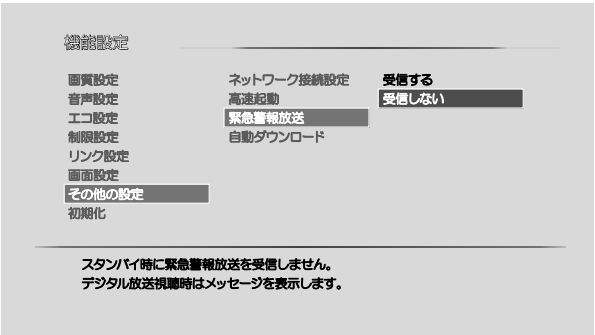
緊急警報放送の受信を設定する

スタンバイ時に緊急警報放送を受信するかを設定します。緊急警報放送とは、電波法施行規則第2条で規定する緊急警報信号を使用して、地震など大規模災害が発生した場合や、津波警報が発表された場合など、災害の発生に伴う被害の予防や軽減に役立たせることを目的とした放送です。

1 「その他の設定」画面を表示する **P.86**

2 $\triangle/\nabla$ で「緊急警報放送」を選び、**決定**を押す

3 $\triangle/\nabla$ で設定を選び、**決定**を押す



受信する	緊急警報放送を受信した時に、自動的に本機の電源を「入」にします。 ただし、「高速起動」が「入」(固定)となり、スタンバイ時の消費電力が増加します。
受信しない	スタンバイ時に緊急警報放送を受信しません。デジタル放送視聴時はメッセージを表示します。

4 **メニュー**を押す

お知らせ

- 電源「入」時に緊急警報放送を受信すると、自動的にチャンネルを切り換えることがあります。
- 受信した試験信号や放送局の送信状況によっては、自動的に電源が「入」にならない場合があります。
- 「緊急警報放送」を「受信する」に設定している場合、緊急警報放送が放送局より送信されている間は、本機の電源を「切」にしても、しばらくすると自動的に電源が「入」になります。緊急警報放送を受信しても、本機を自動で起動させないようにするには、「緊急警報放送」を「受信しない」に切り換えてください。

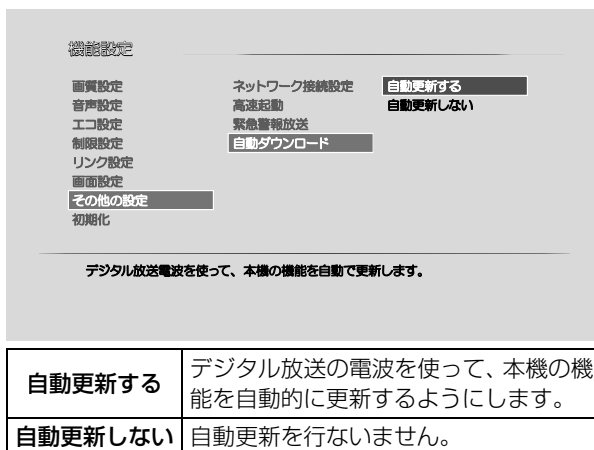
ダウンロード設定をする

ダウンロードとは、電源スタンバイ中(電源ランプが赤色に点灯中)に、デジタル放送電波を使ってソフトウェアを自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行なうことができます。お買い上げ時は、自動でダウンロードを行なう設定になっていますので、お客様による操作や設定は不要です。

1 「その他の設定」画面を表示する P.86▶

2 ▲▼で「自動ダウンロード」を選び、 (決定)を押す

3 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す



4 [メニュー]を押す

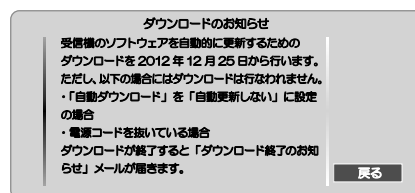
ダウンロードについて

ダウンロードはいつ行なわれるの？

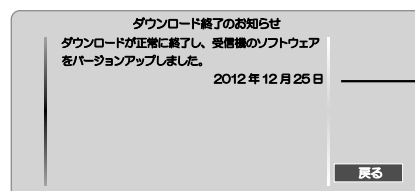
ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客様にダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用になっていない場合にも、電源スタンバイの状態にさせていただくことをおすすめします。ケーブルテレビ(CATV)でもダウンロードは行なわれます。同じようにお使いください。

ダウンロードが行なわれるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」が届きます。お知らせが届くと本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「☒ お知らせあり」と表示されます。
- ※お知らせの見かたについては P.52▶をご覧ください。



- ダウンロード実施期間中に、デジタル放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードは本機が電源スタンバイ中に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」が届きます。



ダウンロードの実施日

以下のような場合にはダウンロードが行なわれません

- 電源コードが抜かれている(電源ランプが消えた状態)
- アンテナの受信レベルが23以下になっている P.55▶
- 「自動ダウンロード」の設定が「自動更新しない」になっている
- 録画予約実行中
- 視聴予約実行中
- 電源が「入」(電源ランプが緑点灯)のとき

ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致なくなることがあります。

設定を初期化する

一部の設定または全ての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

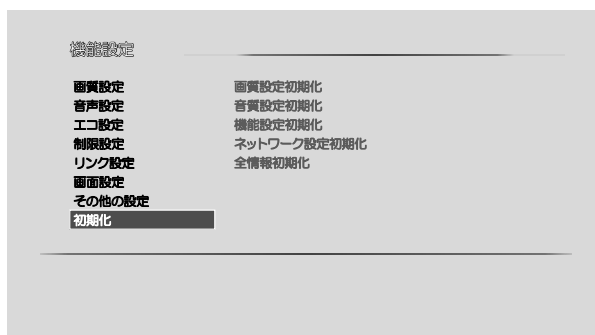


一部の設定を初期化する

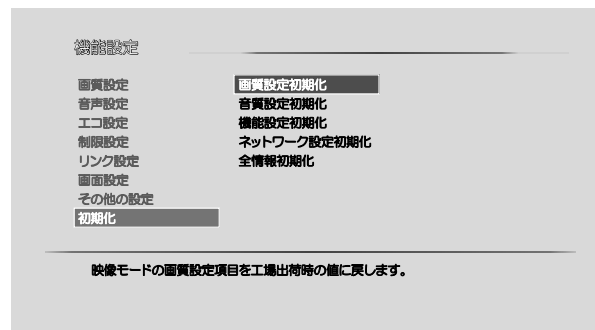
画質設定、音質設定、機能設定、ネットワーク設定を、別々にお買い上げ時の状態に戻します。

1 **メニュー** を押し、**◀▶**、**決定** で「機能設定」を表示させる

2 **△▽** で「初期化」を選び、**決定** を押す

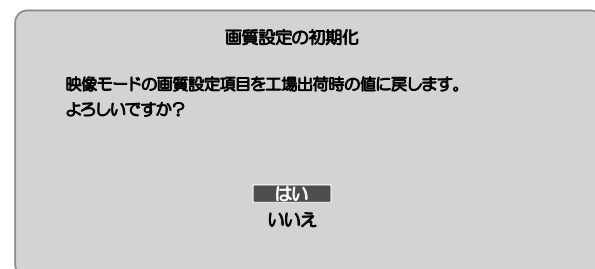


3 **△▽** で初期化したい設定を選び、**決定** を押す



画質設定初期化	「映像モード」の画質設定項目をお買い上げ時の値に戻します。
音質設定初期化	「音声モード」の音質設定項目をお買い上げ時の値に戻します。
機能設定初期化	「機能設定」の設定項目をお買い上げ時の値に戻します。ただし、「ネットワーク接続設定」および「USB-HDD 設定」は初期化されません。
ネットワーク設定初期化	「ネットワーク接続設定」の設定項目をお買い上げ時の値に戻します。

4 **△▽** で「はい」を選び、**決定** を押す



5 **メニュー** を押す

すべての情報を初期化する

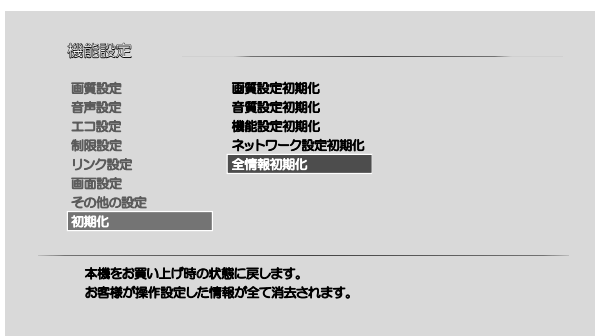
本機のすべての設定を、お買い上げ時の状態に戻します。

- 1 **メニュー** を押し、**◀▶**、**決定** で「機能設定」を表示させる

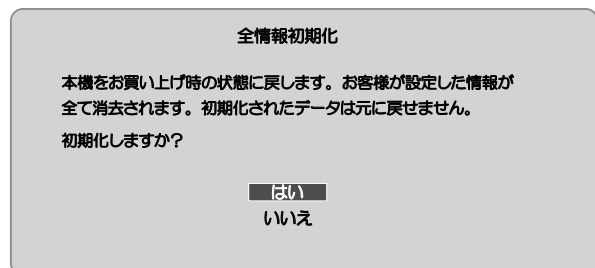
- 2 **△▽** で「初期化」を選び、**決定** を押す



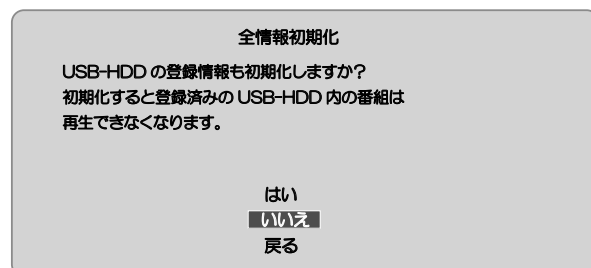
- 3 **△▽** で「全情報初期化」を選び、**決定** を押す



- 4 **△▽** で「はい」を選び、**決定** を押す

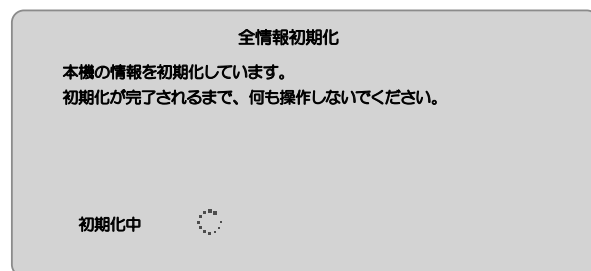


- 5 **△▽** で初期化の種類を選び、**決定** を押す

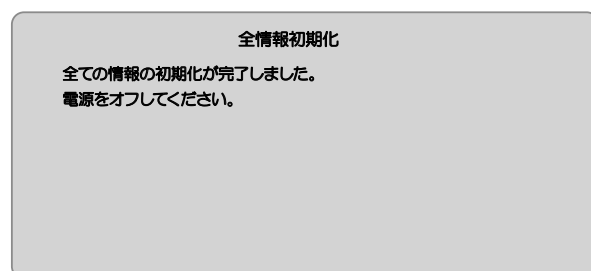


はい	すべての設定を初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。USB-HDD の登録情報 P.97 も初期化(消去)されます。登録情報を初期化すると登録済みの USB-HDD 内の番組は再生できなくなりますのでご注意ください。
いいえ	登録した USB-HDD の再生をできるようにしてお買い上げ時の状態に戻すときに選びます。
戻る	初期化しないときに選びます。

- 本機的全情報初期化が始まり、下の画面が表示されます。



- 6 下の画面が表示されたら、**電源** を押す



- 約 1 分で初期化が完了します。

！お願い

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報初期化」をすることをおすすめします。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

設定を初期化する

テレビをお好みの設定にする

USB-HDDについて

外付けのUSB-HDDをご使用になる際は、以下をお読みになり十分ご理解いただいた上でご使用ください。

USB-HDDをお使いになるまえに

- 本機で利用できるUSB-HDDのメーカーや型番については、当社のホームページ(http://www.dxantenna.co.jp/dx_broadtec/tv/usbhdd.html)やUSB-HDDのメーカーのホームページなどでご確認ください。接続試験を行なったUSB-HDDでも、設定により録画・再生ができない場合があります。
- USB-HDDは推奨のものをご使用いただき、USBケーブルはUSB-HDDに付属のケーブルをご使用ください。
- バスパワー型のUSB-HDDは保証外です。セルフパワー型のUSB-HDDをご使用ください。
- 本機のUSB端子には、デジタル放送録画用USB-HDD以外のものを接続しないでください。
- 本機に接続できるUSB-HDDは1台だけですが、8台まで登録して取り替えることができます。
- USBハブ(ひとつのUSB端子を複数のUSB端子に変換する機器)は使用できません。録画再生中やUSB-HDDが動作中は、USB-HDDを外さないでください。
- 本機に接続できるUSB-HDDは、USB2.0コネクタを持ち、USBマストレージクラスで、容量は4TBまでです。
- 本機とUSB-HDDを接続したり、取り外すときは、本機とUSB-HDDの電源を必ず「切」にしてください。「高速起動」が設定されている場合は、設定を「切」にしてから電源を「切」にしてください。P.90
 - ・USB-HDDの動作中に電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりすると、記録データが消えたり、本体およびUSB-HDDが故障したりする原因になります。
- USB-HDDをお使いになるには、本機に登録P.97が必要です。登録の際USB-HDDに保存されたデータはすべて消去されます。
- 本機で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。本機で番組を録画したUSB-HDDをパソコンで、またはパソコンでデータを保存したUSB-HDDを本機でお使いになる際は、初期化が行なわれ録画した番組や保存したデータがすべて消去されますのでご注意ください。
- USB-HDDは非常に精密な機器です。丁寧にお取り扱いください。
- USB-HDDは録画内容の恒久的な保管場所ではありません。

一時的な保管場所としてお使いください。万一録画内容が失われましても当社は補償いたしません。大切な番組の録画には、ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをおすすめします。

- USB-HDDに異常が発生した場合、USB-HDDの録画内容は失われます。
- USB-HDDは、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となり、録画内容が再生できなくなることがあります。
- 部分的または全体的に次のような症状が頻繁に発生するようになった場合、USB-HDDの寿命が近づいています。
 - ・再生できない、再生と一時停止を繰り返す
 - ・ブロックノイズ(モザイク状のノイズ)が発生する
 - ・映像が乱れる

- 本機で録画した番組は、コピー防止・内容の保護の目的により、本機以外では視聴できません。万一本機が故障し主要な部品を取り替えたり、本機を交換した場合でもUSB-HDDに録画した番組は見られなくなりますのでご了承ください。
- 万一何らかの不具合により正常に録画されなかった場合や、録画内容を正常に再生できなくなった場合などの録画内容の補償はできません。

■ 次のようなことは行なわないでください。

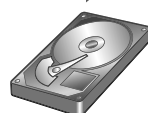
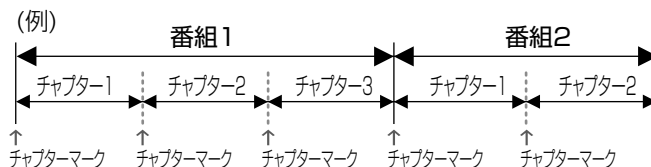
- USB-HDDの動作中にUSBケーブルを抜かない。
- USB-HDDの動作中に電源を切ったり、本機の電源プラグを抜かない。

USB-HDDの故障やデータが消失する恐れがあります。
「外付けUSB-HDDの取外し」P.28をご覧ください。

USB-HDDは、USB-HDDに付属の取扱説明書をよくお読みになった上で正しくお取り扱いください。

USB-HDDに録画された番組の構成

「番組」という大きな区切りと、「チャプター」という小さな区切りで構成されます。



チャプターは10分毎に作成されます。
追加・削除はできません。

およその録画時間(目安)

500GBのUSB-HDDの場合

地上デジタル (HD 放送)	約60時間
BS デジタル (HD 放送)	約43時間
BS デジタル (SD 放送)	約86時間

- 録画時間はおよその目安です。残量は、録画一覧画面で録画できる時間が表示されます。P.105
- 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画した場合、実際に録画できる時間は短くなります。

録画の種類

今すぐ録画：今見ている番組を簡単に録画する

予約録画：番組表や番組検索から予約する

(番組指定予約) P.100

録画する時刻を指定して予約する

(時刻指定予約) P.102

同時操作

■ 視聴中

○：できる ×：できない

今やっていること \ USB-HDD動作	今すぐ録画	予約録画
放送視聴中	○	○
外部入力視聴中	×	○

■ 再生中

○：できる ×：できない

今やっていること \ USB-HDD動作	今すぐ録画	予約録画
USB-HDDの再生中	×	○

■ USB-HDDの録画中

○：できる ×：できない

再生	追っかけ再生	今すぐ録画	予約録画
○	○	×	×

録画についての制限事項

- 12時間を越える録画はできません。12時間を越える時刻指定予約を行なった時にメッセージが表示され、予約登録できません。また、番組指定予約で12時間以上の番組を予約した場合、12時間を経過した時点で自動的に録画が停止されます。

- 1000番組を越える録画はできません。

■ 次の番組、映像や音声は録画できません。

- 独立データ放送、ラジオ放送
- 外部入力

ケーブルテレビ(CATV)をご利用の場合、パススルー方式(本機のアンテナ端子につないで視聴)であれば録画できます。HDMI端子、ビデオ端子など外部入力につないで視聴されている場合は録画できません。

❗お願い

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したもので、著作権者等に無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。

予約についての制限事項

- 番組指定予約、時刻指定予約を合わせて、32件を越える予約はできません。

予約をしたときの本機の動き

■ 予約があるときは

告知ランプが橙に点灯します。電源プラグは抜かないようにしてください。また、USB-HDDの電源も切らないようにしてください。

■ 予約録画を終了するとき

視聴中は「録画終了」の表示がでます。

■ 録画中は

告知ランプが赤色でゆっくり点滅します。

USB-HDD について(つづき)

本機に外付けのUSB-HDDを接続することで、デジタル放送のテレビ番組が録画できます。

予約が重なった場合

予約が重なっている場合は、予約一覧画面で重なっている予約に△が表示されます。(前番組の予約の終了時刻と後番組の予約の開始時刻が同じ場合を除く)

下図の■、▨部分は録画されません。

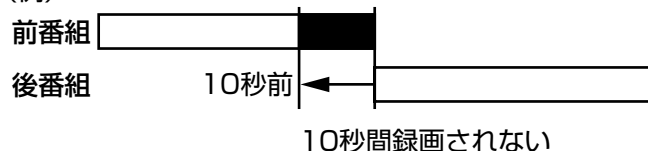
◆ 連続予約(重複なし)

■ 前番組の予約終了時刻と後番組の予約開始時刻が同じ場合

- 前番組の終了10秒前になったら前番組の予約を終了し後番組の予約を開始します。

→前番組の終了10秒前から終了までの部分は録画されません。

(例)



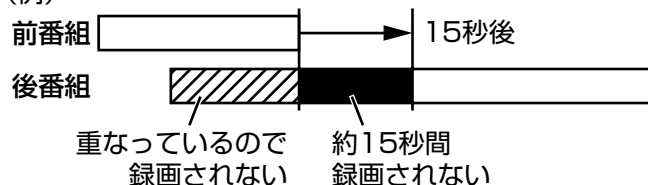
◆ 重複予約(通常予約同士)

■ 前番組の予約終了時刻が後番組の予約開始時刻より遅い場合

- 前番組の終了後、後番組の予約準備を行なう。前番組終了から15秒後、後番組の予約を開始します。

→前番組の終了後、約15秒間後番組は録画されません。

(例)



◆ 重複予約(視聴予約と録画予約)

■ どちらも実行されます。

ただし、同一番組の視聴予約と録画予約はできません。

録画予約が実行されない条件

- USB-HDD未フォーマット状態またはUSB-HDD未接続のとき
 - 停電が起こったとき
(電源「入」時に停電が起こったあと、予約終了時刻前に復帰した場合は、そこから予約開始し、予約終了時刻まで録画されます。)
 - 録画予約した番組の開始時刻が3時間以上延びたとき
 - 番組自体が消滅したとき
 - BSでの降雨状態などの受信障害
- ※録画予約が実行できなかった場合は、テレビからのお知らせでお知らせします。P.52

複数のUSB-HDD 録画予約の優先順位

- ①開始時間の早い番組
- ②予約設定が先に行なわれた番組＞予約設定が後に行なわれた番組

USB-HDDを登録する／登録名を変更する

USB-HDDを登録する

- 1** USB-HDDをUSBケーブルで本体側面にある専用のUSB端子に接続する **P.28**
- 本機の電源が「入」の状態ですぐに未登録のUSB-HDDを接続すると、「本機に登録されていないUSB-HDDが検出されました。USB-HDD登録設定を行いますか？」の確認画面が表示されます。「はい」を選んで **決定** を押した場合は手順 **6** から登録設定を行なってください。

- 2** **メニュー** を押し、**◀▶**、**決定** で「機能設定」を表示させる

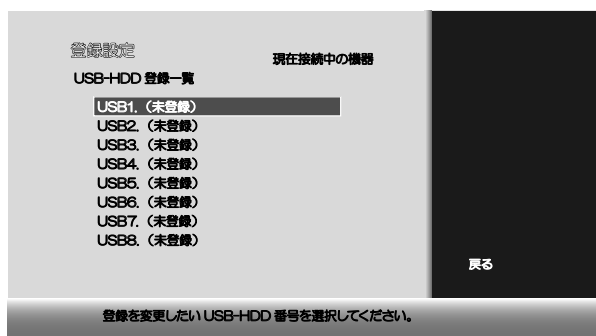
- 3** **△▽** で「リンク設定」を選び、**決定** を押す

- 4** **△▽** で「USB-HDD設定」を選び、**決定** を押す

- 5** **△▽** で「USB-HDD登録設定」を選び、**決定** を押す

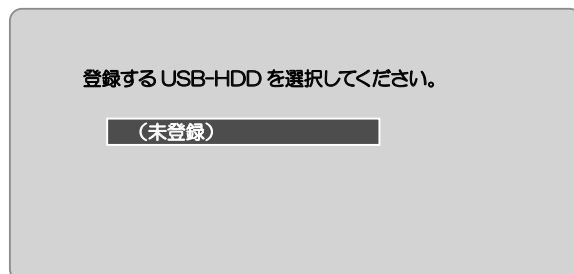


- 6** **△▽** で「未登録」と表示されている行を選び、**決定** を押す



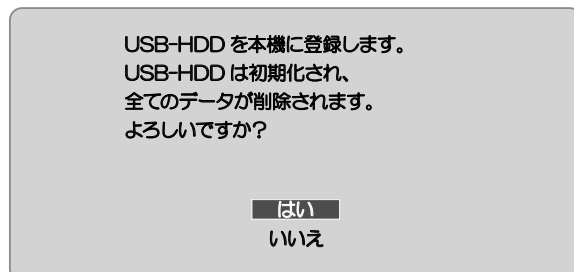
本機に登録したUSB-HDDは、本機以外では使用できません。本機と同じものを2台お持ちの場合でも、それぞれに登録し直す必要があります。

- 7** 下の画面が表示されたら、**決定** を押す

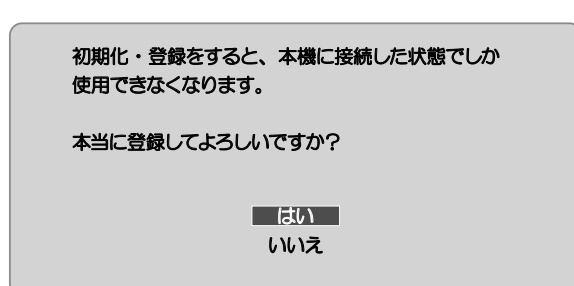


- 登録済みのUSB-HDDを接続していた場合、「すでに登録済みの機器が接続されています。この操作は不要です。決定ボタンを押してください。」と表示されます。

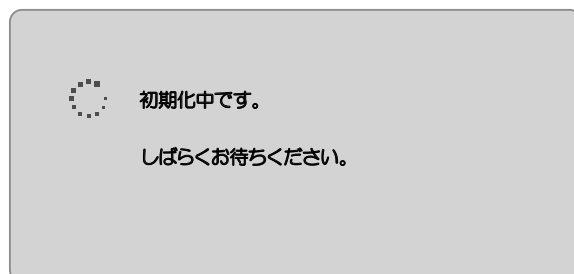
- 8** **△▽** で「はい」を選び、**決定** を押す



- 9** **△▽** でもう一度「はい」を選び、**決定** を押す



- USB-HDDの初期化が始まり、下の画面が表示されます。



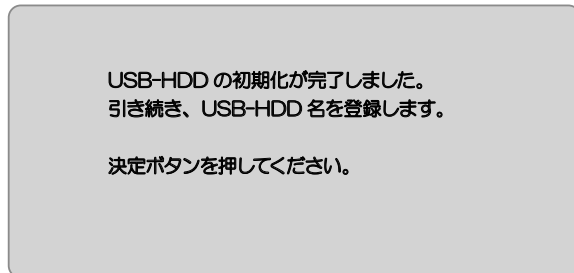
- USB-HDD初期化中は、音量十一、**消音**以外のボタンははたらきません。

USB-HDDを登録する／登録名を変更する

USB-HDDを使う

USB-HDD を登録する／登録名を変更する(つづき)

- 10 下の画面が表示されたら、**決定**を押す



- 11 USB-HDD 名を入力する



- ① **青**で「全かな」「全カナ」「全英数」「半英」「半数」を選ぶ
- ② **1**～**10**で文字(数字／記号)を入力する
 - ・ ①～②を繰り返して入力します。
 - ・ 間違えたときは**黄**を押して、入力し直してください。
- ③ 入力が終わったら、**決定**を押す

- 12 **メニュー**を押す

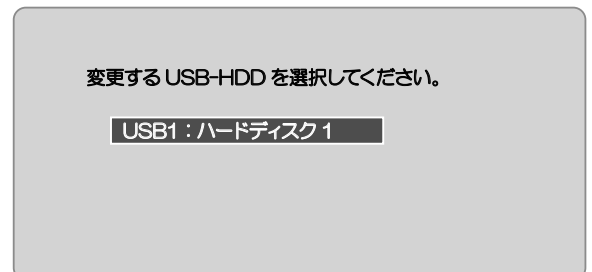
USB-HDD の登録名を変更する

- 1 **メニュー**を押し、**決定**で「機能設定」を表示させる
- 2 **決定**で「リンク設定」を選び、**決定**を押す
- 3 **決定**で「USB-HDD 設定」を選び、**決定**を押す

- 4 **決定**で「USB-HDD 名変更」を選び、**決定**を押す



- 5 下の画面が表示されたら、**決定**を押す



- 6 USB-HDD 名を入力する



- ① **青**で「全かな」「全カナ」「全英数」「半英」「半数」を選ぶ
- ② **1**～**10**で文字(数字／記号)を入力する
 - ・ ①～②を繰り返して入力します。
 - ・ 間違えたときは**黄**を押して、入力し直してください。
- ③ 入力が終わったら、**決定**を押す

- 7 **メニュー**を押す

USB-HDD に録画する



今すぐ録画をする

デジタル放送を見ているときに

録画 を押す

下の画面が表示され、今すぐ録画を開始します。

録画を開始しました。
番組の途中で録画を停止する場合は
「停止」ボタンを押してください。

今すぐ録画中の番組が終了すると自動的に録画を停止します。

■ 録画を停止したいときは

- ① 録画中に放送を視聴している状態で、**停止** を押す
- ② **△▽** で「はい」を選び、**決定** を押す

録画中：地上 D011 〇〇放送
録画を停止しますか？

はい
いいえ

お知らせ

- デジタル放送をご覧になるときは、今すぐ録画機能をいつでもすぐにご利用いただけるように、USB-HDDの電源を「入」にしておくことをおすすめします。
- 本機の番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。購入直後などは本機の番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。P.44▶

USB-HDDに録画予約をする

予約数は、番組指定予約と時刻指定予約を合わせて32件までです。



番組予約録画をする

番組表や番組検索から番組を選んで、視聴予約や録画予約ができます。(「録画」は、本機にUSB接続したUSB-HDDに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)

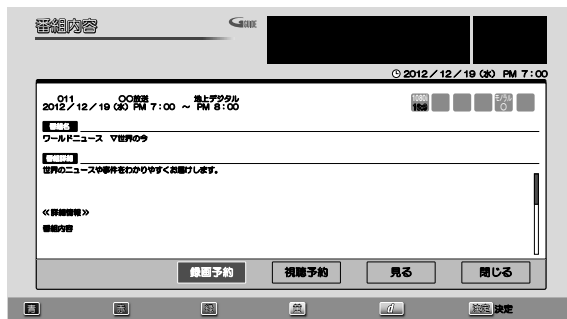
準備 番組表 [P.42](#)、番組検索(検索後)画面 [P.45](#) または注目番組一覧 [P.46](#) を表示する

1 $\triangle \nabla \leftarrow \rightarrow$ で録画したい番組を選び、**決定**を押す



その番組の「番組内容画面」が表示されます。

2 $\leftarrow \rightarrow$ で「録画予約」を選び、**決定**を押す



■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

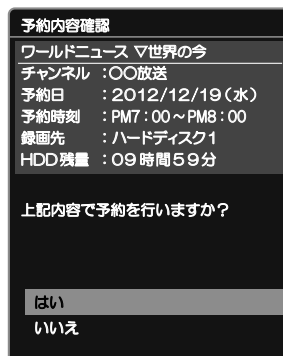
1 ~ **10/0** で暗証番号の入力が必要です。 [P.71](#)

■ 予約が時間的に重なっているときは

「予約が重複しています」と表示されます。

$\triangle \nabla$ で「はい」を選び、**決定**を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 [P.103](#)

3 $\triangle \nabla$ で「はい」を選び、**決定**を押す



デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追従について

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合、次のようにときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。

(例)

毎週録画しているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
特別番組のため、今回放送分だけ放送時間が遅くなるとき。
予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。
自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は放送開始時刻の3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。

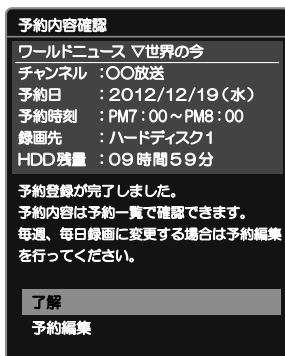
野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。(イベントリレー)

(例)

お昼の時間帯に「NHK 総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中に、夕方から放送されるチャンネルが「NHK Eテレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、「予約が重なった場合」[P.96](#)の例に従って録画されます。
自動追跡は、番組表から予約した番組にのみ有効となります。
「時刻指定予約」[P.102](#)は自動追跡が無効になります。

■ 繰り返し録画を設定しない場合

4 ▲▼で「了解」を選び、(決定)を押す

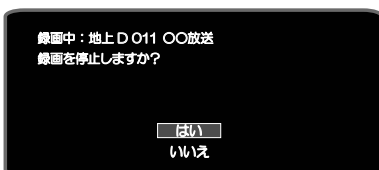


予約登録を完了し、番組表、番組検索または注目番組一覧の画面に戻ります。

5 [戻る]を押す

■ 予約録画を停止したいときは

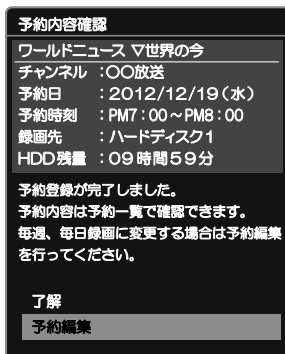
- 録画中に放送を視聴している状態で、[停止]を押す
- ▲▼で「はい」を選び、(決定)を押す



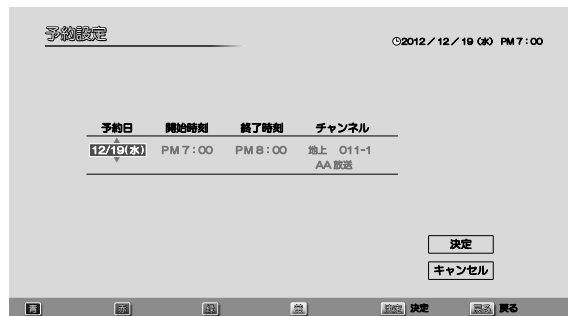
■ 繰り返し録画を設定する場合

毎週録画や毎日録画の設定ができます。

4 ▲▼で「予約編集」を選び、(決定)を押す



5 ▲▼で「予約日」の設定を選び、(決定)を押す

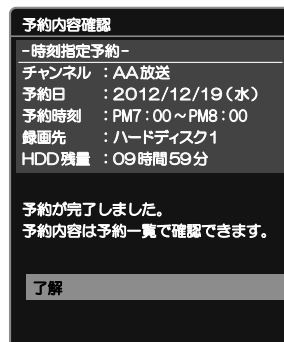


- 表示されている日付(1回のみ)、「毎日」、「毎週」から選択します。

6 ▶で「決定」を選び、(決定)を押す



7 下の画面が表示されたら、(決定)を押す



予約登録を完了し、番組表、番組検索または注目番組一覧の画面に戻ります。

8 [戻る]を押す

！お願い

USB-HDDへ録画予約したときは、電源プラグを抜かないでください。

お知らせ

録画時間はおよその目安です。

USB-HDD に録画予約をする(つづき)



時刻を指定して予約する(時刻指定予約)

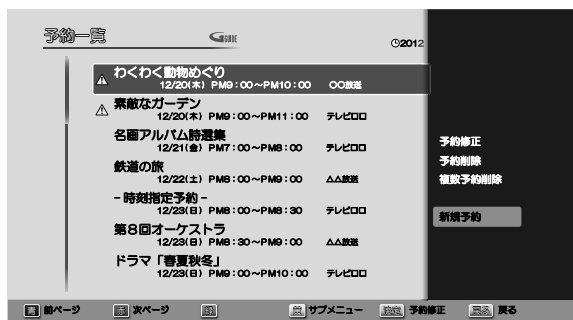
時刻とチャンネルを指定して、視聴予約や録画予約ができます。(「録画予約」は、本機にUSB接続したUSB-HDDに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)

1 予約一覧を押す

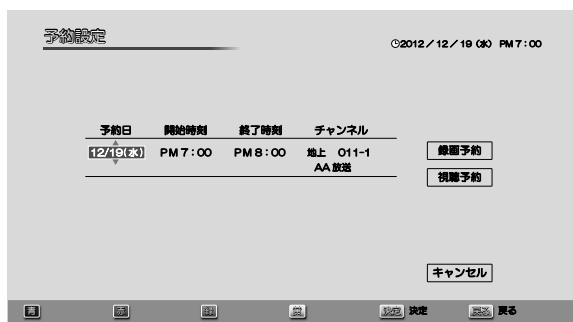
2 黄を押す

サブメニューが表示されます。

3 ▲▼で「新規予約」を選び、決定を押す

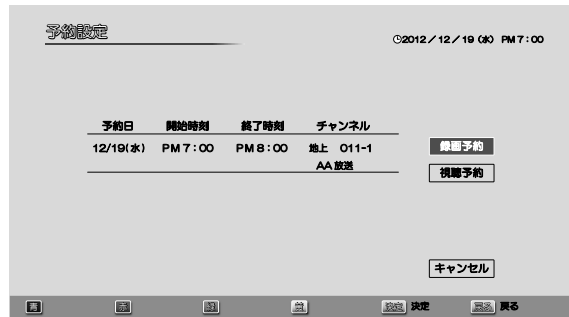


4 ◀▶で項目を移動し、▲▼で設定する

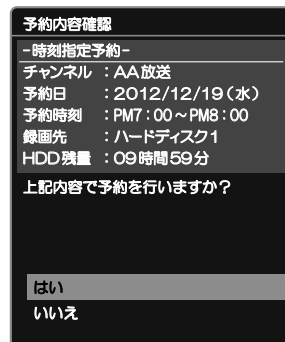


- 項目は、予約日 ◀▶ 開始時刻 ◀▶ 終了時刻 ◀▶ チャンネル と移動できます。

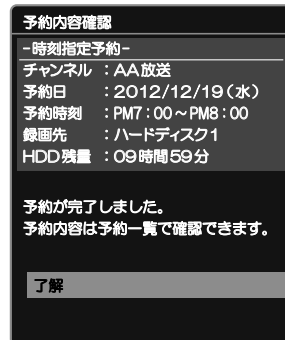
5 ▲▼◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す



6 ▲▼で「はい」を選び、決定を押す



7 下の画面が表示されたら、決定を押す



予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

8 戻るを押す

！お願い

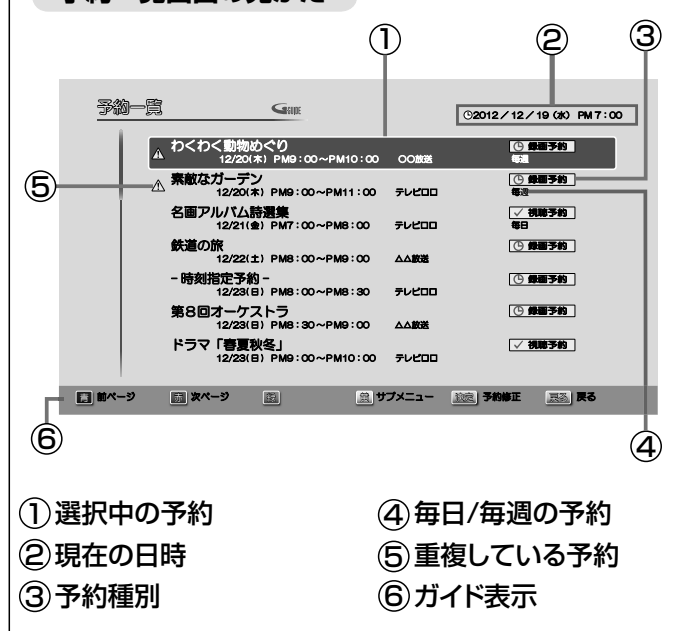
- USB-HDDへ録画予約したときは、電源プラグを抜かないでください。
- 「予約が重複しています」と表示された場合は、予約したあとで「予約一覧」画面 P.103 を見て確認してください。

お知らせ

- 時刻指定予約は自動追従しません。
- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組などが正しく予約できないことがあります。
- 予約登録完了後、「予約一覧」画面 P.103 で正しく予約できているかどうかを確認してください。予約の変更や取り消しも「予約一覧」画面で行なってください。



予約一覧画面の見かた

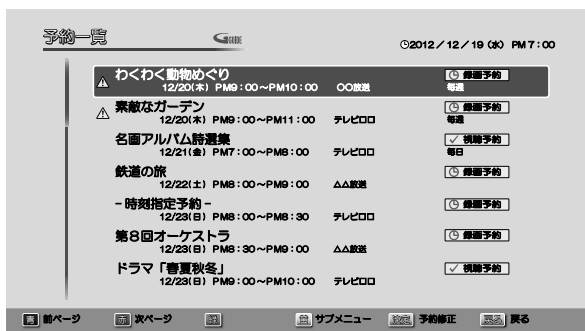


予約を確認する／修正する／取り消す

予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認や予約日の修正、削除したりできます。

1 予約一覧を押す

2 予約を確認する



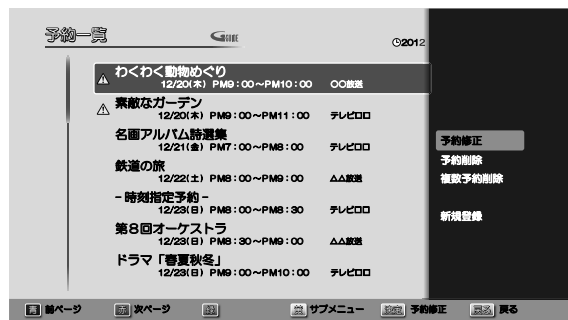
予約の種類によってアイコン **P.123** が表示されます。USB-HDDへの録画予約が時間的に重なっていると、**△**が表示されます。

◆ 録画予約の内容(予約日)を修正する場合

3 ▲▼で予約日を修正したい番組を選び、黄を押す

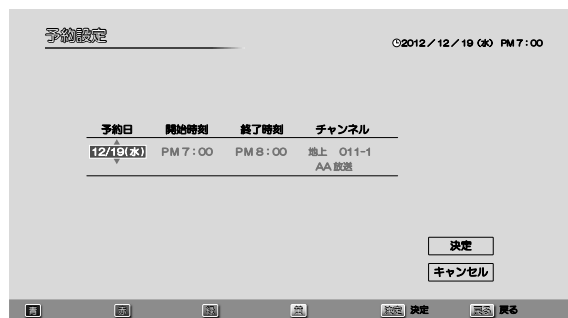
サブメニューが表示されます。

4 ▲▼で「予約修正」を選び、決定を押す



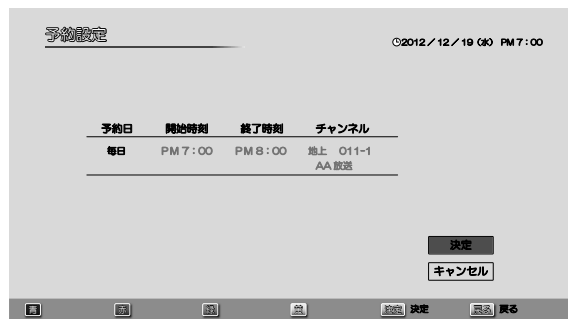
●「予約修正」は録画予約でのみ行なえます。視聴予約では行なえません。

5 ▲▼で「予約日」の設定を選び、決定を押す



●表示されている日付(1回のみ)、「毎日」、「毎週」から選択します。

6 ▶で「決定」を選び、決定を押す



USB-HDDに録画予約をする

USB-HDDを使う

USB-HDDに録画予約をする(つづき)

7 下の画面が表示されたら、**決定**を押す



予約修正を完了し、番組表、番組検索または注目番組一覧の画面に戻ります。

8 **戻る**を押す

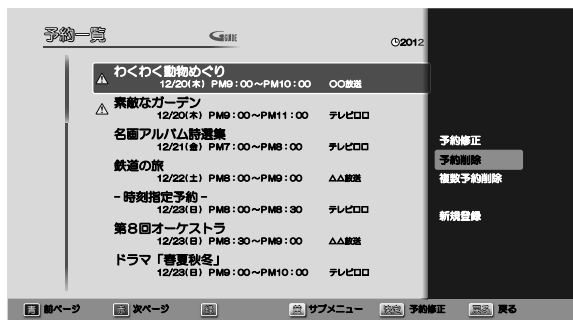
◆ 重複している録画予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順3～5は必要ありません。手順6に進んでください。

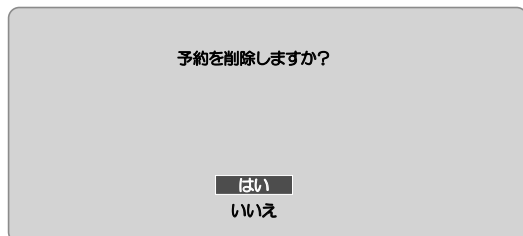
3 ▲▼で取り消す番組を選び、**黄**を押す

サブメニューが表示されます。

4 ▲▼で「予約削除」を選び、**決定**を押す



5 ▲▼で「はい」を選び、**決定**を押す



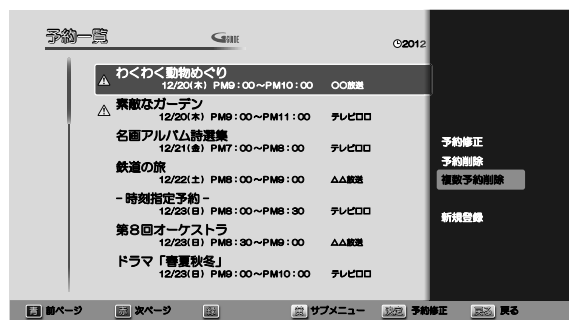
6 **戻る**を押す

◆ 重複している録画予約を複数取り消す場合

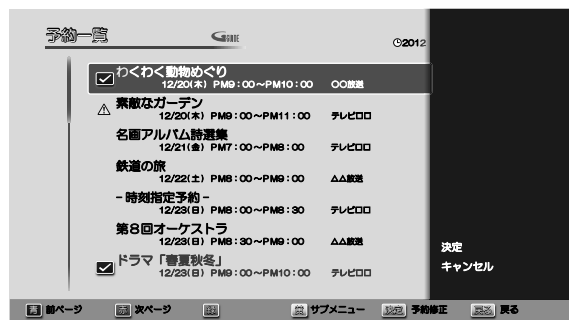
3 ▲▼で取り消す番組を選び、**黄**を押す

サブメニューが表示されます。

4 ▲▼で「複数予約削除」を選び、**決定**を押す

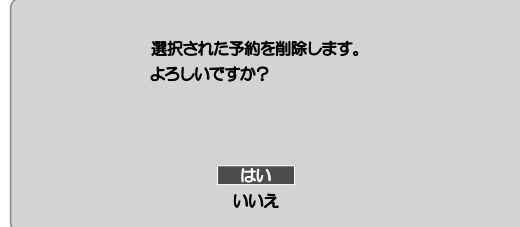


5 ▲▼で取り消す番組を選び、**決定**を押す



- この手順を繰り返して、取り消したい番組を全て選びます。
- 番組を取り消し対象にすると、☒ (チェック)が付きます。
- 取り消し対象から外したい場合は、該当する番組を選び、**決定**ボタンを押します。

6 ▲▼◀▶で「決定」を選び、**決定**を押す



7 **戻る**を押す

お知らせ

- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約10秒)終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に△と表示されませんので、ご注意ください。
- 番組表や番組検索から予約している番組が、放送局の都合で放送時間に変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。P.96

USB-HDD に録画した番組を見る (再生する)

本機で録画した番組を見るときは、画面に録画一覧を表示させて、見たい番組を選んで再生します。



録画一覧画面の見かた

① 残量表示
② 未視聴の番組
③ 保護されている番組
④ ガイド表示

画面表示の見かた

① 再生中の番組名
② 動作状態
③ 再生経過時間／総再生時間
④ タイムバー
(再生中の現在の位置を表示します)

通常の再生

通常再生を停止すると続き再生の停止状態になり、電源を切るまでの間は、停止位置が記憶されます。番組ごとに停止位置が記憶されます。

通常画面で **再生** を押す

最後に再生した番組を、停止した位置から再生します。また、最後に再生した番組が無い場合は最後に録画された番組を最初から再生します。

■ 再生を停止したいときは

停止 を押す

- 再生が停止し、録画一覧画面に戻ります。(停止位置が記憶されます。)

■ 画面表示を表示したいときは

画面表示 を押す

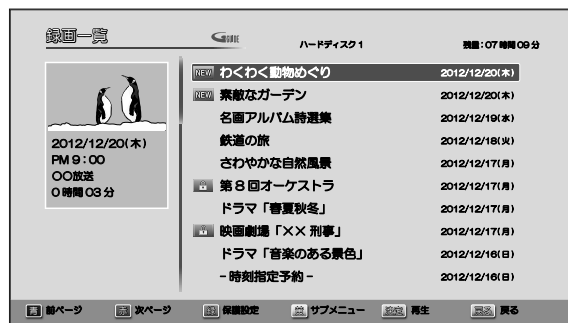
「画面表示」が表示されます。

◆ 録画一覧から再生したいときは

1 **録画一覧** を押す

- 録画一覧 (USB-HDD) 画面が表示されます。

2 **△▽** で見たい番組を選ぶ



青 ……前のページに移動

赤 ……次のページに移動

3 **再生** または **決定** を押して、再生を始める

選択した番組の停止した位置から再生します。

お知らせ

- 続き再生が始まる位置は、番組により多少ずれることがあります。
- 録画時間はおよその目安です。
- 録画日付の新しい順に上から表示します。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 番組の変わり目などで画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- 番組の再生が終わると自動的に停止し、録画一覧画面が表示されます。

いろいろな見かた

■ 最初から再生

1 録画一覧画面表示中に **△▽** で見たい番組を選び、**黄** を押す

2 **△▽** で「最初から再生」を選び、**決定** を押す
選択した番組が最初から再生されます。

USB-HDD に録画した番組を見る

USB-HDD を使う

USB-HDDに録画した番組を見る(再生する)(つづき)

■ 続きから再生

- 1 録画一覧画面表示中に△▽で見たい番組を選び、を押す
- 2 △▽で「続きから再生」を選び、を押す
選択した番組が続きから再生されます。

■ 再生速度を変えて見る

◆ 早送り／早戻し

- 再生中に   を押す
押すごとに5段階で速度が変わります。を押すと通常の速度に戻ります。

◆ 再生を一時止める

- 再生中に  を押す
 または  を押すと、解除されます。

■ 見たいところまで飛ばす

- 再生中に   を押す
押すごとに前後のチャプターに飛びます。チャプターは、10分ごとに自動で記録されています。
- 再生中に  を押す
押すごとに10段階(約30秒毎)で飛ばす先が変わります。
- 再生中に  を押す
押すごとに10段階(約15秒毎)で戻る先が変わります。

■ 音声の切り換え

- 再生中に  を押す
押すごとに音声切り換わります。

お知らせ

音声切換は、番組ごとに設定が可能です。

■ 字幕の切り換え

- 再生中に  を押す
押すごとに字幕言語が切り換わります。

■ 設定を変更する

- 1 再生中に  を押す
- 2 △▽で変更したい設定を選び、を押す
「画面モード」P.40、「映像モード」P.63、「音声モード」P.67、「映像」P.50、「音声」P.38、「字幕」P.39、「ヘッドホン」P.51の各設定を調整できます。

■ 追っかけ再生

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら(停止させずに)番組の最初から見るができます。

- 1 録画中に  を押す
- 2 △▽で録画中の番組を選ぶ
- 3 を押して、追っかけ再生を始める

■ 追っかけ再生をやめるときは

- 4  を押す
 - 再生が停止します。(録画は続きます。)このあと、録画も停止させるときは、「録画を停止したいときは」P.99をご覧ください。

お知らせ

- 追っかけ再生中に早送りなどを行なって、再生が録画に追いついた場合は、通常再生に切り換わります。
- 追っかけ再生中にスキップなどを行なって、再生が録画に追いつく場合は、その操作は実行できません。

番組を保護する・保護を解除する

- 1 を押して録画一覧画面を表示する
- 2 △▽で保護または保護を解除する番組を選び、を押す
録画一覧画面を表示中に△▽で番組を選び、を押しても保護または保護を解除することができます。
- 3 △▽で「保護設定/解除」を選び、を押す



- 番組を保護すると、録画一覧画面の番組名に🔒マークが表示されます。

お知らせ

録画中の番組は保護できません。

番組を消去する



番組を消去する

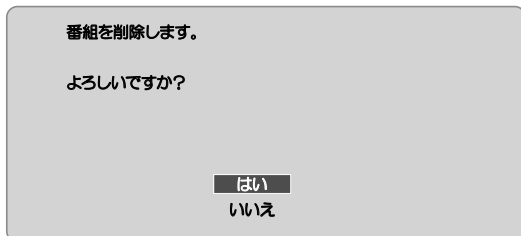
録画一覧画面で番組を個別に消去する場合

- 1 録画一覧を押して録画一覧画面を表示する
- 2 $\triangle$ ∇ で消去する番組を選び、黄を押す
- 3 $\triangle$ ∇ で「番組の削除」を選び、決定を押す



- 保護されている番組 (🔒マークのある番組) は、消去できません。消去したい場合は、保護を解除 [P.106] してから消去してください。

- 4 $\triangle$ ∇ で「はい」を選び、決定を押す



- 番組が消去されます。

- 5 消去が終わったら 戻るを押す

番組を一括消去する場合

- 1 録画一覧を押して録画一覧画面を表示する
- 2 $\triangle$ ∇ で消去する番組を選び、黄を押す
- 3 $\triangle$ ∇ で「複数番組削除」を選び、決定を押す

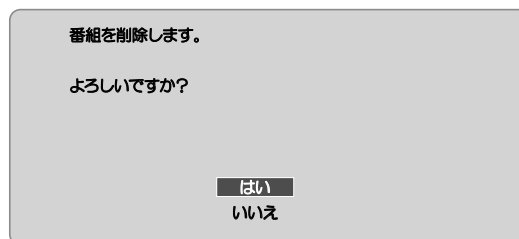


- 4 $\triangle$ ∇ でさらに消去する番組を選び、決定を押す

- この手順を繰り返して、消去したい番組を全て選びます。
- 複数の番組を消去対象にして、一括で消去することができます。
- 番組を消去対象にすると、☒ (チェック) が付きます。
- 消去対象から外したい場合は、該当する番組を選び、決定ボタンを押します。

- 5 $\triangle$ ∇ $\triangleleft$ $\triangleright$ で「決定」を選び、決定を押す

- 6 $\triangle$ ∇ で「はい」を選び、決定を押す



- 7 消去が終わったら 戻るを押す

お知らせ

録画中の番組は消去できません。

番組を消去する
USB-HDDに録画した番組を見る

USB-HDD
を使う

USB-HDDを初期化する／番組を全消去する／登録を解除する

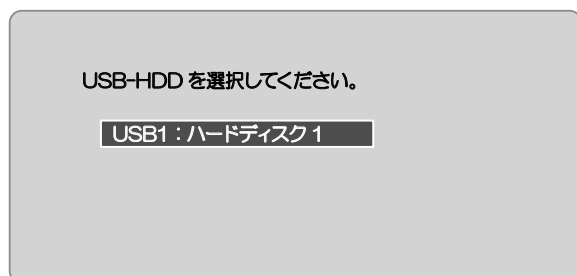
USB-HDD 設定では、接続中のUSB-HDDの初期化や番組の全消去、接続していないUSB-HDDの登録を解除できます。初期化や番組の全消去、登録解除を行なうと、そのUSB-HDD内の番組は再生できなくなりますのでご注意ください。

USB-HDDを初期化する

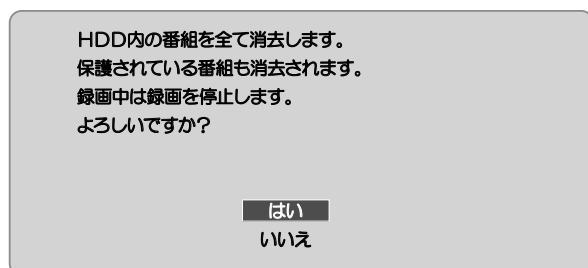
- 1 **メニュー** を押し、**決定** で「機能設定」を表示させる
- 2 **△▽** で「リンク設定」を選び、**決定** を押す
- 3 **△▽** で「USB-HDD 設定」を選び、**決定** を押す
- 4 **△▽** で「初期化」を選び、**決定** を押す



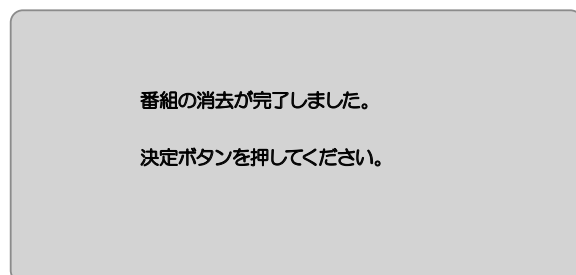
- 5 下の画面が表示されたら、**決定** を押す



- 6 **△▽** で「はい」を選び、**決定** を押す



- 7 初期化が完了して下の画面が表示されたら、**決定** を押す



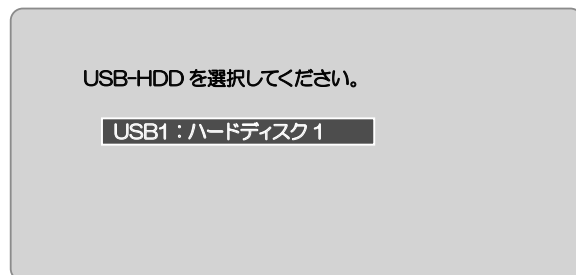
- 8 **メニュー** を押す

USB-HDD内の番組を全消去する

- 1 **メニュー** を押し、**決定** で「機能設定」を表示させる
- 2 **△▽** で「リンク設定」を選び、**決定** を押す
- 3 **△▽** で「USB-HDD 設定」を選び、**決定** を押す
- 4 **△▽** で「番組全消去」を選び、**決定** を押す



- 5 下の画面が表示されたら、**決定** を押す



6 ▲▼で「はい」を選び、(決定)を押す

HDD内の番組を全て消去します。
保護されている番組は消去されません。
録画中の場合は録画を停止します。
よろしいですか？

はい
いいえ

7 初期化が完了して下の画面が表示されたら、(決定)を押す

番組の消去が完了しました。
決定ボタンを押してください。

8 [メニュー]を押す

USB-HDDの登録を解除する

1 [メニュー]を押し、◀▶、(決定)で「機能設定」を表示させる

2 ▲▼で「リンク設定」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「USB-HDD設定」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「USB-HDD登録設定」を選び、(決定)を押す

機能設定

画質設定
音声設定
エコ設定
制限設定
リンク設定
画面設定
その他の設定
初期化

USB-HDD設定

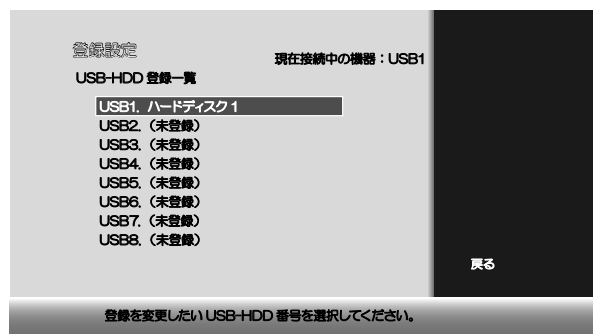
HDMI 機器制御
テレビ電源切連動
HDMI 機器入連動

USB-HDD登録設定

USB-HDD 名変更
番組全消去
初期化

接続している USB-HDD を本機でできるように登録します。
または、登録済みの不要な USB-HDD の登録を解除します。

5 ▲▼で登録を解除したいUSB-HDDを選び、(決定)を押す



6 ▲▼で「はい」を選び、(決定)を押す

ハードディスク 1
USB-HDD の登録を解除します。
選択した USB-HDD では、記録した番組の再生が
できなくなります。
よろしいですか？

はい
いいえ

7 ▲▼でもう一度「はい」を選び、(決定)を押す

ハードディスク 1
解除する USB-HDD は間違いないですか？
解除すると元に戻せません。

本当に実行してよろしいですか？

はい
いいえ

8 [メニュー]を押す

USB-HDDを初期化する／番組を全消去する／登録を解除する

USB-HDD
を使う

miniB-CASカードについて

地上・BS・110度CSデジタル放送を視聴するためには、miniB-CASカードを必ず本機に挿入しておく必要があります。

- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用することになりました。miniB-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2004年4月から、デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が付いています。2008年7月から「ダビング10」の運用が開始されましたが、運用開始後も全ての番組が「ダビング10」になるものではありません。

● 限定受信システム(CAS : Conditional Access Systems)とは

限定受信システム(CAS)とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル(放送内容をわからなくする技術)を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

● (株)B-CASとは

デジタル放送の限定受信システム(CAS)を管理するため設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。

miniB-CASカードに個人情報を書き込まれることはありません。

付属のminiB-CASカード台紙に記載の内容をよくお読みください。

■ miniB-CASカードについてのお問い合わせは(2013年3月現在)

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター

TEL: 0570-000-250 (IP電話からの場合は045-680-2868)

受付時間 10:00～20:00 (年中無休)

<http://www.b-cas.co.jp/>

デジタル放送について

本機は、地上・BS/110度CSデジタルチューナーを搭載しています。

UHFアンテナ(地上デジタル対応)や衛星アンテナ(BS/110度CS対応)を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。

- デジタル放送全般については、社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa) <http://www.dpa.or.jp/> をご覧ください。

地上デジタル放送

- 受信可能エリアなど、地上デジタルテレビ放送の受信に関するご相談・お問い合わせは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 0570-07-0101 (IP電話: 03-4334-1111) へ。
受付時間 月～金 9:00～21:00 土・日・祝日 9:00～18:00
- 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ(CATV)でも受信できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。
本機はすべての周波数(VHF帯、MID帯、SHB帯、UHF帯)に対応する【CATVパススルー対応】の受信機です。
- 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

BSデジタル放送

- 放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行なっています。有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。

■「WOWOW」カスタマーセンター

TEL: フリーダイヤル 0120-580-807
 受付時間 9:00～20:00(年中無休)
<http://www.wowow.co.jp/>

■「スター・チャンネル」総合案内窓口

TEL: 0570-013-111
 045-650-4724(PHS、IP電話)
 受付時間 10:00～18:00(年中無休)
<http://www.star-ch.jp/>

110度CSデジタル放送

- BSデジタル放送と同じ東経110度の方角にある通信衛星 (Communication Satellite) を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。ほとんどの放送が有料です。
- 110度CSデジタル放送を視聴するには、「スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。110度CSデジタル放送には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。本機ではCS1とCS2がCSにまとめられています。

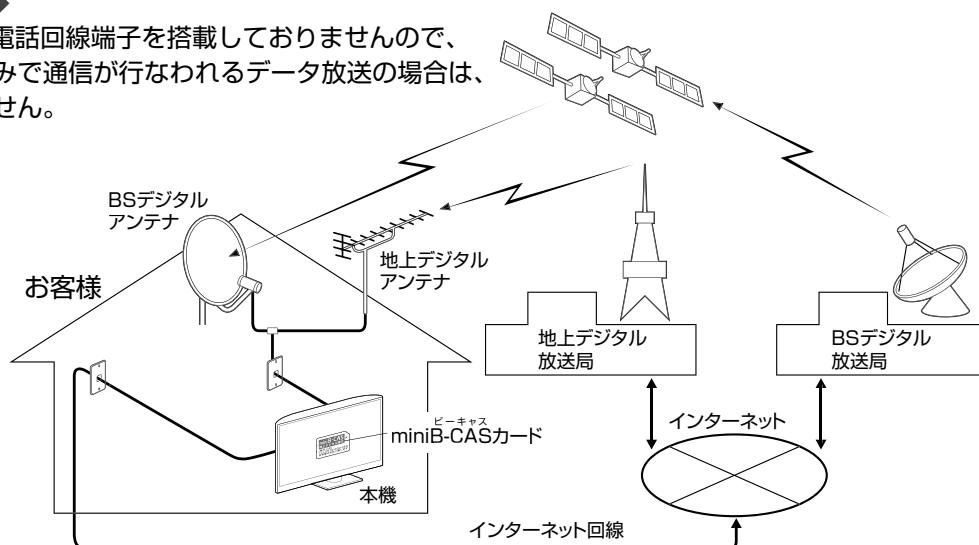
■「スカパー！」カスタマーセンター

TEL: 0570-039-888
 03-4334-7777(PHS、IP電話)
 受付時間 10:00～20:00(年中無休)
<http://www.skyperfectv.co.jp>

●双方向サービスとは

データ放送で行なわれるサービスの1つで、インターネットまたは電話の回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながら、クイズの解答やショッピングなどいろいろなサービスが考えられています。本機で双方向サービスを利用するには、インターネット回線を接続してください。P26▶

※本機には電話回線端子を搭載しておりませんので、電話回線のみで通信が行なわれるデータ放送の場合は、対応できません。



地上デジタル放送のチャンネル一覧表

- かんたん設定 **P.30.76** や地上デジタル設定 **P.77** でお住まいの地域を設定すると、チャンネル **1** ~ **12** の数字ボタンに下記の地上デジタルの放送局が割り当てられます。

お知らせ

- お住まいの地域によっては、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の数字ボタンに割り当てます。
- 下表の放送局名と画面に表示される放送局名は一致しない場合があります。

地域	放 送 局 名										
北海道(札幌)	3: NHK総合・札幌	2: NHKEテレ札幌	1: HBC札幌	5: STV札幌	6: HTB札幌	8: UHB札幌	7: TVH札幌				
北海道(函館)	3: NHK総合・函館	2: NHKEテレ函館	1: HBC函館	5: STV函館	6: HTB函館	8: UHB函館	7: TVH函館				
北海道(旭川)	3: NHK総合・旭川	2: NHKEテレ旭川	1: HBC旭川	5: STV旭川	6: HTB旭川	8: UHB旭川	7: TVH旭川				
北海道(帯広)	3: NHK総合・帯広	2: NHKEテレ帯広	1: HBC帯広	5: STV帯広	6: HTB帯広	8: UHB帯広	7: TVH帯広				
北海道(釧路)	3: NHK総合・釧路	2: NHKEテレ釧路	1: HBC釧路	5: STV釧路	6: HTB釧路	8: UHB釧路	7: TVH釧路				
北海道(北見)	3: NHK総合・北見	2: NHKEテレ北見	1: HBC北見	5: STV北見	6: HTB北見	8: UHB北見	7: TVH北見				
北海道(室蘭)	3: NHK総合・室蘭	2: NHKEテレ室蘭	1: HBC室蘭	5: STV室蘭	6: HTB室蘭	8: UHB室蘭	7: TVH室蘭				
青森	3: NHK総合・青森	2: NHKEテレ青森	1: RAB青森放送	6: ATV青森テレビ	5: 青森朝日放送						
岩手	1: NHK総合・盛岡	2: NHKEテレ盛岡	6: IBCテレビ	4: テレビ岩手	8: めんこいテレビ	5: 岩手朝日テレビ					
宮城	3: NHK総合・仙台	2: NHKEテレ仙台	1: TBCテレビ	8: 仙台放送	4: ミヤギテレビ	5: KHB東日本放送					
秋田	1: NHK総合・秋田	2: NHKEテレ秋田	4: ABS秋田放送	8: AKT秋田テレビ	5: AAB秋田朝日放送						
山形	1: NHK総合・山形	2: NHKEテレ山形	4: YBC山形放送	5: YTS山形テレビ	6: テレビユー山形	8: さくらんぼテレビ					
福島	1: NHK総合・福島	2: NHKEテレ福島	8: 福島テレビ	4: 福島中央テレビ	5: KFB福島放送	6: テレビユー福島					
茨城	1: NHK総合・水戸	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	12: 放送大学			
栃木	1: NHK総合・宇都宮	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	3: とちぎテレビ	12: 放送大学		
群馬	1: NHK総合・前橋	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	3: 群馬テレビ	12: 放送大学		
埼玉	1: NHK総合・東京	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	3: テレ玉	12: 放送大学		
千葉	1: NHK総合・東京	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	3: チバテレビ	12: 放送大学		
東京・東京(島部)	1: NHK総合・東京	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	9: TOKYO MX	12: 放送大学		
神奈川	1: NHK総合・東京	2: NHKEテレ東京	4: 日本テレビ	6: TBS	8: フジテレビジョン	5: テレビ朝日	7: テレビ東京	3: tvk	12: 放送大学		
新潟	1: NHK総合・新潟	2: NHKEテレ新潟	6: BSN	8: NST	4: TeNYテレビ新潟	5: 新潟テレビ21					
富山	3: NHK総合・富山	2: NHKEテレ富山	1: KNB北日本放送	8: BBT富山テレビ	6: チューリップテレビ						
石川	1: NHK総合・金沢	2: NHKEテレ金沢	4: テレビ金沢	5: 北陸朝日放送	6: MRO	8: 石川テレビ					
福井	1: NHK総合・福井	2: NHKEテレ福井	7: FBC	8: 福井テレビ							
山梨	1: NHK総合・甲府	2: NHKEテレ甲府	4: YBS山梨放送	6: UTY							
長野	1: NHK総合・長野	2: NHKEテレ長野	4: テレビ信州	5: abn長野朝日放送	6: SBC信越放送	8: NBS長野放送					
岐阜	3: NHK総合・岐阜	2: NHKEテレ名古屋	1: 東海テレビ	5: CBC	6: メ〜テレ	4: 中京テレビ	8: ぎふチャン				
静岡	1: NHK総合・静岡	2: NHKEテレ静岡	6: SBS	8: テレビ静岡	4: だいいちテレビ	5: 静岡朝日テレビ					
愛知	3: NHK総合・名古屋	2: NHKEテレ名古屋	1: 東海テレビ	5: CBC	6: メ〜テレ	4: 中京テレビ	10: テレビ愛知				
三重	3: NHK総合・津	2: NHKEテレ名古屋	1: 東海テレビ	5: CBC	6: メ〜テレ	4: 中京テレビ	7: 三重テレビ				
滋賀	1: NHK総合・大津	2: NHKEテレ大阪	4: MBS毎日放送	6: ABCテレビ	8: 関西テレビ	10: 読売テレビ	3: BBCびわ湖放送				
京都	1: NHK総合・京都	2: NHKEテレ大阪	4: MBS毎日放送	6: ABCテレビ	8: 関西テレビ	10: 読売テレビ	5: KBS京都				
大阪	1: NHK総合・大阪	2: NHKEテレ大阪	4: MBS毎日放送	6: ABCテレビ	8: 関西テレビ	10: 読売テレビ	7: テレビ大阪				
兵庫	1: NHK総合・神戸	2: NHKEテレ大阪	4: MBS毎日放送	6: ABCテレビ	8: 関西テレビ	10: 読売テレビ	3: サンテレビ				
奈良	1: NHK総合・奈良	2: NHKEテレ大阪	4: MBS毎日放送	6: ABCテレビ	8: 関西テレビ	10: 読売テレビ	9: 奈良テレビ				
和歌山	1: NHK総合・和歌山	2: NHKEテレ大阪	4: MBS毎日放送	6: ABCテレビ	8: 関西テレビ	10: 読売テレビ	5: テレビ和歌山				
鳥取	3: NHK総合・鳥取	2: NHKEテレ鳥取	8: 山陰中央テレビ	6: BSSテレビ	1: 日本海テレビ						
島根	3: NHK総合・松江	2: NHKEテレ松江	8: 山陰中央テレビ	6: BSSテレビ	1: 日本海テレビ						
岡山	1: NHK総合・岡山	2: NHKEテレ岡山	4: RNC西日本テレビ	5: KSB瀬戸内海放送	6: RSKテレビ	7: TSCテレビせとうち	8: OHKテレビ				
広島	1: NHK総合・広島	2: NHKEテレ広島	3: RCCテレビ	4: 広島テレビ	5: 広島ホームテレビ	8: TSS					
山口	1: NHK総合・山口	2: NHKEテレ山口	4: KRY山口放送	3: tysテレビ山口	5: yabi山口朝日						
徳島	3: NHK総合・徳島	2: NHKEテレ徳島	1: 四国放送								
香川	1: NHK総合・高松	2: NHKEテレ高松	4: RNC西日本テレビ	5: KSB瀬戸内海放送	6: RSKテレビ	7: TSCテレビせとうち	8: OHKテレビ				
愛媛	1: NHK総合・松山	2: NHKEテレ松山	4: 南海放送	5: 愛媛朝日	6: あいテレビ	8: テレビ愛媛					
高知	1: NHK総合・高知	2: NHKEテレ高知	4: 高知放送	6: テレビ高知	8: さんさんテレビ						
福岡	3: NHK総合・福岡	2: NHK総合・北九州	2: NHKEテレ福岡	2: NHKEテレ北九州	1: KBC九州朝日放送	4: RKB毎日放送	5: FBS福岡放送	7: TVQ九州放送	8: TNCテレビ西日本		
佐賀	1: NHK総合・佐賀	2: NHKEテレ佐賀	3: STSサガテレビ								
長崎	1: NHK総合・長崎	2: NHKEテレ長崎	3: NBC長崎放送	8: KTNテレビ長崎	5: NCC長崎文化放送	4: NIB長崎国際テレビ					
熊本	1: NHK総合・熊本	2: NHKEテレ熊本	3: RKK熊本放送	8: TKUテレビ熊本	4: KKTくまもと県民	5: KAB熊本朝日放送					
大分	1: NHK総合・大分	2: NHKEテレ大分	3: OBS大分放送	4: TOSテレビ大分	5: OAB大分朝日放送						
宮崎	1: NHK総合・宮崎	2: NHKEテレ宮崎	6: MRT宮崎放送	3: UMKテレビ宮崎							
鹿児島・鹿児島(島部)	3: NHK総合・鹿児島	2: NHKEテレ鹿児島	1: MBC南日本放送	8: KTS鹿児島テレビ	5: KKB鹿児島放送	4: KYT鹿児島読売TV					
沖縄	1: NHK総合・沖縄	2: NHKEテレ沖縄	3: RBCテレビ	5: QAB琉球朝日放送	8: 沖縄テレビ(OTV)						

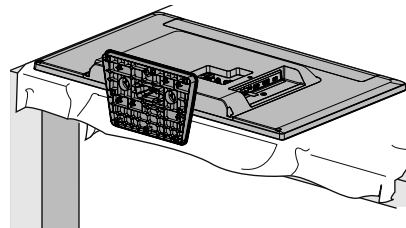
スタンドの取りはずしかた

！お願い

- 作業を始める前に、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類をはずしてください。
- 指示されたネジ以外ははずさないでください。

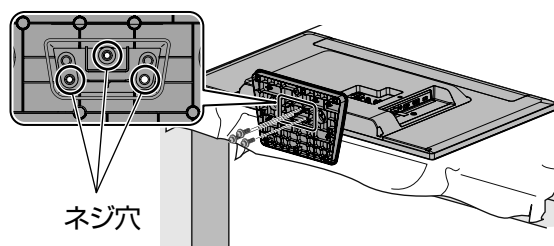
1 液晶パネル面を下にして、柔らかい布を敷いたテーブルの上に置く

- 画面を傷つけないよう十分ご注意ください。
- テーブルは必ず安定した場所に置いてください。
- テーブルは必ず本体の重さに耐えることができ、本体より大きいものを使用してください。

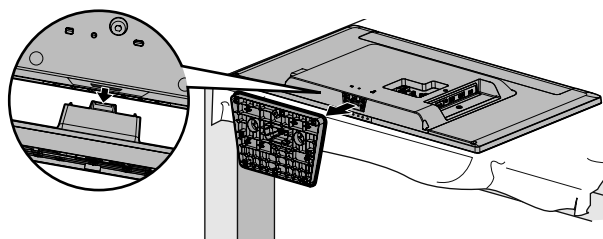


2 ネジ穴に取り付けたスタンド取付ネジ (大 4x14) を取りはずす

- スタンド取付ネジをドライバーでゆるめる際は、ネジにあったドライバーをご使用ください。



3 本体からスタンドをゆっくりと取りはずす



スタンドの取りはずしかた
地上デジタル放送のチャンネル一覧表

！お願い

- 取りはずしたスタンドやネジなどは大切に保存してください。
- スタンドを再度取り付ける場合は、必ず元のネジで取り付けてください。
- スタンドを取りはずすときに、液晶テレビを落としたりバランスを崩したりしないよう気を付けてください。

お知らせ

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

形名		LVW32EU2		LVW24EU2	
種類		地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ			
電源		AC100 V 50/60 Hz			
消費電力		起動時:57 W		起動時:42 W	
		待機時 :0.1 W 「高速起動」を「入」に設定時 :約 12W※ ¹			
年間消費電力量※ ²		63 kWh/年 [標準※ ³ 時] 区分名※ ⁴ :DN1 受信機型サイズ:32V		51 kWh/年 [標準※ ³ 時] 区分名※ ⁴ :DK1 受信機型サイズ:24V	
音声	実用最大出力 JEITA	8 W + 8 W (同時出力)		3 W + 3 W (同時出力)	
	スピーカー	(11 cm × 4.1 cm) × 2		(8 cm × 3.6 cm) × 2	
アンテナ入力		UHF 1軸 75 Ω不平衡形			
BS/110度CSアンテナ入力		75 Ω不平衡形 (C15形) 兼コンバーター用電源 (DC 15 V) 出力			
受信チャンネル		地上デジタル:000～999ch BS デジタル:000～999ch 110度CS デジタル:000～999ch			
モジュール	液晶パネル	32V型カラー TFT 液晶		24V型カラー TFT 液晶	
	表示画素数	1366 ドット × 768 ライン			
	視野角	水平、垂直 : 178°		水平、垂直 : 176°	
	コントラスト比	1200:1		3000:1	
有効表示領域		幅69.8 × 高さ39.2 / 対角80.0 cm		幅52.1 × 高さ29.3 / 対角59.8 cm	
ヘッドホン		φ 3.5ステレオミニジャック			
ビデオ入力端子		(映像) 1.0 V (p - p) 75 Ω (同期負極性) (音声) 150 mV (r m s) ハイインピーダンス			
D4映像端子		対応水平周波数 15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz Y 1.0 V (p - p) 75 Ω (同期負極性) CB/PB, CR/PR ± 350 mV 75 Ω			
HDMI入力端子		3系統 3端子 ARC対応 (HDMI1 入力のみ)			
入力1 音声入力端子		φ 3.5ステレオミニジャック			
LAN 端子		RJ-45 10BASE-T × 100BASE-TX			
USB 端子		ハイスピードUSB Type A DC 5 V (外付けUSB-HDD録画専用)			
デジタル音声 (光) 出力端子		1 系統 1 端子			
外形寸法	スタンドあり	幅 75.5 × 高さ 49.3 × 奥行 18.0 cm		幅 57.7 × 高さ 39.4 × 奥行 14.0 cm	
	スタンドなし	幅 75.5 × 高さ 45.1 × 奥行 5.7 cm		幅 57.7 × 高さ 35.1 × 奥行 5.4 cm	
質量	スタンドあり	5.9 kg		3.5 kg	
	スタンドなし	5.7 kg		3.4 kg	
キャビネット材質		PS樹脂			
使用周囲温度		5℃～40℃			

リモコン	形名	MF304JD
	電源	DC 3 V 単4形乾電池2本
	質量	約 130 g (乾電池含む)
	操作範囲	左右各約 30° 以内、上約 15° 下約 30° 以内

- テレビのV型(32V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- ※ 1: 「高速起動」を「入」に設定した場合のみの消費電力となりますので、以下の動作をしているときは更に消費電力が増加します。
 - 本機で受信したデジタル放送をUSB-HDDで録画しているとき
 - BS/110度CSアンテナへの電源供給を本機から行なうために、「アンテナ電源」を「供給する」および「テレビ連動」に設定しているとき
- ※ 2: 省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- ※ 3: 一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定の一つです。このモデルでは、映像モード＝スタンダードをおすすめしています。
- ※ 4: 「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態および付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。「区分名」とは、その区分名称をいいます。

保証とアフターサービス

1)保証書(梱包箱に貼り付けしてあります。)

保証書に販売店名と購入日(購入日を証明する納品書や領収書)がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2)保証期間はご購入の日から1年間です。

本機は業務用途、監視用途には対応していません。業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。

3)アフターサービスのご依頼について

- 保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の「困ったときは」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、**販売店**にお問い合わせいただくか、最寄りの**船井サービス(株)カスタマーセンター**または**船井サービス(株)修理受付センター**にご相談ください。
- 保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にお問い合わせいただくか、最寄りの**船井サービス(株)カスタマーセンター**または**船井サービス(株)修理受付センター**にご相談ください。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容:

- | | | |
|------------|-------|-------|
| ・ご住所 | ・ご氏名 | ・電話番号 |
| 故障または異常の内容 | | |
| ・製品名 | ・製造番号 | ・ご購入日 |

4)アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りの船井サービス(株)カスタマーセンターまでお問い合わせください。

5)補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打切後最低8年間保有してあります。

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご購入メモ

ご購入記録として下記内容をご記入ください。
(この製品の製造番号は背面および保証書に記載してあります。)

お買い上げ年/月/日	年 月 日	miniB-CAS カード番号*
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎	
お買い上げ製品の型番	LVW32EU2(32V型)/LVW24EU2(24V型)	
お買い上げ製品の製造番号		

* 「miniB-CASカード情報」画面P54で確認できる「カードID」の番号を記入してください。お問い合わせのときに必要な場合があります。

愛情点検

● 長年ご使用の製品の点検を！

(熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- 映像や音がでない。
- 変なにおいがしたり、煙がでたりする。
- 内部に水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中止

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス

さまざまな情報

困ったときは

故障かな？と思ったら

接続や操作方法がわからないときは、

まず、
「よくあるご質問」と「メッセージ表示一覧」
でお調べください。 P.116~121

それでも解決しない場合は使用を中止し、
必ず電源プラグを抜いてから

お買い上げの販売店へご相談ください。

転居などでお買い上げの販売店へご依頼できない場合は、

「船井電機お客様ご相談窓口」へ



0120-952-932 (無料)

- ① お買い物・取扱いのご相談窓口
- ② 修理ご相談窓口 (技術相談窓口)
- ③ 付属品 (リモコンなど)・補修部品のご注文窓口

音声ガイダンスにしたがって、お問い合わせの内容を電話のプッシュボタン(PB)信号で選択してください。担当するご相談窓口へおつなぎします。
※IP 電話などで上記番号をご利用にならない場合は、各相談窓口まで直接お問い合わせください。(通話料：有料) 裏表紙

(2013年3月現在)

よくあるご質問

■ 電 源

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない。	● 電源プラグが抜けていませんか。 ● 指定(表示)以外の電源電圧(交流200V)に電源プラグを挿していませんか。 →安全のための保護回路が働くため、電源が入らなくなります。 一旦電源プラグを今のコンセントから抜いて、約10分ほど時間を置いてから、指定(表示)の電源電圧(交流100V)に繋ぎ直し、正常動作するかご確認ください。 正常動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	29 7
電源が入らない。 電源ランプ(緑色)が点灯しない。	● 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、電源を入れ直してください。それでも電源が入らない場合は、安全のための保護回路がはたらいている可能性があります。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	
電源が入らない。 本体の電源ボタンで電源が入るが、リモコンでは電源が入らない。	● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当たっていませんか。	17 17
急に電源が切れた。	● 無操作パワーオフ、無信号パワーオフが「入」になっていませんか。 ● おやすみタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、おやすみタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起らないか確認してください。	70 38

■ 電 源 (つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
テレビの電源を入れるとき、起動に時間がかかる。	● 「高速起動」が「切」のときに電源を入れた際、起動に時間がかかる場合があります。 →内部システムによる仕様のため、故障ではありません。	90
テレビの電源を切ると、HDMIケーブルでつないだレコーダーの電源が切れる。	● 「HDMI機器制御」が「入」、「テレビ電源切連動」が「入」になっていませんか。 →「テレビ電源切連動」が「入」になっている場合は、本機の電源を切るとHDMI CEC対応機器の電源も連動して「切」になります。 HDMIケーブルで接続した他社製品も同様に動作をするものがあります。	74
リモコンで電源を切ったあと、しばらくして動作音がした。	● 電源を切ったあとデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に動作音がしますが、故障ではありません。電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。	
電源を切っているときに動作音がした。	● デジタル放送のデータ取得のための動作音です。故障ではありません。	

■ リモコン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない。	● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当たっていませんか。 ● デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、数字ボタン(1 ~ 12) がデータ操作に使われるため、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネルH/Vや番組表でチャンネル切換をしてください。	17 14
チャンネルH/Vで、特定のチャンネルだけ選べない。	● スキップされていませんか。 →選みたいチャンネルのスキップを解除してください。	80

■ テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンや本体ボタンで操作ができない。	● 電源プラグを抜き、しばらくしてから再度プラグを挿し直してください。 →本機は、パソコンのような複雑なプログラムにより動作しています。まれに動作が不安定になったとき、動作を止めることがあります。電源プラグを挿し直すことで、不安定要素が解消され正常動作に戻ります。	
映像も音も出ない。	● アンテナ線がはずれていませんか。 ● 入力端子の接続と入力切替ボタンの操作が合っていますか。 ● 外部機器の接続コードがはずれていませんか。	20~22 37 23~25
映像は出るが、音が出ない。	● 消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ● ビデオなどの入力端子がはずれていませんか。 ● ヘッドホン端子にヘッドホンが挿し込まれていませんか。 →「ヘッドホン出力」を「スピーカー非連動」にすると、ヘッドホンとスピーカーの両方から音を出すことができますようになります。	14 23~25 13
ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音が出ない。	● ビデオ入力端子の接続コードがはずれていないか調べてください。	23
音がつまったような感じがする。	● 「ぴったり音量」が「入」になっていると音量をおさえる効果によりつまったように感じることがあります。	68
音の大きさが変化する。人の声に変化する。	● 「ぴったり音量」が「入」になっていると音量を補正する効果により変動することがあります。	68
音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	● テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。	

困ったときは(つづき)

■ テレビを見ているとき (つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
映りが悪い。	- アンテナ接続コネクターへのつなぎかたを確認してください。 - アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 - アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 - アンテナは正しい方向に向いていますか。 - 自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。 - コントラストの調節を確認してください。 - チャンネルの設定をやり直してください。 - USB-HDD をご使用になっている場合、USB-HDD による受信妨害が引き起こされることがあります。USB-HDD の電源を切ること改善される場合は、本機と USB-HDD の位置や向き、距離を変えてみてください。	20～22 64 77～78 28
色がつかない。 色がおかしい。	- 色の濃さの調節をしてください。 - 色あいの調節をしてください。 - チャンネルの設定をやり直してください。 - D 端子の場合、接続不良がないか確認してください。	64 64 77～78 23
画面の横幅が圧縮されて、 左右に黒い帯が出る。	画面モードが「ノーマル」になっていませんか。 →「メニュー」→「テレビ操作」→「画面モード」で、映像に合った画面サイズを選んでください。	40、41
「ダイナミック」を選んでいるのに、 左右に黒い帯が出る。	ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。	40、41
字幕が切れる。	画面モードによっては切れる場合があります。 →「メニュー」→「テレビ操作」→「画面モード」で、映像に合った画面サイズを選んでください。	40、41
画面が暗い。	- 映像モードが変更されていませんか。 - コントラストの調節を確認してください。	63 64
外部入力映らない。	ビデオ、D 端子、HDMI の接続ケーブルがはずれていませんか。	23～25
テレビの上部や液晶パネル面の 温度が高い。	本体上面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。(本体の通風孔をふさがないように、お使いください。)	
テレビから時々「ピシッ」と音 がする。	室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。	

■ デジタル放送のとき(共通)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
デジタル放送が映らない。	miniB-CAS カードは、正しく挿入されていますか。 miniB-CAS カードの抜き挿しは必ず電源プラグを抜いてから行なってください。	19
リモコンで操作できない。	デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、1 ～ 12 ボタンがデータ操作に使われる場合があります、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネルへV や番組表でチャンネル切り換えをしてください。	
字幕や文字スーパーが出ない。	「字幕」が「切」に設定されていませんか。 →「日本語」、「英語」または「外国語」に設定してください。 「文字スーパー」が「表示しない」に設定されていませんか。 →「日本語で表示」または「英語で表示」に設定してください。 - 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。	39
番組表に表示されない チャンネルがある。	飛び越し(スキップ)設定になっていませんか。	80

■ 地上デジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
地上デジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	● UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 →地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ● 地上デジタル放送が受信できるUHF アンテナをご使用ですか。 →従来のアナログ放送用のUHF アンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があります、地上デジタル放送用のUHF アンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要な場合があります。 ● 「地デジ難視対策衛星放送」の利用対象地区ではありませんか。	33 33 81
映像や音が出ない、または時々出なくなる。 映像が静止する、または時々静止する。	● UHF アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 →「アンテナ設定」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 受信レベルが低い状態でご覧になっていませんか。 →受信レベルが低いと、天候や近隣の環境（建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設など）の影響を受けやすく、受信状態が悪化し映像が乱れたり映らなくなることがあります。	55
番組表が表示されない。 番組表に表示されない番組がある。	● お買い上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません。 ● 電源を「入」にして最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかります。	44
地上デジタルの放送局のロゴマークが表示されない。	● 地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。 放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。	

■ BS/110度CSデジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS/110度CS デジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	● 「メニュー」→「初期設定」→「BS/CS デジタル設定」→「アンテナ電源」で「テレビ連動」を選んでいませんか。 ● BS/110度CS アンテナとの接続状態を確かめてください。 ● BS/110度CS アンテナケーブルを分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。 ● 分配器を使用している場合は、110度CS デジタル対応のものを正しく使用していますか。 ● アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「24以上」になっているか、ご確認ください。	82 55
BS/110度CS デジタル放送の映りが悪い。	● アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ● アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「24以上」になっているか、ご確認ください。	55
データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切り変わった。	● データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違えてリモコンの数字ボタン(1 ~ 12)を押すと、チャンネルが切り換わってしまうことがあります。	
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる。	● 本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していないですか。 →BS/110度CS デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBS/110度CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	
有料放送の視聴ができない。	● miniB-CAS カードは、正しく挿入されていますか。 miniB-CAS カードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いてから行なってください。 ● 有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。	19 111

困ったときは(つづき)

■ BS/110度CSデジタル放送のとき (つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS デジタル放送は映るのに、110度CS デジタル放送が映らない。	● 110度CS デジタル対応のアンテナを使用していますか。 ● ブースターや分配器を使用している場合は、110度CS デジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。 ● 契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。 ● 110度CS デジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。	
急に画像や音質が少し悪くなった。	● 降雨対応放送になっていませんか。 → 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	123

BS/110度CS アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

- BS 放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

■ USB-HDD

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
録画できない。	● 「録画禁止」番組を録画していませんか。 ● USB-HDD の容量や番組数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組を削除するか、別のUSB-HDD に録画してください。 ● バスパワー型のUSB-HDD は保証外です。セルフパワー型のUSB-HDD をご使用ください。 ● USB-HDD の電源が切れていませんか。 ● USB ケーブルは、しっかり接続されていますか。	
録画予約できない。録画予約した番組が録画されない。	● 停電があったときは、正しく録画されません。 (「テレビからのお知らせ」で確認できます。) ● 初期化 (フォーマット)、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 ● バスパワー型のUSB-HDD は保証外です。セルフパワー型のUSB-HDD をご使用ください。 ● USB-HDD の電源が切れていませんか。	
番組の最初から再生が始まらない。	● 続き再生になっていませんか。	106
番組の削除ができない。	● 番組が保護されている場合は、消去はできません。 → 番組の保護設定を解除してください。 ● 録画中は番組の削除はできません。	106
削除番組を元に戻せない。	● 削除された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除してください。	
初期化 (再フォーマット) した内容を元に戻せない。	● 初期化 (再フォーマット) して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。	

メッセージ表示一覧

本機では、お知らせで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面中央に「メッセージ」が表示されます。
代表的なメッセージと意味については下記の通りです。

コード番号	メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
—	miniB-CASカードを正しく挿入してください。	● miniB-CASカードが挿入されていません。miniB-CASカードを正しく挿入してください。miniB-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いてから行なってください。	19
E204	このチャンネルは存在しません。	● チャンネル3ケタ入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。	34
—	地上デジタル放送を受信するためには「メニュー」→「初期設定」→「かんたん設定」でチャンネルスキャンを行ってください。	● 地上デジタル放送を受信するために、「初期設定」で、「かんたん設定」を行ってください。	76
E202	放送を受信できません。	● 地上デジタル放送の「地上デジタル設定」で、「再スキャン」を行ってください。 ● 受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	77, 78
—	悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました。	● 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。	123
—	この番組をご覧頂くには、契約・登録などを済ませて頂く必要があります。ご案内チャンネルに切り換えますか？	● 未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。	111
—	このデータ放送は対象地域外のため、ご覧になれません。	● データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。	
—	このminiB-CASカードは使用できません。カスタマーセンターへご連絡ください。	● 使用できないカードが挿入されています。miniB-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いてから行なってください。	19
—	このminiB-CASカードは使用できません。正しいminiB-CASカードを挿入してください。	● カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。miniB-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いてから行なってください。	19, 110
E200	放送チャンネルではないため、視聴できません。	● 選局したチャンネルが非放送番組です。	
—	このチャンネルは現在放送されていません。	● 選局したチャンネルが放送休止中です。	
E210	この受信機では、このチャンネルは選局できません。	● 本機では選局できないチャンネルです。	
—	データ放送を受信できません。別のチャンネルを選局した後に再度ご覧のチャンネルを選局してください。	● データ放送のデータが受信できません。一旦、現在ご覧のチャンネルとは異なるチャンネルを選局後、しばらくたってからエラーが起こったチャンネルに戻りデータ放送を再表示してください。	
—	データの表示ができませんでした。別のチャンネルを選局した後に再度ご覧のチャンネルを選局してください。	● データ放送のデータが受信できません。一旦、現在ご覧のチャンネルとは異なるチャンネルを選局後、しばらくたってからエラーが起こったチャンネルに戻りデータ放送を再表示してください。	

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。

液晶パネル

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽くふきとってください。
 - 油などふきとりにくい汚れのときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り、ふきとったあと柔らかい布で仕上げてください。研磨剤が入った洗剤は、表面を傷つけるので使用しないでください。
 - 水滴などがかった場合はすぐにふきとってください。そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
 - 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。
- ※ホコリのついた布・化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。
- ※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどでふくと変質する原因になります。
【化学ぞうきんで使用の際はその注意書にしたがってください】



- 柔らかい布で軽くふきとってください。特にパネルのまわりは傷つきやすいので、メガネふきなどの柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞りふいてください。
- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。

電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。電源プラグにほこりがついたりコンセントの挿し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。内部にほこりがたまったら使うと、火災や故障の原因になります。とくに梅雨期の前に行なうのが効果的です。

アイコン一覧

デジタル放送では、アイコン（機能表示のシンボルマーク）によって画面表示の情報をお知らせします。
放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

■ 番組表・番組内容

アイコン	アイコンの意味
	番組の映像信号情報 上：信号方式 下：画面の縦横比
	有料放送 未契約
	有料放送 契約済み
	無料放送
 ～ 	4歳から視聴可能 ～ 20歳から視聴可能
	モノラル音声
	主+副 音声
	マルチ放送 (映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組)

アイコン	アイコンの意味
	ステレオ音声
	マルチチャンネル音声
	字幕有り
	録画予約済み番組 (USB-HDD)
	視聴予約済み番組

用語の説明

緊急警報放送

緊急警報放送とは、電波法施行規則第2条で規定する緊急警報信号を使用して、地震など大規模災害が発生した場合や、津波警報が発表された場合など、災害の発生に伴う被害の予防や軽減に役立たせることを目的とした放送です。

降雨対応放送

衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。
BSデジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くなくても受信できるようなデータを送ることができます。
降雨対応放送が行なわれている場合、電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

サラウンド

デジタル放送では、AAC方式の最大5.1チャンネルサラウンド音声の番組も行なわれ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。
[5.1チャンネル：5チャンネルステレオ＋低域強調チャンネル]

多チャンネル放送

デジタル放送では、デジタル圧縮技術により、多くのチャンネルで放送されています。
CSデジタル放送では200チャンネルを超える多チャンネル放送が行なわれています。

「ダビング10」(コピー 9回＋ムーブ 1回)番組

2008年7月から運用が開始された、著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組。USB-HDDに録画されたデジタル放送番組のみ動作可能であり、「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ(移動)」になります。デジタル放送の全ての番組が「ダビング10」になるというものではありません。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。
その他、通信回線を使用しての視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

アイコン一覧／用語の説明

さまざまな情報

用語の説明(つづき)

デジタルハイビジョン

地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があります。ハイビジョンの映像は標準画質映像の画面アスペクト比4:3に対し、16:9で構成されており、有効走査線数は1080本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

デジタル放送

デジタル放送の特長

- ・高画質・高音質
- ・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
- ・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

デジタル放送の方式

このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

映像フォーマット	有効走査線数	総走査線数	走査方式
480i(525i)	480本	525本	インターレース(飛び越し走査)
480p(525p)	480本	525本	プログレッシブ(順次走査)
1080i(1125i)	1080本	1125本	インターレース(飛び越し走査)
720p(750p)	720本	750本	プログレッシブ(順次走査)

電子番組ガイド(EPG: Electronic Program Guide)

番組表のことをいいます。8日分の番組情報が送られてくるので、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報を見ることができます。本機では、Gガイドを利用して番組表を表示しています。

マルチビュー放送

マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送を行なう、などが考えられます。

ADSL モデム

本機やパソコンなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換機です。公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサネットの信号に変換したり、その逆を行ないます。

ARC(オーディオリターンチャンネル)

テレビとAVアンプをHDMIケーブル1本で接続して、映像と音声のテレビへの入力とデジタル音声のテレビからの出力が可能です。光デジタルケーブルが不要になります。テレビもAVアンプもARCに対応している必要があります。

CATVパススルー対応

ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためには【CATVパススルー対応】の受信機が必要です。

D端子

映像信号を輝度、青系統、赤系統の3つの信号に分けて接続するコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

D4映像

コンポーネント映像の480i(525i)、480p(525p)、1080i(1125i)、720p(750p)に対応し、制御信号により信号フォーマット、画面モードを識別できます。

このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。

- ・480i(525i)
有効走査線数480本(総走査線数525本)の飛び越し走査
- ・480p(525p)
有効走査線数480本(総走査線数525本)の順次走査
- ・1080i(1125i)
有効走査線数1080本(総走査線数1125本)の飛び越し走査
- ・720p(750p)
有効走査線数720本(総走査線数750本)の順次走査

画面モード制御信号があるときは、自動的に画面モードが切り換わります。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー、DVDプレーヤーなどと接続できるAV用のデジタルインターフェースです。

映像信号と音声信号、制御信号を1本のケーブルで接続できます。

HDMI CEC

HDMI CEC(Consumer Electronics Control)は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

MPEG-2 AAC

MPEGは、Moving Picture Experts Groupの略称です。MPEG-2は、通信・放送・コンピュータ業界で汎用的に使えることをめざして1994年11月に制定され、動画のコマ間の情報差だけを記録する方式で大幅なデータ圧縮を実現しています。

AACは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5ch+低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。

PCM

Pulse Code Modulationの略称でCDなどで使われているデジタル信号です。

SRS TruSurround XT

SRS TruSurround XT[®]は、2つのスピーカーのみで、豊かな重低音、明瞭な台詞と共に、真の臨場感あふれるサラウンドサウンド体験を実現します。

著作権等について

■商標・登録商標について

- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
Gガイドは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国Rovi Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、米国およびその他国々において、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- SVGA、XGA、SXGAは米国IBM社の登録商標です。
- **SRS** はSRS Labs, Inc.の商標です。
TruSurround XT技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■ソフトウェアについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数のソフトウェアコンポーネントで構成されています。それぞれ当社または第三者の著作権が存在します。

- 本製品は、FreeTypeを使用しています。
Portions of this software are copyright (C) 1996-2000 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
- 本製品は、OpenSSLを使用しています。
OpenSSL License
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
Original SSLeay License
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)
- 本製品は、ntupdateを使用しています。
Copyright (c) University of Delaware 1992-2009
Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name University of Delaware not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The University of Delaware makes no representations about the suitability this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.
- 本製品は、libxml2を使用しています。
libxml2 is free software available under the MIT License.
The MIT License
Copyright (c) 1998-2003 Daniel Veillard. All Right Reserved.
Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions: The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.
THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

本製品には、以下のオープンソースのソフトウェアが搭載されています。

- 第三者の著作権が存在し、フリーソフトウェアとして配布されるソフトウェア
- GNU General Public License (以下、GPL) に基づき利用許諾されるソフトウェア
- GNU Lesser General Public License (以下、LGPL) に基づき利用許諾されるソフトウェア

本製品に組み込まれたGPLおよびLGPLのオープンソースのソフトウェアは、以下に記載のGPLおよびLGPLの条件によりソースコードの入手、再配布の権利があります。組み込まれたGPLおよびLGPLのオープンソースのソフトウェア・リストおよびソースコードの入手方法については、下記にご連絡ください。

〒652-0807

兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号 DXアンテナ株式会社
なお、オープンソースのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

当社または第三者が著作権を持つソフトウェアについては、ソースコードの配布対象ではありません。

著作権等について(つづき)

This product uses some open source software: GPL software:linux, gcc, binutils, busybox, u-boot, ethtool, iproute2, initcripts, attr, e2fsprogs, util-linux-ng, libcap,FreeType LGPL software:directfb, glibc, libiconv MIT/X:ncurses, popt BSD:strace, netkit-telnet, xinetd zlib/libpng License:zlib, libpng MPL:SpiderMonkey libjpeg license:LibJPEG SGI FREE SOFTWARE LICENSE B :OpenGL OpenSSL

GPL

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it.
(Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it. For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software. Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or works under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the

option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

one line to give the program's name and an idea of what it does. Copyright (C) yyyy name of author

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA. Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

signature of Ty Coon, 1 April 1989 Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

If you are interested in obtaining GPL source code used in this product, please contact

LGPL

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

著作権等について(つづき)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- The modified work must itself be a software library.
- You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library,

and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.> Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990 Ty Coon, President of Vice
That's all there is to it!

If you are interested in obtaining LGPL source code used in this product, please contact

ncurses

Copyright (c) 1998-2004,2006 Free Software Foundation, Inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the Software), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

poprt

Copyright (c) 1998 Red Hat Software

BSD

Copyright (c) 2003-2010, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

zlib/libpng License

zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library version 1.2.3, July 18th, 2005 Copyright (C) 1995-2005 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler
jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu

The data format used by the zlib library is described by RFCs (Request for Comments) 1950 to 1952 in the files <http://www.ietf.org/rfc/rfc1950.txt> (zlib format), [rfc1951.txt](http://www.ietf.org/rfc/rfc1951.txt) (deflate format) and [rfc1952.txt](http://www.ietf.org/rfc/rfc1952.txt) (gzip format).

OpenSSL

LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit. See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of

著作権等について(つづき)

conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

- All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
- The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
- Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
- Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (ey@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (ey@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (ey@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscape's SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (ey@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
- If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

MPL

MOZILLA PUBLIC LICENSE Version 1.1

1. Definitions.

- 1.0.1. "Commercial Use" means distribution or otherwise making the Covered Code available to a third party.
- 1.1. "Contributor" means each entity that creates or contributes to the creation of Modifications.
- 1.2. "Contributor Version" means the combination of the Original Code, prior Modifications used by a Contributor, and the Modifications made by that particular Contributor.
- 1.3. "Covered Code" means the Original Code or Modifications or the combination of the Original Code and Modifications, in each case including portions thereof.
- 1.4. "Electronic Distribution Mechanism" means a mechanism generally accepted in the software development community for the electronic transfer of data.
- 1.5. "Executable" means Covered Code in any form other than Source Code.
- 1.6. "Initial Developer" means the individual or entity identified as the Initial Developer in the Source Code notice required by Exhibit A.
- 1.7. "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.
- 1.8. "License" means this document.
- 1.8.1. "Licensable" means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently acquired, any and all of the rights conveyed herein.
- 1.9. "Modifications" means any addition to or deletion from the substance or structure of either the Original Code or any previous Modifications. When Covered Code is released as a series of files, a Modification is:
 - A. Any addition to or deletion from the contents of a file containing Original Code or previous Modifications.
 - B. Any new file that contains any part of the Original Code or previous Modifications.
- 1.10. "Original Code" means Source Code of computer software code which is described in the Source Code notice required by Exhibit A as Original Code, and which, at the time of its release under this License is not already Covered Code governed by this License.
 - 1.10.1. "Patent Claims" means any patent claim(s), now owned or hereafter acquired, including without limitation, method, process, and apparatus claims, in any patent Licensable by grantor.
- 1.11. "Source Code" means the preferred form of the Covered Code for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an Executable, or source code differential comparisons against either the Original Code or another well known, available Covered Code of the Contributor's choice. The Source Code can be in a compressed or archival form, provided the appropriate decompression or de-archiving software is widely available for no charge.
- 1.12. "You" (or "Your") means an individual or a legal entity exercising rights under, and complying with all of the terms of, this License or a future version of this License issued under Section 6.1. For legal entities, "You" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with You. For purposes of this definition, "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of more than fifty percent (50%) of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Source Code License.

- 2.1. The Initial Developer Grant. The Initial Developer hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, subject to third party intellectual property claims:
 - (a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Initial Developer to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Original Code (or portions thereof) with or without Modifications, and/or as part of a Larger Work; and
 - (b) under Patents Claims infringed by the making, using or selling of Original Code, to make, have made, use, practice, sell, and offer for sale, and/or otherwise dispose of the Original Code (or portions thereof).
 - (c) the licenses granted in this Section 2.1(a) and (b) are effective on the date Initial Developer first distributes Original Code under the terms of this License.
 - (d) Notwithstanding Section 2.1(b) above, no patent license is granted: 1) for code that You delete from the Original Code; 2) separate from the Original Code; or 3) for infringements caused by: i) the modification of the Original Code or ii) the combination of the Original Code with other software or devices.
- 2.2. Contributor Grant. Subject to third party intellectual property claims, each Contributor hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license
 - (a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Contributor, to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Modifications created by such Contributor (or portions thereof) either on an unmodified basis, with other Modifications, as Covered Code and/or as part of a Larger Work; and
 - (b) under Patent Claims infringed by the making, using, or selling of Modifications made by that Contributor either alone and/or in combination with its Contributor Version (or portions of such combination), to make, use, sell, offer for sale, have made, and/or otherwise dispose of: 1) Modifications made by that Contributor (or

portions thereof); and 2) the combination of Modifications made by that Contributor with its Contributor Version (or portions of such combination).

(c) the licenses granted in Sections 2.2(a) and 2.2(b) are effective on the date Contributor first makes Commercial Use of the Covered Code.

(d) Notwithstanding Section 2.2(b) above, no patent license is granted: 1) for any code that Contributor has deleted from the Contributor Version; 2) separate from the Contributor Version; 3) for infringements caused by: i) third party modifications of Contributor Version or ii) the combination of Modifications made by that Contributor with other software (except as part of the Contributor Version) or other devices; or 4) under Patent Claims infringed by Covered Code in the absence of Modifications made by that Contributor.

3. Distribution Obligations.

3.1. Application of License.

The Modifications which You create or to which You contribute are governed by the terms of this License, including without limitation Section 2.2. The Source Code version of Covered Code may be distributed only under the terms of this License or a future version of this License released under Section 6.1, and You must include a copy of this License with every copy of the Source Code You distribute. You may not offer or impose any terms on any Source Code version that alters or restricts the applicable version of this License or the recipients' rights hereunder. However, You may include an additional document offering the additional rights described in Section 3.5.

3.2. Availability of Source Code.

Any Modification which You create or to which You contribute must be made available in Source Code form under the terms of this License either on the same media as an Executable version or via an accepted Electronic Distribution Mechanism to anyone to whom you made an Executable version available; and if made available via Electronic Distribution Mechanism, must remain available for at least twelve (12) months after the date it initially became available, or at least six (6) months after a subsequent version of that particular Modification has been made available to such recipients. You are responsible for ensuring that the Source Code version remains available even if the Electronic Distribution Mechanism is maintained by a third party.

3.3. Description of Modifications.

You must cause all Covered Code to which You contribute to contain a file documenting the changes You made to create that Covered Code and the date of any change. You must include a prominent statement that the Modification is derived, directly or indirectly, from Original Code provided by the Initial Developer and including the name of the Initial Developer in (a) the Source Code, and (b) in any notice in an Executable version or related documentation in which You describe the origin or ownership of the Covered Code.

3.4. Intellectual Property Matters

(a) Third Party Claims.

If Contributor has knowledge that a license under a third party's intellectual property rights is required to exercise the rights granted by such Contributor under Sections 2.1 or 2.2, Contributor must include a text file with the Source Code distribution titled "LEGAL" which describes the claim and the party making the claim in sufficient detail that a recipient will know whom to contact. If Contributor obtains such knowledge after the Modification is made available as described in Section 3.2, Contributor shall promptly modify the LEGAL file in all copies Contributor makes available thereafter and shall take other steps (such as notifying appropriate mailing lists or newsgroups) reasonably calculated to inform those who received the Covered Code that new knowledge has been obtained.

(b) Contributor APIs.

If Contributor's Modifications include an application programming interface and Contributor has knowledge of patent licenses which are reasonably necessary to implement that API, Contributor must also include this information in the LEGAL file.

(c) Representations.

Contributor represents that, except as disclosed pursuant to Section 3.4(a) above, Contributor believes that Contributor's Modifications are Contributor's original creation(s) and/or Contributor has sufficient rights to grant the rights conveyed by this License.

3.5. Required Notices.

You must duplicate the notice in Exhibit A in each file of the Source Code. If it is not possible to put such notice in a particular Source Code file due to its structure, then You must include such notice in a location (such as a relevant directory) where a user would be likely to look for such a notice. If You created one or more Modification(s) You may add your name as a Contributor to the notice described in Exhibit A. You must also duplicate this License in any documentation for the Source Code where You describe recipients' rights or ownership rights relating to Covered Code. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf, and not on behalf of the Initial Developer or any Contributor. You must make it absolutely clear than any such warranty, support, indemnity or liability obligation is offered by You alone, and You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of warranty, support, indemnity or liability terms You offer.

3.6. Distribution of Executable Versions.

You may distribute Covered Code in Executable form only if the requirements of Section 3.1-3.5 have been met for that Covered Code, and if You include a notice stating that the Source Code version of the Covered Code is available under the terms

of this License, including a description of how and where You have fulfilled the obligations of Section 3.2. The notice must be conspicuously included in any notice in an Executable version, related documentation or collateral in which You describe recipients' rights relating to the Covered Code. You may distribute the Executable version of Covered Code or ownership rights under a license of Your choice, which may contain terms different from this License, provided that You are in compliance with the terms of this License and that the license for the Executable version does not attempt to limit or alter the recipient's rights in the Source Code version from the rights set forth in this License. If You distribute the Executable version under a different license You must make it absolutely clear that any terms which differ from this License are offered by You alone, not by the Initial Developer or any Contributor. You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of any such terms You offer.

3.7. Larger Works.

You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In such a case, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code.

4. Inability to Comply Due to Statute or Regulation.

If it is impossible for You to comply with any of the terms of this License with respect to some or all of the Covered Code due to statute, judicial order, or regulation then You must: (a) comply with the terms of this License to the maximum extent possible; and (b) describe the limitations and the code they affect. Such description must be included in the LEGAL file described in Section 3.4 and must be included with all distributions of the Source Code. Except to the extent prohibited by statute or regulation, such description must be sufficiently detailed for a recipient of ordinary skill to be able to understand it.

5. Application of this License.

This License applies to code to which the Initial Developer has attached the notice in Exhibit A and to related Covered Code.

6. Versions of the License.

6.1. New Versions.

Netscape Communications Corporation ("Netscape") may publish revised and/or new versions of the License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number.

6.2. Effect of New Versions.

Once Covered Code has been published under a particular version of the License, You may always continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Covered Code under the terms of any subsequent version of the License published by Netscape. No one other than Netscape has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

6.3. Derivative Works.

If You create or use a modified version of this License (which you may only do in order to apply it to code which is not already Covered Code governed by this License), You must (a) rename Your license so that the phrases "Mozilla", "MOZILLAPL", "MOZPL", "Netscape", "MPL", "NPL" or any confusingly similar phrase do not appear in your license (except to note that your license differs from this License) and (b) otherwise make it clear that Your version of the license contains terms which differ from the Mozilla Public License and Netscape Public License. (Filling in the name of the Initial Developer, Original Code or Contributor in the notice described in Exhibit A shall not of themselves be deemed to be modifications of this License.)

7. DISCLAIMER OF WARRANTY.

COVERED CODE IS PROVIDED UNDER THIS LICENSE ON AN "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, WARRANTIES THAT THE COVERED CODE IS FREE OF DEFECTS, MERCHANTABLE, FIT FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE COVERED CODE IS WITH YOU. SHOULD ANY COVERED CODE PROVE DEFECTIVE IN ANY RESPECT, YOU (NOT THE INITIAL DEVELOPER OR ANY OTHER CONTRIBUTOR) ASSUME THE COST OF ANY NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. THIS DISCLAIMER OF WARRANTY CONSTITUTES AN ESSENTIAL PART OF THIS LICENSE. NO USE OF ANY COVERED CODE IS AUTHORIZED HEREUNDER EXCEPT UNDER THIS DISCLAIMER.

8. TERMINATION.

8.1. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically if You fail to comply with terms herein and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of the breach. All sublicenses to the Covered Code which are properly granted shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, must remain in effect beyond the termination of this License shall survive.

8.2. If You initiate litigation by asserting a patent infringement claim (excluding declaratory judgment actions) against Initial Developer or a Contributor (the Initial Developer or Contributor against whom You file such action is referred to as "Participant") alleging that:

(a) such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent, then any and all rights granted by such Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 of this License shall, upon 60 days notice from Participant terminate prospectively, unless if within 60 days after receipt of notice You either: (i) agree in writing to pay Participant a mutually agreeable reasonable royalty for Your past and

著作権等について(つづき)

future use of Modifications made by such Participant, or (ii) withdraw Your litigation claim with respect to the Contributor Version against such Participant. If within 60 days of notice, a reasonable royalty and payment arrangement are not mutually agreed upon in writing by the parties or the litigation claim is not withdrawn, the rights granted by Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 automatically terminate at the expiration of the 60 day notice period specified above.

(b) any software, hardware, or device, other than such Participant's Contributor Version, directly or indirectly infringes any patent, then any rights granted to You by such Participant under Sections 2.1(b) and 2.2(b) are revoked effective as of the date You first made, used, sold, distributed, or had made, Modifications made by that Participant.

8.3. If you assert a patent infringement claim against Participant alleging that such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent where such claim is resolved (such as by license or settlement) prior to the initiation of patent infringement litigation, then the reasonable value of the licenses granted by such Participant under Sections 2.1 or 2.2 shall be taken into account in determining the amount or value of any payment or license.

8.4. In the event of termination under Sections 8.1 or 8.2 above, all end user license agreements (excluding distributors and resellers) which have been validly granted by You or any distributor hereunder prior to termination shall survive termination.

9. LIMITATION OF LIABILITY.

UNDER NO CIRCUMSTANCES AND UNDER NO LEGAL THEORY, WHETHER TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), CONTRACT, OR OTHERWISE, SHALL YOU, THE INITIAL DEVELOPER, ANY OTHER CONTRIBUTOR, OR ANY DISTRIBUTOR OF COVERED CODE, OR ANY SUPPLIER OF ANY OF SUCH PARTIES, BE LIABLE TO ANY PERSON FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF GOODWILL, WORK STOPPAGE, COMPUTER FAILURE OR MALFUNCTION, OR ANY AND ALL OTHER COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, EVEN IF SUCH PARTY SHALL HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION OF LIABILITY SHALL NOT APPLY TO LIABILITY FOR DEATH OR PERSONAL INJURY RESULTING FROM SUCH PARTY'S NEGLIGENCE TO THE EXTENT APPLICABLE LAW PROHIBITS SUCH LIMITATION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS EXCLUSION AND LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

10. U.S. GOVERNMENT END USERS.

The Covered Code is a "commercial item," as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101 (Oct. 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept. 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

11. MISCELLANEOUS.

This License represents the complete agreement concerning subject matter hereof. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed only to the extent necessary to make it enforceable. This License shall be governed by California law provisions (except to the extent applicable law, if any, provides otherwise), excluding its conflict-of-law provisions. With respect to disputes in which at least one party is a citizen of, or an entity chartered or registered to do business in the United States of America, any litigation relating to this License shall be subject to the jurisdiction of the Federal Courts of the Northern District of California, with venue lying in Santa Clara County, California, with the losing party responsible for costs, including without limitation, court costs and reasonable attorneys' fees and expenses. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not apply to this License.

12. RESPONSIBILITY FOR CLAIMS.

As between Initial Developer and the Contributors, each party is responsible for claims and damages arising, directly or indirectly, out of its utilization of rights under this License and You agree to work with Initial Developer and Contributors to distribute such responsibility on an equitable basis. Nothing herein is intended or shall be deemed to constitute any admission of liability.

13. MULTIPLE-LICENSED CODE.

Initial Developer may designate portions of the Covered Code as "Multiple-Licensed". "Multiple-Licensed" means that the Initial Developer permits you to utilize portions of the Covered Code under Your choice of the NPL or the alternative licenses, if any, specified by the Initial Developer in the file described in Exhibit A.

EXHIBIT A -Mozilla Public License.

``The contents of this file are subject to the Mozilla Public License Version 1.1 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at <http://www.mozilla.org/MPL/>

Software distributed under the License is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing rights and limitations under the License.

The Original Code is _____.

The Initial Developer of the Original Code is _____.

Portions created by _____ are Copyright (C) _____

_____. All Rights Reserved.

Contributor(s): _____.

Alternatively, the contents of this file may be used under the terms of the _____

license (the "[] License"), in which case the provisions of [] License are applicable instead of those above. If you wish to allow use of your version of this file only under the terms of the [] License and not to allow others to use your version of this file under the MPL, indicate your decision by deleting the provisions above and replace them with the notice and other provisions required by the [] License. If you do not delete the provisions above, a recipient may use your version of this file under either the MPL or the [] License."

[NOTE: The text of this Exhibit A may differ slightly from the text of the notices in the Source Code files of the Original Code. You should use the text of this Exhibit A rather than the text found in the Original Code Source Code for Your Modifications.]

LibJPEG

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

SGI_Free

SGI FREE SOFTWARE LICENSE B (Version 1.0 [1/25/2000])

1. Definitions.

- "Additional Notice Provisions" means such additional provisions as appear in the Notice in Original Code under the heading "Additional Notice Provisions."
- "API" means an application programming interface established by SGI in conjunction with the Original Code.
- "Covered Code" means the Original Code or Modifications or the combination of the Original Code and Modifications, in each case including portions thereof.
- "Hardware" means any physical device that accepts input, processes input, stores the results of processing, and/or provides output.
- "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.
- "Licensable" means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently acquired, any and all of the rights conveyed herein.
- "License" means this document.
- "Modifications" means any addition to the substance or structure of the Original Code and/or any addition to or deletion from previous Modifications. When Covered Code is released as a series of files, a Modification is:
 - A. Any addition to the contents of a file containing Original Code and/or any addition to or deletion from previous Modifications.
 - B. Any new file that contains any part of the Original Code or previous Modifications.
- "Notice" means any notice in Original Code or Covered Code, as required by and in compliance with this License.
- "Original Code" means source code of computer software code which is described in the source code Notice required by Exhibit A as Original Code, and updates and error corrections specifically thereto.
- "Recipient" means an individual or a legal entity exercising rights under, and complying with all of the terms of, this License or a future version of this License issued under Section 8. For legal entities, "Recipient" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with Recipient. For purposes of this definition, "control" of an entity means (a) the power, direct or indirect, to direct or manage such entity, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.
- "SGI" means Silicon Graphics, Inc.

2. License Grant and Restrictions.

- License Grant. Subject to the provisions of this License and any third party intellectual property claims, for the duration of intellectual property protections inherent in the Original Code, SGI hereby grants Recipient a worldwide, royalty-free, non-exclusive license, to do the following: (i) under copyrights Licensable by SGI, to reproduce, distribute, create derivative works from, and, to the extent applicable, display and perform the Original Code alone and/or as part of a Larger Work; and (ii) under any patent claims Licensable by SGI and embodied in the Original Code, to make, have made, use, practice, sell, and offer for sale, and/or otherwise dispose of the Original Code. Recipient accepts the terms and conditions of this License by undertaking any of the aforementioned actions.
- Restriction on Patent License. Notwithstanding the provisions of Section 2.1(ii), no patent license is granted: 1) separate from the Original Code; nor 2) for infringements caused by (i) modification of the Original Code, or (ii) the combination of the Original Code with other software or Hardware.
- No License For Hardware Implementations. The licenses granted in Section 2.1 are not applicable to implementation in Hardware of the algorithms embodied in the Original Code.
- Modifications License and API Compliance. Modifications are only licensed under Section 2.1(i) to the extent such Modifications are fully compliant with any API as may be identified in Additional Notice Provisions as appear in the Original Code.

3. Redistributions.

A. Retention of Notice/Copy of License. The Notice set forth in Exhibit A, below, must be conspicuously retained or included in any and all redistributions of Covered Code. For distributions of the Covered Code in source code form, the Notice must appear in every file that can include a text comments field; in executable form, the Notice and a copy of this License must appear in related documentation or collateral where the

Recipient's rights relating to Covered Code are described. Any Additional Notice Provisions which actually appears in the Original Code must also be retained or included in any and all redistributions of Covered Code.

B. Alternative License. Provided that Recipient is in compliance with the terms of this License, Recipient may distribute the source code and/or executable version(s) of Covered Code under (1) this License; (2) a license identical to this License but for only such changes as are necessary in order to clarify Recipient's role as licensor of Modifications, without derogation of any of SGI's rights; and/or (3) a license of Recipient's choosing, containing terms different from this License, provided that the license terms include this Section 3 and Sections 4, 6, 7, 10, 12, and 13, which terms may not be modified or superseded by any other terms of such license. If Recipient elects to use any license other than this License, Recipient must make it absolutely clear that any of its terms which differ from this License are offered by Recipient alone, and not by SGI.

C. Indemnity. Recipient hereby agrees to indemnify SGI for any liability incurred by SGI as a result of any such alternative license terms Recipient offers.

4. Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically if Recipient breaches any term herein and fails to cure such breach within 30 days thereof. Any sublicense to the Covered Code that is properly granted shall survive any termination of this License, absent termination by the terms of such sublicense. Provisions that, by their nature, must remain in effect beyond the termination of this License, shall survive.

5. No Trademark Or Other Rights. This License does not grant any rights to: (i) any software apart from the Covered Code, nor shall any other rights or licenses not expressly granted hereunder arise by implication, estoppel or otherwise with respect to the Covered Code; (ii) any trade name, trademark or service mark whatsoever, including without limitation any related right for purposes of endorsement or promotion of products derived from the Covered Code, without prior written permission of SGI; or (iii) any title to or ownership of the Original Code, which shall at all times remain with SGI. All rights in the Original Code not expressly granted under this License are reserved.

6. Compliance with Laws; Non-Infringement. Recipient hereby assures that it shall comply with all applicable laws, regulations, and executive orders, in connection with any and all dispositions of Covered Code, including but not limited to, all export, re-export, and import control laws, regulations, and executive orders, of the U.S. government and other countries. Recipient may not distribute Covered Code that (i) in any way infringes (directly or contributorily) the rights (including patent, copyright, trade secret, trademark or other intellectual property rights of any kind) of any other person or entity or (ii) breaches any representation or warranty, express, implied or statutory, to which, under any applicable law, it might be deemed to have been subject.

7. Claims of Infringement. If Recipient learns of any third party claim that any disposition of Covered Code and/or functionality wholly or partially infringes the third party's intellectual property rights, Recipient will promptly notify SGI of such claim.

8. Versions of the License. SGI may publish revised and/or new versions of the License from time to time, each with a distinguishing version number. Once Covered Code has been published under a particular version of the License, Recipient may, for the duration of the license, continue to use it under the terms of that version, or choose to use such Covered Code under the terms of any subsequent version published by SGI. Subject to the provisions of Sections 3 and 4 of this License, only SGI may modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

9. DISCLAIMER OF WARRANTY. COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS." ALL EXPRESS AND IMPLIED WARRANTIES AND CONDITIONS ARE DISCLAIMED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY IMPLIED WARRANTIES AND CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, SATISFACTORY QUALITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, AND NON-INFRINGEMENT. SGI ASSUMES NO RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE SOFTWARE. SHOULD THE SOFTWARE PROVE DEFECTIVE IN ANY RESPECT, SGI ASSUMES NO COST OR LIABILITY FOR SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. THIS DISCLAIMER OF WARRANTY IS AN ESSENTIAL PART OF THIS LICENSE. NO USE OF ANY COVERED CODE IS AUTHORIZED HEREUNDER EXCEPT SUBJECT TO THIS DISCLAIMER.

10. LIMITATION OF LIABILITY. UNDER NO CIRCUMSTANCES NOR LEGAL THEORY, WHETHER TORT (INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, NEGLIGENCE OR STRICT LIABILITY), CONTRACT, OR OTHERWISE, SHALL SGI OR ANY SGI LICENSOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF GOODWILL, WORK STOPPAGE, LOSS OF DATA, COMPUTER FAILURE OR MALFUNCTION, OR ANY AND ALL OTHER COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, EVEN IF SUCH PARTY SHALL HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION OF LIABILITY SHALL NOT APPLY TO LIABILITY FOR DEATH OR PERSONAL INJURY RESULTING FROM SGI'S NEGLIGENCE TO THE EXTENT APPLICABLE LAW PROHIBITS SUCH LIMITATION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THAT EXCLUSION AND LIMITATION MAY NOT APPLY TO RECIPIENT.

11. Indemnity. Recipient shall be solely responsible for damages arising, directly or indirectly, out of its utilization of rights under this License. Recipient will defend, indemnify and hold harmless Silicon Graphics, Inc. from and against any loss, liability, damages, costs or expenses (including the payment of reasonable attorneys fees) arising out of Recipient's use, modification, reproduction and distribution of the Covered Code or out of any representation or warranty made by Recipient.

12. U.S. Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" consisting of "commercial computer software" as such terms are defined in title 48 of the Code of Federal Regulations and all U.S. Government End Users acquire only the rights set forth in this License and are subject to the terms of this License.

13. Miscellaneous. This License represents the complete agreement concerning the its subject matter. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed so as to achieve as nearly as possible the same legal and economic effect as the original provision and the remainder of this License will remain in effect. This License shall be governed by and construed in accordance with the laws of the United States and the State of California as applied to agreements entered into and to be performed entirely within California between California residents. Any litigation relating to this License shall be subject to the exclusive jurisdiction of the Federal Courts of the Northern District of California (or, absent subject matter jurisdiction in such courts, the courts of the State of California), with venue lying exclusively in Santa Clara County, California, with the losing party responsible for costs, including without limitation, court costs and reasonable attorneys fees and expenses. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not apply to this License.

Exhibit A

License Applicability. Except to the extent portions of this file are made subject to an alternative license as permitted in the SGI Free Software License B, Version 1.0 (the "License"), the contents of this file are subject only to the provisions of the License. You may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at Silicon Graphics, Inc., attn: Legal Services, 1600 Amphitheatre Parkway, Mountain View, CA 94043-1351, or at:

<http://oss.sgi.com/projects/FreeB>

Note that, as provided in the License, the Software is distributed on an "AS IS" basis, with ALL

EXPRESS AND IMPLIED WARRANTIES AND CONDITIONS DISCLAIMED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY IMPLIED WARRANTIES AND CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, SATISFACTORY QUALITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, AND NON-INFRINGEMENT.

Original Code. The Original Code is: [name of software, version number, and release date], developed by Silicon Graphics, Inc. The Original Code is Copyright (c) [dates of first publication, as appearing in the Notice in the Original Code] Silicon Graphics, Inc. Copyright in any portions created by third parties is as indicated elsewhere herein. All Rights Reserved.

Additional Notice Provisions: [such additional provisions, if any, as appear in the Notice in the Original Code under the heading "Additional Notice Provisions"]

さくいん

あ

アイコン……………123
暗証番号……………71～73
アンテナ設定……………55, 81, 82
アンテナ電源……………82
アンテナの接続……………20～22
一時停止 (ボタン)……………15, 106
イベントリレー……………100
今すぐ録画……………99
色あい……………64
色温度……………64
色の濃さ……………64
色ボタン……………15
映像切換……………50
映像モード (切換)……………63
エコ設定……………70
お知らせ・情報 (メニュー)
……………48, 49, 52, 53
おやすみタイマー (ボタン)……………15, 38
音質設定の初期化……………92
音声切換 (ボタン)……………15, 38
音声設定……………66～69
音声モード (切換)……………67
音量 (ボタン)……………12, 14, 34

か

画質設定……………62～65
画質設定の初期化……………92
画面設定……………75
画面表示 (ボタン)……………15, 39, 105
画面モード……………40, 41
かんたん設定……………30～32, 76
機能設定の初期化……………92
居住地域設定……………84
緊急警報放送……………90, 123
黒レベル……………64
決定ボタン……………15, 48
降雨対応放送……………123
高音……………67
高速起動……………90
告知ランプ……………12
困ったときは……………116～120
コントラスト……………64
コントロール部……………12
コンポーネント映像……………23

さ

サービス切換……………36
再生 (ボタン)……………15, 105
再スキャン……………77, 78
サラウンド……………123
時刻指定予約……………58, 102
視聴制限設定……………71～73
視聴予約……………56～61

自動ダウンロード……………91
字幕 (ボタン)……………15, 39
シャープネス……………64
受信レベル……………55, 81～82
消音 (ボタン)……………14
初期スキャン……………77
初期設定……………76～85
数字ボタン……………14, 34, 35
スタンド……………18, 113
スピーカー出力……………69
制限設定……………71～73
静止画 (ボタン)……………15, 51
設定 (メニュー)……………48, 49, 62～93
設定初期化……………92, 93
全情報初期化……………93
側面端子入力……………13
USB-HDD について……………94～96
USB-HDD の登録……………97～98
USB-HDD の登録解除……………109
外付け USB-HDD の取り付け / 取外し
……………28
その他の設定……………86～91

た

ダウンロード……………91
多チャンネル放送……………123
地上デジタルアンテナ入力端子
……………13, 20～22
地上デジタル放送……………34, 110
地上デジタルボタン……………14, 34
地デジ難視聴対策衛星放送……………81
チャンネルへVボタン
……………12, 14, 34
チャンネル一覧表 (地上デジタル放送)
……………112
チャンネル一覧表 (BS/110 度 CS)
……………35
チャンネルスキップ……………80
チャンネル設定……………77～80
注目番組一覧……………46
低音……………67
停止 (ボタン)……………15, 105
データ放送……………36, 123
デジタル音声 (光) 出力端子……………13, 25
デジタルハイビジョン……………124
デジタル放送……………110, 111, 124
テレビからのお知らせ……………52
テレビ操作 (メニュー)……………48, 49
電源 (ボタン)……………12, 14, 29, 34
電源ランプ……………12
電子番組ガイド (EPG)……………124

な

入力切換 (ボタン)……………12, 14, 37
ネットワーク接続設定……………86

ネットワーク設定の初期化……………92
ノイズリダクション……………65

は

USB-HDD の初期化……………108
早戻し (ボタン)……………15, 106
早送り (ボタン)……………15, 106
バックライト……………64
バランス……………67
番組検索 (ジャンル/出演者)……………45
番組検索からの予約……………57
番組内容 (ボタン)……………15, 47
番組表 (ボタン)……………15, 42～46
番組表からの予約……………57
デジタル音声出力設定……………68
ぴったり音量……………68
ビットストリーム……………25, 68
ビデオ入力端子……………13, 23
付属品……………17
ヘッドホン出力……………69
ヘッドホン端子……………13
ヘッドホン音量……………51
放送局からのお知らせ……………52

ま

マルチビュー放送……………50, 124
無信号パワーオフ……………70
無操作パワーオフ……………70
メニュー (ボタン)……………12, 15, 48
文字スーパー……………83
戻るボタン……………15, 48

や

郵便番号設定 84
予約一覧 (ボタン) 15, 60, 103

ら

リモコン受光部 12, 14
リモコンの準備 17
リンク設定 74
録画 (ボタン) 15, 99
録画一覧 (ボタン) 15, 105
録画一覧 (メニュー) 48, 49, 105
録画番組の消去 107
録画番組の全消去 108
録画予約 100 ~ 104

A、B、C・・・

AAC (MPEG-2 AAC) 124
ADSL モデム 27, 124
ARC (オーディオリターンチャンネル)
..... 25, 74, 124
BS/110 度 CS-IF 入力端子 13, 21
BS デジタル放送 34, 35, 111
BS ボタン 14, 34, 35
BS ラジオ放送 36
CATV (ケーブルテレビ) 放送 22
CATV パススルー対応 124
CS ボード 53
CS ボタン 14, 34, 35
D 端子 124
D 端子入力 13, 23
d データボタン 15, 36
D4 映像 124
EPG (電子番組ガイド) 124
G ガイド設定 85
HDMI 124
HDMI CEC 24, 56, 74, 124
HDMI 映像・音声入力端子
..... 13, 24, 25
LAN 端子 13, 26, 27
miniB-CAS カード 19, 110
miniB-CAS カード情報 54
MPEG-2 AAC 124
PCM 25, 68, 124
SRS TruSurround XT 68, 124

1、2、3・・・

110 度 CS デジタル放送
..... 34, 35, 111
3 桁入力ボタン 15, 34

記号

△▽◀▶ボタン 15, 48

取扱い・修理に関するご質問は、まず **お買い上げの販売店へ** お問い合わせください。

販売店が分らずお困りの場合は、下記のご相談窓口までお問い合わせください。その際は、

・この製品の型番(取扱説明書又は保証書などに記載しています)・ご購入日・具体的な症状などをお教えください。

※故障の場合、お問い合わせの前にこの説明書の「困ったときは」もご参照ください。

船井電機お客様ご相談窓口 お買い物・取扱い・修理・補修部品のご注文に関するお問い合わせ

音声ガイダンスに従って、お問い合わせの内容を電話のプッシュボタン(PB)信号で選択してください。担当するご相談窓口へおつなぎします。

※修理受付センターへはおつなぎできませんので、直接お問い合わせください。



0120-952-932 (通話料 無料)

各窓口の受付時間 9:00 ~ 17:30

(土曜・日曜・祝日及び夏季休暇・年末年始は除く)

・IP電話などで上記番号をご利用になれない場合は、各相談窓口まで直接お問い合わせください。(通話料: 有料)
・ナビダイヤルでのお問い合わせは、2010年3月末で終了しました。ご利用誠にありがとうございました。

1

お買い物・取扱いのご相談窓口

船井電機株式会社 お客様ご相談室

電話 (072) 871-1110 FAX (072) 871-1199

Web <http://www.funai.jp/support/>

各相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

・お客様より船井電機株式会社およびグループ会社にお電話でいただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。また、折り返しお電話させていただくための、ナンバーディスプレイを採用しています。あらかじめご了承のうえ、お問い合わせください。
・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、サービス活動およびその後の安全点検活動のために、弊社のグループ会社および秘密保持契約において厳正に管理された業務委託会社に個人情報を提供させていただくことがあります。

2

修理ご相談窓口(技術相談窓口)、修理品持込・送付先、アフターサービス

対象地区 関東・甲信越を除く全国

船井サービス株式会社 本社カスタマーセンター

電話 (06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

住所 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

対象地区 関東・甲信越

船井サービス株式会社 東京カスタマーセンター

電話 (042) 679-5402 FAX (042) 679-5406

住所 〒192-0363 東京都八王子市別所 1-18-10

Web <http://www.funai-service.co.jp/repair/>

船井サービス株式会社

修理受付センター

(出張修理・持込修理受付窓口)

◆出張修理のご依頼や修理品の持ち込み・ご送付は下記窓口でもお受けしております。

札幌修理受付センター

☎(011)281-0130 FAX(011)281-0137
〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西 10-4
南大通ビルアネックス 1F

仙台修理受付センター

☎(022)299-1658 FAX(022)299-1662
〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋 3-5
嶋原ビル 1F

名古屋修理受付センター

☎(052)735-0440 FAX(052)735-0441
〒466-0064 愛知県名古屋市中区鶴舞 3-4-3
富田ビル 2F

阿南修理受付センター

☎(0884)42-3390 FAX(0884)42-3391
〒779-1121 徳島県阿南市那賀川町黒地 318-1

福岡修理受付センター

☎(092)475-1252 FAX(092)475-3227
〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町 17-7
サンシティパーキングビル 1F

3

付属品(リモコンなど)・補修部品のご注文窓口

船井サービス株式会社 部品受注センター(全国)

電話 (06) 6748-7522 FAX (06) 0120-0271-82(通信料: 無料)

Web <http://www.funai-service.co.jp/shop/> (オンラインショッピング)

名称・所在地・電話番号は都合により予告無く変更する場合がございますので、ご了承ください。

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

受付時間9:00~17:30(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く) ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

東京支店 HE課

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19番地 秋葉原ビルディング7F
TEL(03)3526-5318 FAX(03)3526-5404

北関東支店 HE課

〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町3丁目312番地 OTビル2F
TEL(048)652-3311 FAX(048)652-3310

中部支店 名古屋営業部 HE課

〒462-0845 名古屋市中区柳原2丁目8番3号 ダイゴビル3F
TEL(052)919-6531 FAX(052)919-6536

大阪支店 HE課

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
TEL(06)6889-1530 FAX(06)6889-1540

福岡支店 HE課

〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目9番21号
TEL(092)541-0168 FAX(092)512-4809

(1302)

販売元: **DXアンテナ株式会社** 〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号

製造元: 船井電機株式会社 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2013年3月現在)

Printed in Thailand

A32FOJT/A32LOJT

1EMN30419 ★★★★★



* 1 E M N 3 0 4 1 9 *